

パソコンノートテイクスキルアップ！教材集

やってみよう！ 関係入力



PEPNet-
Japan

はじめに

2008年に「パソコンノートテイク導入支援ガイド やってみよう！パソコンノートテイク」を発行して以来、パソコンノートテイクに取り組む大学は確実に増えてきました。その中で、次第に「始めてはみたけれどなかなか上達しない」「支援したい学生はたくさん集まったが、練習方法がわからない」といった声が聞かれるようになりました。

こうした支援現場の新たな声に応えるべく、日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク（PEPNet-Japan）では、情報保障評価事業 文字情報保障WGを立ち上げ、2009年度から教材開発に着手してきました。

パソコンノートテイクの主要な技術である「関係入力」はどのようにすれば上達するのか、そもそも関係入力とはどのように行われているのか、学習者の多様なニーズに応えるにはどんな教材を提供したらいいか…。WGでは、さまざまな関係入力事例を分析し、アイデアを出し合いながら、こうした議論を重ねてきました。そうして完成したのがこのスキルアップ教材集です。

この教材集とテキストの特徴は、(1)自分の力に応じた練習ができること、(2)使いやすく取り組みやすいこと、(3)一人でも関係入力練習ができることです。ぜひ一人一冊手にとって、直接書き込みながら使ってみてください。

それから、本テキストの発行にあわせて、関係入力の練習用ソフトウェア「バーチャル・パートナー」も開発しました。このソフトウェアは、関係入力を思い切り練習したいという要望に応え作成したもので、パートナーがいなくても一人で関係入力の練習ができるよう設計されています。

これらの教材開発にあたっては、多くの方々にご協力をいただきました。入力事例を提供して下さった方々、授業素材を提供して下さった先生方、トレーニングのアイデアを下された関係者の方々に厚くお礼を申し上げます。この教材が、多くの支援者・学習者の皆様のスキルアップに役立つことを、心から期待しています。

2012年3月吉日

日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク

(PEPNet-Japan)事務局

付属CD-ROMの使いかた

テキストに沿って学習を進めていくと、以下のような「CD-ROM参照」を示すマークが随所に掲載されています。CD-ROMの中のメニューファイル(.htm)を開くと、テキストの流れに沿った教材一覧を見ることができ、必要なファイルを開けるようになっています。練習したい内容を選び、学習を進めましょう。



Microsoft Wordファイルで作られた穴埋めドリル教材です。ファイル名には「授業名・練習種別」が書かれているので、テキストに従って使いたいファイルを開いてください。



練習素材の音声ファイルです。MP3形式になっています。ファイル名は「授業名」になっているので、テキストに従って使いたいファイルを開いてください。



Mpeg形式の動画ファイルです。CD-ROMには、バーチャル・パートナーを使って練習するための練習素材や、連係入力の解説動画、画面表示例の動画が収録されています。



バーチャルなパートナーとペアを組み、連係入力の練習ができるソフトウェアで、連係入力スキルの実力診断や、連係入力練習の際に使用します。簡単な手順でパソコンにインストールすることができます。



テキスト形式のファイルです。バーチャル・パートナーで練習する際の、パートナーの入力文や重要語リストがあります。バーチャルパートナーの設定画面から、これらファイルを選択して設定できるようになっています。

注

本CD-ROMに収録されている動画、音声、文字起こし文等の各種ファイルは、日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク(PEPNet-Japan)情報保障評価事業文字情報保障ワーキンググループがパソコンノートテイク練習を目的として企画・制作したものです。当目的以外の用途で使用すること、及び収録されている授業の動画、連係入力解説の動画、授業の音声の各ファイルを無断で複製、販売、レンタル、放送、インターネット配信することをかたく禁じます。

本テキスト及びCD-ROMは、希望者に無償で配布しています。ご希望の方はPEPNet-Japan事務局までお申し込みください。無断で複製、販売はしないでください。

もくじ

パソコンノートテイクとは？

パソコンノートテイクの概要

4



実力診断してみよう！—タイピングスキル

やってみよう！実力診断

5

【解説】タイピングスキル実力診断

9



関係入力とは？

関係入力の概要

42



タイピング練習をしよう！

タイピングスキルとは？

11

学習のポイント

11

タイピング練習の方法① ソフトを用いた練習 12

タイピング練習の方法② いろいろな練習方法 14

実力診断してみよう！—関係入力スキル

やってみよう！実力診断

46

【解説】関係入力スキル実力診断

55

【参考】バーチャルパートナーのインストール

57



実力診断してみよう！—単独入力スキル

やってみよう！実力診断

19

【解説】単独入力スキル実力診断

26



単独入力練習をしよう！

単独入力スキルとは？

28

学習のポイント

28

単独入力練習の方法① 穴埋めドリル 29

【参考】穴埋めドリルの作り方

34

単独入力練習の方法② 入力—話速調整 39

関係入力練習をしよう！

関係入力スキルとは？

58

学習のポイント

58

関係入力練習の方法① 穴埋めドリル 59

関係入力練習の方法② 交互入力 65

【解説】関係入力つまずきのポイント

68

【解説】つまずきの対処法

69

関係入力練習の方法③ バーチャルパートナー 75

【参考】バーチャルパートナーの機能

82

【解説】関係入力のプロセス

85

ニーズに応じた工夫・改善

【参考】表示画面の設定

89

【参考】表示のタイミング

91

相談でのトラブル事例

聴覚に障害のある高校生が、
到着の相談窓口として公
課の運送先に問い合わせ
た際、運送先が対応してく
れず、面談試験のときに
はできませんか？との質問



【巻末資料】練習問題解答例

単独入力の力をつけよう！穴埋めドリル

94

単独入力の力をつけよう！入力—話速調整

118

関係入力の力をつけよう！穴埋めドリル

128

関係入力の力をつけよう！交互入力

148



パソコンノートテイクとは？

パソコンノートテイクの概要

パソコンノートテイクは、パソコンの文字入力を利用してその場の音情報を伝えるもので、聴覚障害学生への情報保障の手段の一つです。大学・短期大学等(以下、大学)で一般的に普及している手書きのノートテイクと同様、聞こえてくる音情報をパソコンを用いて入力し、聴覚障害学生に提示します。

パソコンノートテイクを習得するためには、パソコンで文字を入力するタイピングスキルの他、授業中の先生の話聞き取り、内容を理解しながら入力するスキルや、一緒に入力するパートナーの様子を見て、上手に協力しながら入力する連係入力のスキルなどが求められます。

本書では、こうしたパソコンノートテイクのスキルを身につけ、実際の授業で支援できるようになるために必要な練習教材やスキルアップのヒントをたくさん紹介しています。ステップバイステップで少しずつ実力をあげていけるよう、ぜひ仲間と一緒にチャレンジしてみてください！

パソコンノートテイクの様子



パソコンノートテイクに必要なスキル

パソコンノートテイクのためには、以下のようなスキルが必要です。

タイピングスキル

速く正確にタイピングできる力

単独入力スキル

授業を正しく聞き取り、ポイントを押さえて入力する力

連係入力スキル

パートナーにあわせて自分の入力を調整する力



実力診断してみよう！ — タイピングスキル

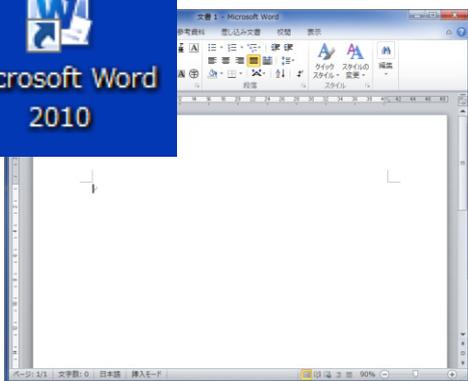
やってみよう！実力診断

はじめに、現在のあなたのタイピングスキルを診断してみましょう。

どれだけ速く、正確に、長く打ち続けられるかを測定するための診断です。テキストに付属しているCD-ROMから、実力診断用の音声ファイルを再生し、これを聞きながら話されている内容を入力して下さい。音声は5分間で、話のスピードが少しずつ速くなっていきます。入力が遅れても、要約はせず一字一句話された通りに入力して下さい。



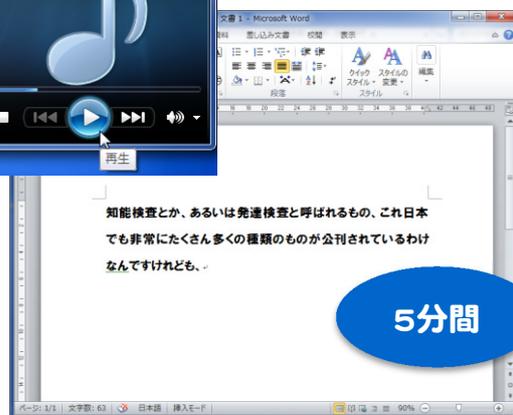
CD-ROM
実力診断タイピング.mp3



Wordやメモ帳など、文字入力のできるアプリケーションを起動する。



知能検査とか、
あるいは...



5分間

音声ファイルを再生しながら、聞こえたとおりに入力する。

- 音声はだんだん速くなります
- 遅れても要約せず、一字一句聞こえた通りに入力して下さい

追いつけなくなったら終了！
漢字変換等でつまづいて止まってしまったときは、
途中の文章を省略して続きを打ってもかまいません（2回まで！）



入力が終わったら採点ページへ

【採点】タイピングスキル

自分が入力した文章を読み返し、原文と比較して、チェックしてみましょう。

- 最後まで続けて入力できましたか？
どこまで入力できたか、**／** をつけましょう。
- ミスタイプはありませんか？
入力ミスをしたところに、**○** をつけましょう。
- 漢字の変換ミスはありませんか？
変換ミスをしたところに、**△** をつけましょう。
- 抜けている語や文はありませんか？
入力できなかった部分に **下線** を引きましょう。



自分の入力を振り返ることで弱点が見つかるよ

相談対応でのトラブル事例

聴覚障害のある高校生から、受験に関する相談窓口として公開している入試課の連絡先に問い合わせがあり、「来年度の受験を検討しているが、難聴があるので、面接試験の時に配慮してもらうことはできますか？」との質問がありました。

ここまで130字/分(1分)

対応した職員はこれまで入学試験時に特別な配慮をしたという記録や経験がないことから、個人的な判断で安易に配慮が出来ると伝えてしまっただけは問題になるだろうと考え、「本学では今のところそういった配慮はしていません」と回答しました。

ここまで150字/分(1分30秒)

あとになって、センター試験や他の大学の入学試験では障害のある学生への配慮を実施していて、様々な対応方法があることがわかりました。けれども、問い合わせしてきた高校生の連絡先を確認していなかったため、あとになってから、大学のほうから連絡を取ることができませんでした。

高校生本人は、関心のあるいくつかの大学に同じように事前に問い合わせ、配慮の実施を検討してくれるかどうか確認をしていました。「今のところ配慮はしていない」と回答したこの大学は、今後も配慮を実施するつもりはないだろう、入学後も支援はしない障害学生に理解のない大学なのだろうと判断しました。

ここまで180字/分(3分)

同じように問い合わせをした別の大学のほうが試験時の配慮について丁寧に対応してくれたため、安心して受験できるほうが良いと考え、別の大学を受験することに決めました。

窓口として対応した入試課の職員は、単にこれまで経験がないという意味で「配慮していない」と答えたのですが、問い合わせた高校生としては、この回答が大学全体の対応や障害学生への姿勢全てを表すものとして受け止めました。職員個人がその場で判断できない場合には、回答を保留して、学内で検討してから改めて答えるという対応が必要なケースだったのではないかと言えます。

ここまで200字/分(4分)

現在、障害のある学生がいなくて、支援もしていない大学の場合は、受験あるいは入学するかもわからない障害学生のために、相談対応の体制を整えるということは、とても負担の大きな作業と思われるかもしれません。

しかし、受験を控えた障害学生から、支援に関して何か問い合わせがあった時から、その大学の支援の体制に目が向けられ始めている、と言えるのです。

ここまで280字/分(5分)

入力を継続できた時間

分

ミスタイプ

回

漢字ミス

回

入力できなかった箇所

回

確認が終わったら診断ページへ

【実施日】

1回目	2回目	3回目	4回目	5回目

項目によって、できたところまで色を塗りましょう。
苦手な項目は、次ページからの練習教材を使って、スキルアップ！



【診断】 タイピングスキル

1 どのくらい続けて入力できましたか？



2 ミスタイプはどのくらいありましたか？



3 変換ミスはどのくらいありましたか？



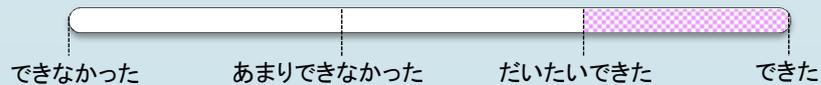
4 聞き間違い、入力できなかった言葉はどのくらいありましたか？



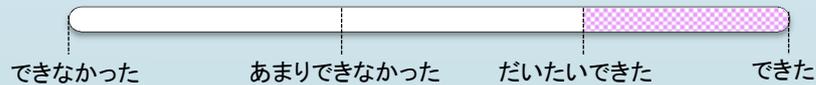
5 キーボードを見ずに入力できましたか？



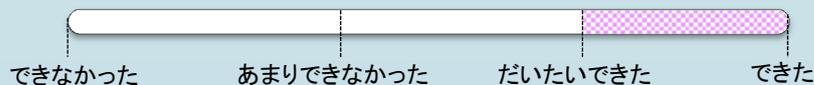
6 すべての指をバランスよく使って入力できましたか？



7 キーボードは音がしないように静かに叩けましたか？



8 疲れにくい姿勢で入力できましたか？



クリアできない項目がある…11ページからの練習へ
全部クリアできた！……………19ページへ

【解説】 タイピングスキル実力診断

タイピングスキルをマスターするためには、いくつかの重要なポイントがあります。
ここでは、5～8ページで行った実力診断を元に、この内容を解説していきます。

タイピング速度・持久力

パソコンノートテイクでスムーズに支援を行うためには、150字～200字／分程度以上の入力速度が必要とされています。実力診断では、だんだんスピードが速くなる音声を使って入力を行いました。下図を参考に、自分がどのくらいの速さで入力できたのか確認してみましょう。

CHECK MORE

0分～1分	約130字／分
1分～2分	約150字／分
2分～3分	約180字／分
3分～4分	約200字／分
4分～5分	約300字／分

CLEAR

1 どのくらい続けて入力できましたか？ CLEAR



正確な入力と変換

タイピングは、速さのほかに正確さが求められます。どんなに入力速度が速くても、ミスタイプや漢字の変換間違い、内容の入力漏れがあると、正しい情報を伝えることができません。

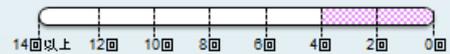
CHECK MORE

● 特にミスしやすいキーはありましたか？

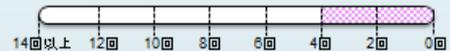
● 変換ミスした漢字は？ミスの原因は？（言葉を知らなかった、慌てていた、etc.）

● 間違って入力した言葉は？入力できなかった言葉は？ミスの原因は？

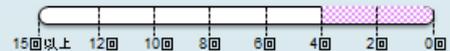
2 ミスタイプはどのくらいありましたか？



3 変換ミスはどのくらいありましたか？



4 聞き間違い、入力できなかった言葉はどのくらいありましたか？



正しい指使い

速く正確な入力を身につけるには、タッチタイプの習得が効果的です。FとJの位置（ホームポジション）に両手の人差し指を置き、指の位置を意識して入力練習をすれば、CHECK POINT1～4の結果も良くなっていきます。

CHECK MORE

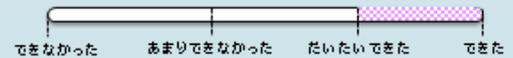
- キーボードを見てしまうのは、どんな時でしたか？

- 10本指のうち、特に苦手な指、使いづらい指はどれですか？

5 キーボードを見ずに入力できましたか？



6 すべての指をバランスよく使って入力できましたか？



長く入力を続けるために

パソコンノートテイクでは、2～3人のチームで90分の授業を担当します。適切な姿勢を心がけ、パソコンの置き方等を工夫することで、疲れにくくなり長く入力を続けられるようになります。

CHECK MORE

- 腕：ひじの角度は90度以上で、キーボードに自然に手が届いていますか？
- 足：足裏全体がしっかり床についていますか？
(可能であれば、足台や高さが調節できる椅子を使うと、姿勢が保ちやすくなります)

7 キーボードは音がしないように静かに叩けましたか？



8 疲れにくい姿勢で入力できましたか？



参考：パソコンを使う時の姿勢

http://jp.fujitsu.com/about/design/ud/vdt/index_page3.html

ウェブサイト上で、パソコンを使う時の姿勢や環境づくりについて解説されています。

授業での情報保障では椅子や机が変更できない場合も多いですが、適切な姿勢を身につけるための参考になる情報が掲載されています。

タイピング練習をしよう！

タイピングスキルとは？

パソコンノートテイクを行うためには、一定のタイピング速度で正しく、継続的に入力していく力が求められます。また、キーボードを見ずに入力していく「タッチタイプ」や、それを支える正しい指使い、そして入力時の音や姿勢などもパソコンノートテイクを行っていく上では重要なポイントと言えます。

ここでは、こうしたタイピングスキルを向上させるためのポイントと学習方法を紹介していきます。



学習のポイント！

自分のスキルを把握する

今、自分がどのくらいのタイピングスキルを持っているのかを知り、自分に合わせたレベルのタイピング練習を選びましょう。各種タイピングソフトにはレベル分けがされているものもあります。タッチタイプそのものにまだ慣れていない人は、単語入力や文章入力よりも、ホームポジションを学べるタイプのものから始めてみましょう。

速く、正しく入力する

タイピングスキルのポイントは、速さと正確さです。

「速さ」は、1分間あたりの入力文字数や、一定の文字数を入力するのにかかった時間などで測れます。「正確さ」は、主にミスタイプの回数や変換ミス回数などで測れます。練習ソフトの中には、こうしたポイントを数値で示してくれるものもあるので、試してみましょう。

苦手なところを鍛える

ミスタイプは、単に数を数えるだけでなく、間違えやすいキーを知って、意識的に練習することで減らすことができます。数字、記号、小指で入力するキー…など、ミスの原因をよく分析して練習すると効果的です。キーの種別ごとの入力練習や、分野別の単語入力練習で正確な漢字変換や用語を学べる練習ソフトもあります。

タイピング練習の方法①

タイピングの練習にはいろいろな方法がありますが、最も広く取り入れられているのは、ソフトを用いた練習方法でしょう。タイピング練習ソフトには、基本的な指使いを学習できるものから、ゲーム性が高くつつい熱中してしまうものまで、さまざまなタイプのものが用意されています。市販品の他、フリーソフトやインターネット上のアプリケーションとして、無償で利用できるものも多いので、ぜひ自分の目的に合ったソフトを見つけ、利用してみると良いでしょう。

タイピング練習ソフトの例

特打 市販ソフト（1780円～）

(<http://www.sourcenext.com/titles/toku-uchi/>)

タイピング練習ソフトの定番。遊び要素の多い「特打」や基礎からタイピングを学習できる「スーパー特打メソッド」など、いくつかのタイプからソフトを選択できる。楽しくゲームを進めていくうちに、自然とタイピングもマスターできるのがうれしい。



e-typing Webアプリケーション（無料）

(<http://www.e-typing.ne.jp/>)

インターネット上のタイピング練習サイト。ビジネス用語や四字熟語など、さまざまなジャンル・レベルから問題を選択できる。また、レベルや点数・1分間あたりの入力文字数・苦手キーなど、結果も詳細に示させるため、練習の励みになる。



この他にも使いやすいソフトはいっぱい！
ぜひ、みんなでいろんなソフトを試してみよう。

寿司打 Webアプリケーション (無料)

(<http://typing.sakura.ne.jp/sushida/index.html>)

ゲーム性の高いWebアプリケーション。ID登録やソフトのインストールが不要なため、手軽に利用できる。メニューの中には、一度でも打ち間違えると終了するなど、厳しいコースも選択できるため、ミスタイプの削減に効果的。



Ozawa-Ken フリーソフト(無料)

(<http://www.higopage.com/ozawa-ken/>)

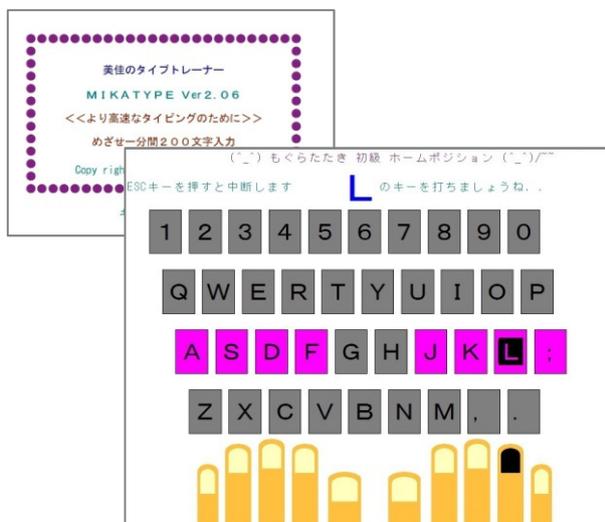
格闘ゲームの要素を取り入れたフリーソフト。1文字ずつの練習ができる「KAWARA」「BOARD」モードの他、レベルごとの「対戦型」モードが用意されており、初心者から上級者まで幅広く活用できる。結果がランキング表示されるのも励みになる。



美佳タイプトレーナー フリーソフト(無料)

(<http://www.asahi-net.or.jp/~bg8j-immr/>)

学校教育用に開発されたソフト。さまざまなタイプのソフトがあり、目的や入力レベルに合わせて練習方法を選択できる。



【参考】ユーザーからのアドバイス

ポジション練習

初心者向けの練習。ナビゲーションに従って入力していく練習です。

ローマ字練習

「ランダム練習」から始めて、慣れたら「単語練習」に進むのがおススメ。

はじめはキーを打つ指が指定されているのに慣れなかったけれど、思ったより早くホームポジションが身につきました！
成績表があるので楽しみながら練習できますよ。



タイピング練習の方法②

ソフトウェアを使う以外にも、アイデアひとつで楽しみながらタイピングスキルを鍛えることができます。以下にその一例を紹介します。これをヒントに、皆さんも手軽にできるタイピング練習方法を見つけてみて下さい。

楽しく練習するなら

● 好きな歌を聞きながら、歌詞を入力する

曲のテンポによって難易度が変わります。英語交じりの歌詞であれば、英文入力の練習にもなります。入力者どうし情報交換をして難易度別に歌のリストを作れば、練習の幅が広がりそうです。

● テレビ番組を見ながら音声を入力する

ニュースやドラマは話速が速く難しいですが、ドキュメンタリーのナレーションなどは、間が多く文章もすっきりしているので取り組みやすい素材です。字幕付きの番組を録画して使えば、再生しながら字幕を見て答え合わせもできます。

ホームポジションを徹底するなら

● 手元を隠して入力に挑戦

手元にタオルをかけたり(右写真参照)、空き箱を加工して簡単なカバーを作ったりして、手元を隠して入力練習をしてみましょう。手元を見ずに入力する習慣をつけるための近道になります。



● キートップ印字のないキーボードで練習

キーに何も印字されていないまっさらなキーボードが販売されています。これを使って練習すれば、タッチタイピングの習得に効果がありそうです。

やってみよう！タイピング練習

では、実際にタイピング練習ソフトを用いたタイピング練習を行ってみましょう。ここでは、「タイプウェル」というフリーソフトを用いた練習方法について解説します。このソフトは、ゲームのような遊び要素はないですが、入力結果を詳しく分析できるのが特徴的です。使用するソフトは、どんなものでもかまいませんので、自分にあったものを使って継続的に練習すると良いでしょう。

タイプウェルとは？



タイプウェル国語R
フリーソフト(無料)
(<http://www.twfan.com/>)

初心者から上級者まで活用できるフリーソフト。ゲーム性はないが、結果が細かく表示されるため、自分のタイピングの特徴を把握しやすい。また、過去の成績を元に、かなごとの成績をグラフ表示できたり、苦手語句だけを取り出して練習できるなど、日々の積み重ねを意識した作りになっている点も効果的。

まず、ホームページから「タイプウェル」をダウンロードし、使用するパソコンにインストールします

スクロール

「概要・ダウンロード」をクリック

タイプウェルには、ローマ字入力用の「国語R」とかな入力用の「国語K」のほか、いくつかの種類がある。ここでは、ローマ字入力用の「国語R」を選択し、パソコンにダウンロードする。

インストールが完了したら、ソフトウェアを立ち上げ、さっそく練習を開始してみましょう。

フォルダを解凍したら、このファイルをクリック

ここに表示される文字を入力していく

READYボタンをクリックするか、スペースキーを押すと、練習が始まる。

練習が終わると、ランキングが表示されます。

また、詳細な入力結果も表示されるので、どんな文字を間違えたのか？ 苦手なキーはどれなのか？ じっくりと見てみましょう。

ランキング 表示画面

1行ごとのラップタイム

Rk	Name etc.	Time	Lv	1	2	3	4	5	6	7	8	Ms	Date
1	sayu!	76.6	A	10.1	7.8	8.6	11.7	11.1	11.2	8.3	7.7	22	11.12.01
2	sayu!	80.1	B	9.3	11.8	10.5	8.9	10.1	11.7	8.7	9.0	19	11.11.25
3	sayu!	84.0	B	17.8	9.7	8.2	7.8	11.5	9.0	10.8	9.2	9	11.11.25
4	sayu!	88.0	C	9.7	12.0	13.2	8.9	13.2	10.6	9.6	10.7	28	11.11.25

入力にかかった時間 レベル ミスタイプの数

[F2]	TOP Lap 10										[F3]	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	Possible	
	7.690	7.768	7.810	8.184	8.284	8.596	8.664	8.872	8.896	8.999	65.866	SE

OK

詳細結果 表示画面

入力した文字。
間違えたところが赤く表示される。

入力にかかった時間。どれ
だけ縮められるかチャレン
ジしてみよう。

記録詳細 (基本常用語)

yuderu someru ikioi yo-guruto akumade oisii bideo	0529
monosugoi hiru kikou tagui nanba- makaroni tyokkei	+ 8487
tesuto retoruto soreyue eisei saizu omikuji sukei	9998
u-ru youji kanata kougou kakeru ukatu koten are jo	6 7581
uhou ju-su hukurou su-pu unazuku messe-ji narihuri	+ 8.752
tadaima sagasu kaette rekisi kakomu hututuka noko	2 7316
ru painappuru siasatte syakudo hokorippo seikou t	10588
ajitaji nokku syoutengai ryousi karoujite sora onn	5 7426

[F1]: 表示切替

得意語句	タイム/打	苦手語句	タイム/打	ミス/打
かるうじて	0.106 秒	ゆでる	0.361 秒	-
ふくろう	0.114 秒	ほこりっぱ	0.326 秒	0.016 秒
欠ける	0.114 秒	テスト	0.301 秒	0.137 秒
情報	0.114 秒	しあさって	0.268 秒	0.018 秒
かなた	0.115 秒	ナンバー	0.268 秒	-
成功	0.117 秒	あれ	0.249 秒	-
ふつつか	0.119 秒	漁師	0.231 秒	-
ものすごい	0.120 秒	スープ	0.231 秒	-

遅いローマ字

70.677 秒 1位
SH ミス 6回

速く打った語句
遅く打った語句
[M] ミスした文字
タイムロス 1.122秒
ミスなしの場合
[F7] 69.555秒 SG 1
平均 5.66 打/秒 [F3]

ワーストスピード 1 2256 打/分 ~ トップスピード 2 4963 打/分

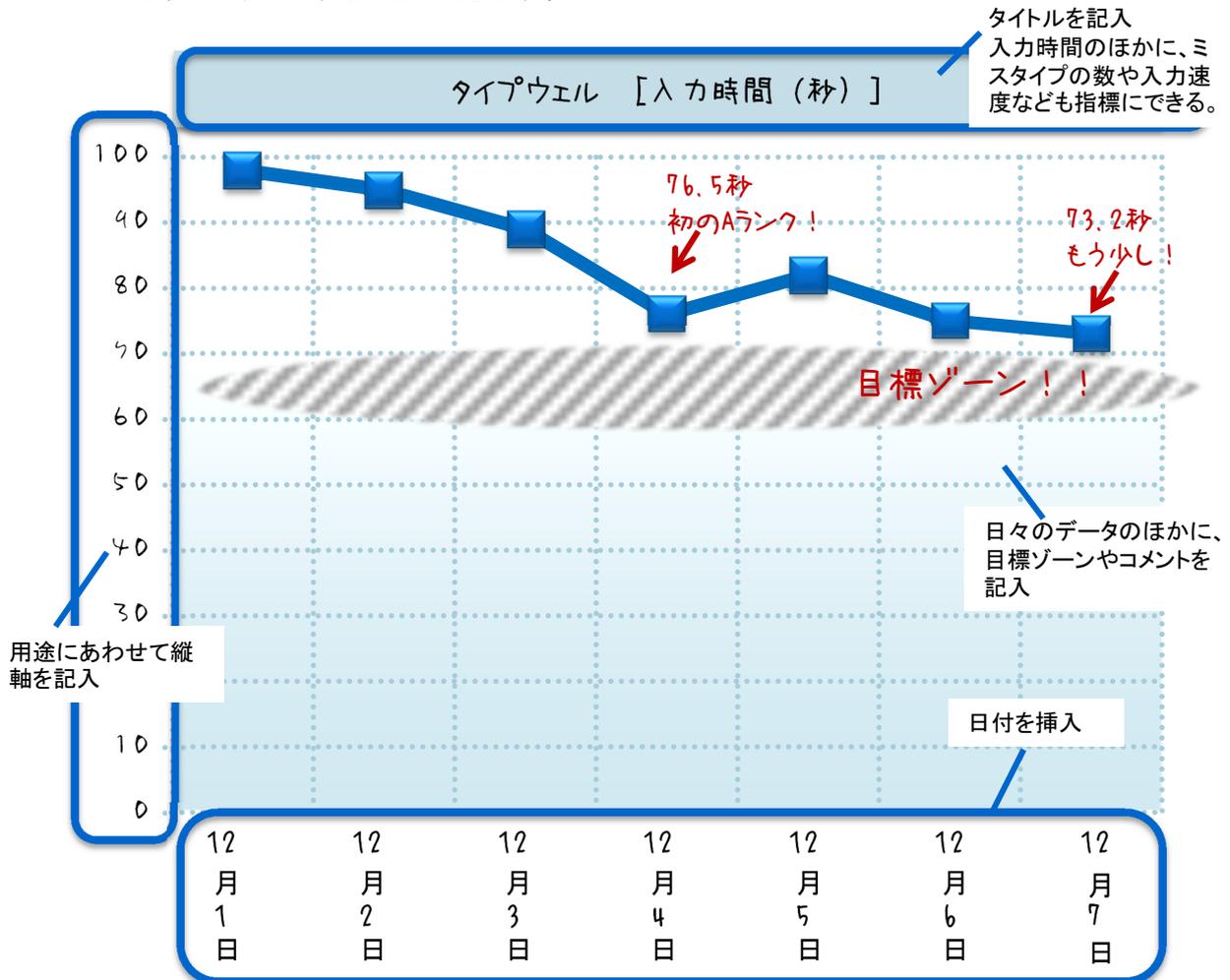
Replay OK

ピンク色: 入力が遅かった語句
水色: 早く入力できた語句

特に苦手なキー。意識
して練習してみよう。

記録しよう！タイピングスキル

タイピングスキルの向上には、継続的な練習が不可欠です。時間を見つけて練習をしたら、次ページのフォームを利用して、記録を残していきましょう。例えば、タイプウエルを用いた練習の場合、以下のようにグラフ化することができます。



日付	学習の記録
12月1日	ミスタイプが多くて、時間をロスしてしまった。
12月2日	早く打とうとすると、肩に力が入ってしまう。
12月3日	タッチタイプの指使いに慣れてきた。
12月4日	5本指を意識して打ったら、早く打てた！
12月5日	焦ってホームポジションがずれてしまった。
12月6日	姿勢や指使いは重要！正しい姿勢で
12月7日	指が自然に反応して動くようになった！目標まであと少し！

練習を振り返って反省点や今後の課題を記載。スピードだけでなく、指使いや姿勢、ミスタイプの量などにも注意して。



月 月 月 月 月 月 月
日 日 日 日 日 日 日

日付	学習の記録
月 日	
月 日	
月 日	
月 日	
月 日	
月 日	
月 日	

実力診断してみよう！ — 単独入力スキル

やってみよう！実力診断

タイピングに慣れてきたら、次は単独入力のスキルを診断してみましょう。

タイピングスキルの診断とよく似ていますが、今度はポイントをしっかりとつかみながら、聞いて打つ力を測定します。テキストに付属しているCD-ROMから、実力診断用の音声ファイルを再生し、これを聞きながら話されている内容を入力して下さい。音声は7分間で、話のスピードが少しずつ速くなっていきます。

できるだけ話に忠実に入力しつつ、追いつかない部分は大切なポイントをつかみながら要約して入力して下さい。伝えるべき情報はどこなのか？しっかり意識しながら打ってみましょう。



Wordやメモ帳など、文字入力のできるアプリケーションを起動する。

音声ファイルを再生しながら、聞こえたとおりに入力する。

- 音声はだんだん速くなります。
- できるだけ話に忠実に、追いつかない部分は、要約して入力。



入力が終わったら採点ページへ

【採点】 単独入力スキル

自分が入力した文章を読み返し、原文と比較して、チェックしてみましょう。

- 各段落のテーマ（要点）がわかるような文章が入力できていますか？
- 原文の内容を漏らさず入力できましたか？
／ ／ で区切られた単位のうち、入力できた数を数えましょう。
- 重要な言葉が入力できていますか？
■ で困った重要語のうち、入力できた数を数えましょう。
- 漢字の変換間違いや聞き間違い、入力間違いはありませんか？
ミスをした箇所に ○ をつけ、数を数えましょう。
- 途中で切れたり意味が通らなかつたりした文はありませんか？
わかりづらい箇所に - - - - を引き、数を数えましょう。

細かくチェックしてみよう！



さらにチェックするなら

話の展開や先生の態度を伝えるキー表現（ _____ を引いた言葉）は入力できていますか？入力できたものに ⊙ をつけましょう。

1 テーマ「知能検査・発達検査とは何か」

知能検査とか、あるいは発達検査と呼ばれるもの、／これ日本でも非常にたくさん、多くの種類のもので公刊されているわけなんですけれども、／一体、知能検査とか発達検査って何ですかと言われたら、ここの黄色で書かれたようなことなんです。／

つまり、子供の精神発達の、例えば年齢ごとですよ。／例えば、8歳という年齢の子供がいたら、その8歳の子供を1000人とか2000人とかを対象にある課題を実施したときに、例えば、この課題でどれくらいの得点が取れるのかという、当然、平均値がまず出てきますよね。／そして、その平均値を中心にして、より得点の高い子、それから得点が高い子という形で、こういう山型の得点分布っていうのが描かれるわけなんですけれども、／

そういう平均値や、あるいは分布の広がり、標準偏差ということに基づいて、そして、子供一人ひとりの今現在の精神発達の状態を測定しようとする。これが、知能検査あるいは発達検査の基本的な原理です。／

ここまで160字/分(2分20秒)

要点(テーマの入力).....	できたら○	／／ごとの内容伝達.....	／7箇所
重要語の入力.....	／11箇所	漢字・入力間違い(○の数).....	箇所
不完全な文章.....	箇所	キー表現の入力(◎の数)	／1箇所

II テーマ「検査による対象年齢の違いとその理由」

ただ、呼び方によって検査は、知能検査というふうに使われていたり、あるいは発達検査というふうに使われていたりするんだけど、／一体どこが知能検査と発達検査って違うんですかって言われたら、一言で言えば、対象年齢が違いますよ。／大体、知能検査と呼ばれるものはですね、大体、就学前から学齢、そして、成人に至るまでが、いわゆる中心的な対象であると。／

それに対して発達検査というのは、乳幼児、大体生まれたばかりの赤ちゃんから学校へ上がる前ぐらいの段階を対象にしたものを、発達検査というふうに使っています。／これはね、どうしてこういうふうに分けるかと言いますと、この就学前から上の年齢になると、かなり子供の発達というのが、いろんな領域が分化、分かれていって、いろいろな子供の物事の理解力、認知機能ですとか、それから、言葉の理解力ですよね。／言語機能といったものを、わりとそれだけを単独で取り出して測定するっていうことが可能なんです。／

ところが、年齢がちっちゃいところっていうのは、まだすごく発達が未分化なので、より広い領域の発達を取り扱う必要があるということなんです。／

ここまで200字/分(4分30秒)

要点(テーマの入力).....	できたら○	／／ごとの内容伝達.....	／7箇所
重要語の入力	／17箇所	漢字・入力間違い(○の数)・・	箇所
不完全な文章.....	箇所	キー表現の入力 (◎の数)	／5箇所

III テーマ「乳幼児と大人の発達の違いの例」

例えば、皆さん方、赤ちゃんの発達でわかるかな。／赤ちゃんが、生まれたばかりの赤ちゃんっていうのは、物を握るということはできるし、それから、動く物をこう目で追うっていうこともできるんだけど、／まだ、例えば、見た物を、手を延ばしてつかむっていうことはまだできないんですよ。／

赤ちゃんが、見た物をつかめるようになるって何ヶ月くらい？／

見た物に手を延ばしてつかむっていうのができるようになるのは、だいたい生後4ヶ月以降なんですよ。／

そうするとね、これ、私たち大人だったら、見た物に手を延ばしてつかめるかどうかっていうのは、これは運動の発達なんですよ。運動という働きなんですよ。／

ところが、例えば4ヶ月ぐらいの赤ちゃんにとっては、この見た物に手を延ばしてつかむということは、運動の発達でもあるし、／

それから、見た物に手を延ばしてつかんで、これをいろいろなめたり振ったりという
 ことで、この物の性質ってということがいろいろ理解できるようになってくるとい
 う認知の発達。／

ここまで250字/分(6分)

要点(テーマの入力).....	できたら○	／／ごとの内容伝達.....	／8箇所
重要語の入力.....	／8箇所	漢字・入力間違い(○の数)...	箇所
不完全な文章.....	箇所	キー表現の入力(◎の数)	／3箇所

IV テーマ「乳幼児の発達が未分化な例」

例えば、つかんだ物がどういう属性を持った物なのか。／例えば、こんなあるで
 しょう、紙をつかめば、これはぎゅっとしたら、こうグシャグシャになるし、
 ぎゅってやったら破れるよね。そういう性質を持った物だというふうにも理解が進
 むということで、これは認知の発達でもあるし。／

それから、社会性の発達。／例えば、大人が「はい、○○ちゃん、これよー」と
 言って差し出したら、赤ちゃんは、この見た物をつかむっていうのができるよう
 なるってというのは、こういう物を介して大人と赤ちゃんがやりとりするとい
 うような社会性の発達でもあるっていうふうに、／まだまだここは、発達が未分化な
 すよ。／

ここまで280字/分(7分)

要点(テーマの入力).....	できたら○	／／ごとの内容伝達.....	／5箇所
重要語の入力.....	／6箇所	漢字・入力間違い(○の数)...	箇所
不完全な文章.....	箇所	キー表現の入力(◎の数)	／2箇所

V テーマ「発達検査の特徴」

ですから、**発達検査**には、こういう認知や言語の課題だけではなくて、**例えば、そういう見た物がつかめますかとか、あるいは、小さな物をつまむことができますかとか、**というような、そういう運動なんかも含めた**より広い範囲の課題**が含まれている。**／**

そういうふうに理解していただいたら、この**知能検査と発達検査の違い**ということがおわかりいただけると思います。**／**

ここまで330字/分(7分)

要点(テーマの入力).....	できたら○	／／ごとの内容伝達.....	／3箇所
重要語の入力	／3箇所	漢字・入力間違い(○の数)・・	箇所
<u>不完全な文章</u>	箇所	キー表現の入力 (◎の数)	／1箇所

チェックが終わったら、全部をたしあわせてみよう！

要点(テーマの入力).....	／5箇所	／／ごとの内容伝達.....	／30箇所
重要語の入力	／45箇所	漢字・入力間違い(○の数)・・	箇所
<u>不完全な文章</u>	箇所	キー表現の入力 (◎の数)	／12箇所

確認が終わったら診断ページへ

【実施日】

1回目	2回目	3回目	4回目	5回目

項目によって、できたところまで色を塗りましょう。
苦手な項目は、次ページからの練習教材を使って、スキルアップ！



【診断】 単独入力スキル

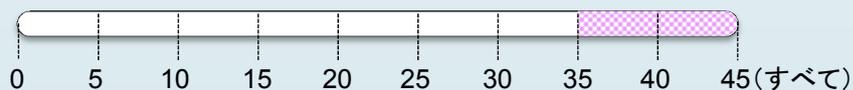
1 各段落の要点（テーマ）は入力できましたか？



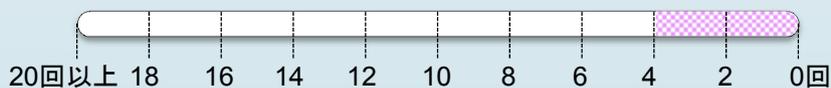
2 原文の内容を漏らさず入力できましたか？（入力できた区切り数）



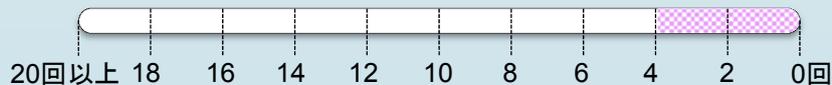
3 重要な言葉を漏らさず入力できましたか？（入力できた重要語の数）



4 漢字変換の間違いや聞き間違いはありましたか？



5 途中で途切れたり意味の通らなかつたりした文はありましたか？



話の展開を伝えるために重要なキー表現は入力できましたか？



クリアできない項目がある・・・28ページからの練習へ
全部クリアできた！・・・・・・42ページへ

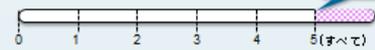
【解説】 単独入力スキル実力診断

単独入力スキルをマスターするためには、いくつかの重要なポイントがあります。
ここでは、25ページで行った実力診断を元に、この内容を解説していきます。

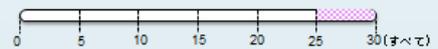
要点をつかむ

意味のわからない文をたくさん入力しても情報保障として有効とは言えません。まず、先生が何を言わんとしているのか(テーマ)、この授業で学ばなければならない大切な用語・表現は何か(重要語)を意識して聞き取り、入力しましょう。

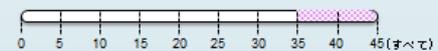
1 各段落の要点(テーマ)は入力できましたか?



2 原文の内容を漏らさず入力できましたか?(入力できた区切り数)



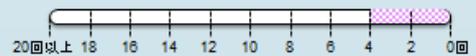
3 重要な言葉を漏らさず入力できましたか?(入力できた重要語の数)



聞きながら入力を続ける

入力している時も同時進行で話を聞き続け、意味の通る文章を作っていかなければなりません。途中で文が途切れたり、意味のわかりにくい文にならないよう、集中力を保って入力を続けることが必要です。

5 途中で途切れたり意味の通らなかつたりした文はありましたか?



CHECK MORE

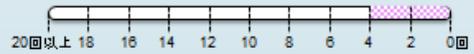
- 最後まで集中して入力できましたか?
何分くらいで疲れを感じましたか?

- 入力中、どんなつまづきがありましたか?また、その原因は?
(一文がだらだらと長い。意味がつかめないまま入力してしまったから。etc.)

正確な入力

文章で情報を伝えるためには、正しい表記で入力することが大切です。聞き違いによる入力ミスだけでなく、勘違いや思い込みで漢字の表記等を間違えないように注意しましょう。

4 漢字変換の間違いや聞き間違いはありましたか？



CHECK MORE

- どんな変換ミスや内容の誤りがありましたか？また、その原因は？

原文に忠実な文章化

授業で先生が話す話の中には、専門用語や専門的な内容の話だけでなく、話の展開を示す言葉（接続詞など）や話のニュアンスを伝える表現（「～だろう。」「～と推測される。」と言った文末表現など）が多く含まれています。

パソコンノートテイクでは、先生が選んで使用した言葉や言い回しを、入力文にそのまま盛り込みながら伝えていくことが求められます。

最初は少し大変かもしれませんが、入力に慣れてきたら、先生の言葉の使い方にも目を向けてみましょう。より奥行きのある情報の伝達が可能であることが、パソコンノートテイクの強みでもあります。ぜひ挑戦してみましょう。

話の展開を伝えるために重要なキー表現は入力できましたか？



● キー表現の例：程度や態度を表す表現

「～する必要がある。」

「一般的には～とされている。」

「部分的には～と考えることもできる。」

「～とみなしてもかまわない。」

● キー表現の例：接続の表現

「…。ただし、～という場合もある。」

「…。それに対して、～がある。」

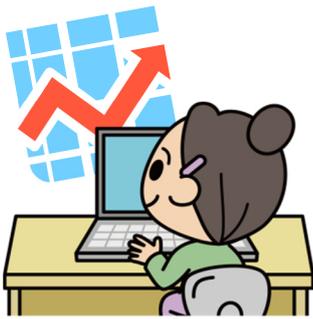
「…。つまり、～とも言い換えられる。」

どのぐらいできたかな？
苦手なところは、
次ページ以降の練習で強
化しよう！



単独入力練習をしよう！

単独入力スキルとは？



スムーズなパソコンノートテイクのためには、単にタイピングの速さのみでなく、先生の話の正しく聞き取り、要点を正確に伝える入力が必要と求められます。また、句読点を用いて読みやすい文章を入力していく等の力も重要になるでしょう。

ここでは、こうした単独入力スキルの向上に向けた学習方法を紹介していきます。

学習のポイント！

「聞く・理解する・文章化する」の連続作業に慣れる

入力の途中でつまずいてしまう人は、「聞く」「理解する」「文章化する」…といった一連の作業のどこに弱点があるのかを分析してみましょう。話速を遅くして入力をしたり、穴埋めドリルに取り組むなど、自分に合った方法で練習することで、入力スキルの向上が見込めます。

原文に忠実な入力をする

パソコンノートテイクでは入力できる情報量が多くなるため、話のポイントの他に、細部をどれだけ伝えていけるかが鍵になります。ですから単独入力の練習をするときにもこのことを意識し、できるだけ元の言葉に忠実に、かつ内容として重要な部分を落とさないよう入力していきましょう。

読みやすく表示する

単独入力に慣れてきたら、読みやすい文章、読みやすい表示にも心がけたいところです。

入力だけに集中していると、改行や句読点のない文章になりがちです。話のまとまりで改行を入れる、文の意味が正しく伝わる位置に句点を入れる、といった事に注意して入力しましょう。



ここで行う練習は、あくまで関係入力のベースとなる入力スキル向上を目的にしています。一人でパソコンノートテイクを行うときには、「要約力」など単独入力に特化したスキルも必要になります。

単独入力のかをつけよう！

単独入力練習の方法①

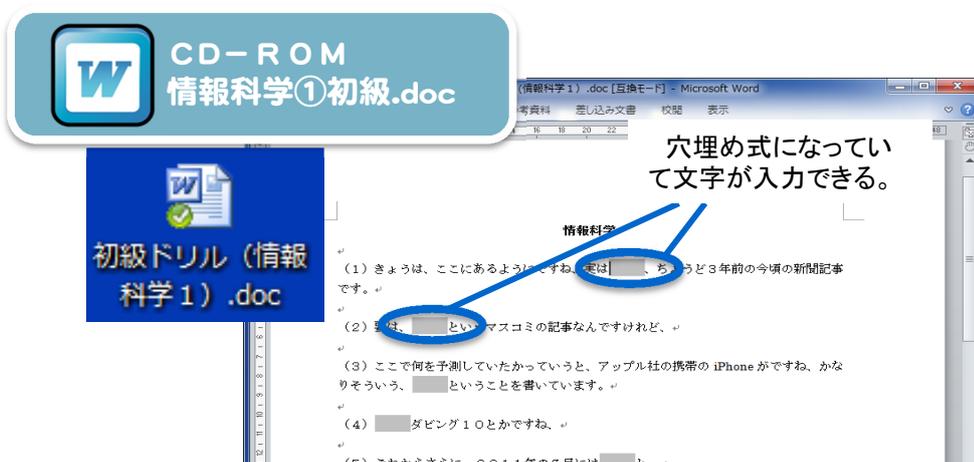
単独入力のスキルを向上させるためには、先生の話をもとに聞き取るとともに、聞き取った内容を理解・保持し、書き言葉に変換して、一連の文章で表出していく練習が求められます。これには、いくつかの練習方法がありますが、ここではまず穴埋めドリルを使った練習を行ってみましょう。



これは、Microsoft Word(以下、Word)のフォーム機能を使った練習方法です。聞こえてくる音声をもとに、空欄に文字を入力していきます。いくつか練習素材を掲載していますが、Wordを使って自分でも簡単に問題作成ができるので、各大学で問題を用意し、担当する授業の内容に合わせて練習をしてみるのも良いでしょう。

やってみよう！穴埋めドリル

では、実際に穴埋めドリルを使った練習を行ってみましょう。まず、テキストに付属しているCD-ROMから、ドリル素材を開きます。ファイルを見ると、ところどころ穴埋めになっているのがわかります。



はじめのブランクにカーソルを合わせ、何か文字を入力してみましょう。

入力が終わったら、次のブランクに移ります。ブランク間の移動はTabキーまたは、カーソルキーを用いて行います。

ブランクにカーソルを
合わせて文字を入力

(1) きょうは、ここにあるようにですね、実はこの新聞記事は・・・、ちょうど3年前の今頃の新聞記事です。↵

↵
(2) 要は、とマスコミの

ブランク間の移動

進む: Tabキー または カーソル↓キー

戻る: Shift+Tabキー または カーソル↑キー

入力操作に慣れたら、実際に練習を行ってみましょう。テキストに付属しているCD-ROMから音声ファイルを再生し、これを聞きながら順にブランクを埋めていって下さい。ブランクがたくさん空いている箇所は、聞き漏らさないようにしっかり注意して入力しましょう。

The image shows a Microsoft Word window titled '初級ドリル (情報科学 1) .doc [互換モード] - Microsoft Word'. The document content is as follows:

情報科学

(1) きょうは、ここにあるようにですね、実は、ちょうど3年前の今頃の新聞記事です。↵

(2) 要は、というマスコミの記事なんですけれど、↵

(3) ここで何を予測していたかっていうと、アップル社の携帯の iPhone がですね、かなりそういう、ということを書いています。↵

(4) ダビング10とかですね、↵

(5) それからさらに、2011年の7月には、と、↵

Overlaid on the left is a CD-ROM icon and a music player window titled 'CD-ROM 情報科学①.mp3'. The music player shows a play button and a '再生' (Play) button. On the right, there is a cartoon laptop character with a smiling face, arms, and legs, pointing upwards. Behind it is a blue grid with a red upward-trending arrow.

いかがでしたか？ 音声に追いついて入力できましたか？

この練習では、「正しく聞き取れること」「入力ミスをしたくないこと」がポイントになります。特に、入力に時間がかかる箇所は、入力しながらも次に流れてくる語句を正しく聞き取れるよう、集中力を高めていきましょう。

入力が終わったら、次ページの基準を参考に自分の入力を採点してみましょう。

練習素材：穴埋めドリル

穴埋めドリルの練習教材には、比較的やさしいものから難しいものまでいくつかのレベルを用意しました。

下表を参考に、自分の力に合った問題を選択し、繰り返し練習してみてください。

単語

単語を中心とした穴埋め問題。正しく聞き取り、大幅に遅れることなく入力できることを目指しましょう。

文章

文章を中心とした穴埋め問題。前後の文脈を見ながら、必要な箇所を判断して入力していきましょう。

単語＋文章

文章と単語の両方を解答する穴埋め問題。流れに応じて、どこまで入力すべきか判断できるようがんばりましょう。

授業名	特徴		初級	中級	上級
法学	発音明瞭で文章もはっきりしている。教養科目だが法律用語も用いられる。	話速	 法学①.mp3  法学①初級.doc 解答例 p.94	 法学①.mp3  法学①中級.doc 解答例 p.102	 法学①.mp3  法学①上級.doc 解答例 p.110
		★			
		難易度			
教育学	障害児教育の内容。内容は比較的わかりやすいが専門用語が用いられる。話速はやや速め。	話速	 教育学①.mp3  教育学①初級.doc 解答例 p.100	 教育学①.mp3  教育学①中級.doc 解答例 p.108	 教育学①.mp3  教育学①上級.doc 解答例 p.116
		★★			
		難易度			
哲学	発音明瞭で冗語が少ない。内容は授業のイントロダクションなので取り組みやすい。	話速	 哲学①.mp3  哲学①初級.doc 解答例 p.96	 哲学①.mp3  哲学①中級.doc 解答例 p.104	 哲学①.mp3  哲学①上級.doc 解答例 p.112
		★★			
		難易度			
情報科学	話速はゆっくりで聞き取りやすい。情報系の専門科目で用語も用いられるが話はわかりやすい。	話速	 情報科学①.mp3  情報科学①初級.doc 解答例 p.98	 情報科学①.mp3  情報科学①中級.doc 解答例 p.106	 情報科学①.mp3  情報科学①上級.doc 解答例 p.114
		★			
		難易度			

採点方法は次ページに。解答例は巻末に掲載しているよ。



採点方法

巻末の解答例を見ながら、次の基準にしたがって採点してみましょう。

- 聞き漏らした or まったく入力できなかった… 0点
- 入力や変換のミスがあった or 一部しか入力できなかった…1点
(例: 債務不履行→債務?? / 債務ふりこう など)
- 漢字変換を含めて、話されたとおり正しく入力できた…3点
- スペシャルポイント と表示されている箇所を入力できた…5点

評価基準は、目的に応じてアレンジして下さい。



解答例

(1)そして、一方で、先ほど言ったように、約束が守られないということを債務不履行と言います。

(2)先ほど債権と呼びました。権利の一種だ、民法上の権利の一種だって言いましたね。

(3)一方で、約束を守らなければならない義務のほうを債務と呼びます。「権」が「務」という字に変わっているだけです。

(4)その債務をきちんと実行に移さない、履行をしないということで債務不履行と言うわけですが、法的保護ということは、その債務の履行、つまり約束事の実行を国家が保証

同音異議語に要注意。

同音異議語に要注意。

採点例

(1)そして、一方で、先ほど言ったように、約束が守られないということを債務… と言います。

(2)先ほど債権と呼びました。権利の一種だ、民法上の権利の一種だって言いましたね。

(3)一方で、約束を守らなければならない義務のほうを細霧と呼びます。「権」が「ム」という字に変わっているだけです。

(4)その債務をきちんと実行に移さない、履行をしないということで債務不履行と言うわけですが、法的ほごということは、その債務の利口、つまり約束事の実行を国家が保証

残念! 漢字が違う ↑

スペシャルポイントGET! ↑

採点表

各ブランクの点数を記入し、合計点を計算しましょう。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
3	1	0	3	3	1	1	3	0	3
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
1	1	3	5						

最後まで採点して合計点を書き込もう!

★★★★ 100点~111点
 ★★★ 75点~ 99点
 ★★ 45点~ 74点
 ★ 0点~ 44点

合計

★★☆☆

70点 / 111点

練習した日付や点数、気づいたポイント等を記録しておこう！

目	8/12	110	点
目	8/18	120	点



学習の記録

授業名	Step1		Step2		Step3	
	回数	点	回数	点	回数	点
法学	1回目	点	1回目	点	1回目	点
	2回目	点	2回目	点	2回目	点
	3回目	点	3回目	点	3回目	点
教育学	1回目	点	1回目	点	1回目	点
	2回目	点	2回目	点	2回目	点
	3回目	点	3回目	点	3回目	点
哲学	1回目	点	1回目	点	1回目	点
	2回目	点	2回目	点	2回目	点
	3回目	点	3回目	点	3回目	点
情報科学	1回目	点	1回目	点	1回目	点
	2回目	点	2回目	点	2回目	点
	3回目	点	3回目	点	3回目	点

日付

次回に向けたポイント

月 日

月 日

月 日

月 日

月 日

月 日

月 日

【参考】穴埋め教材の作り方

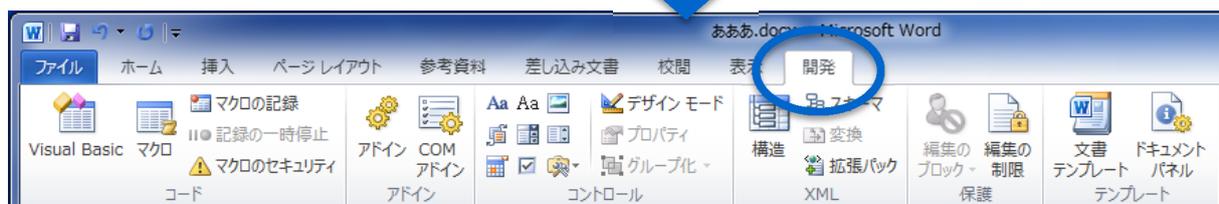
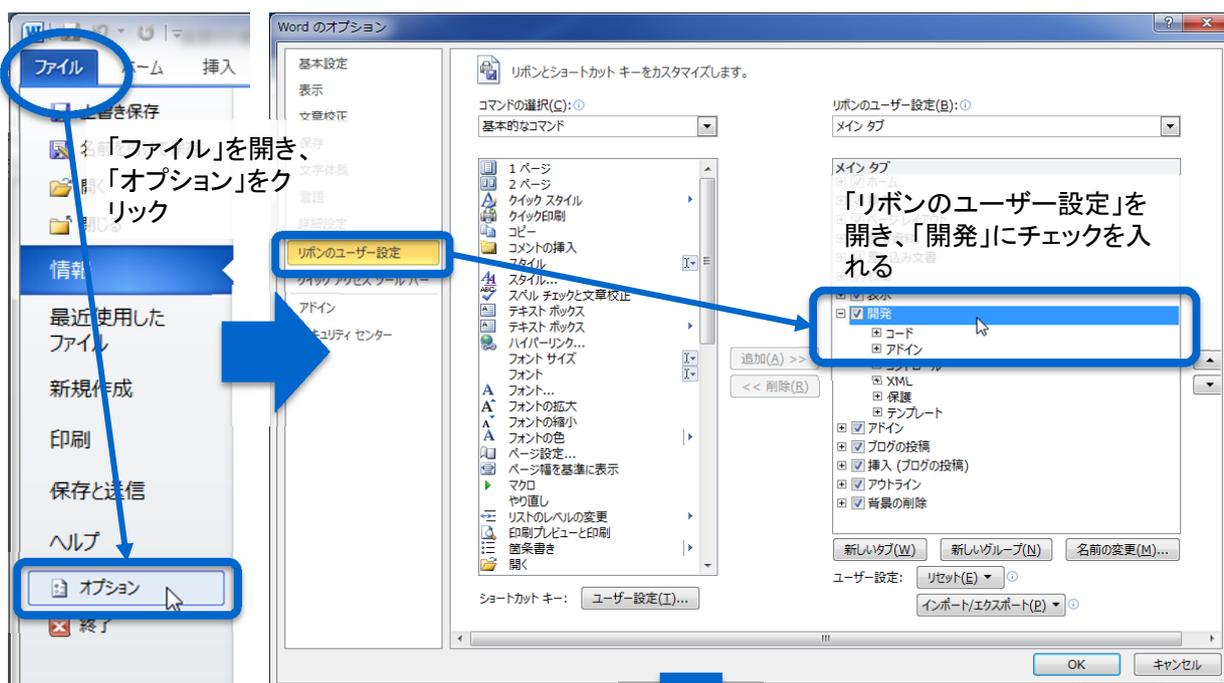
本稿で紹介した穴埋め教材は、Wordを使って簡単に作ることができます。
下記説明を参考に、各大学でもオリジナル教材を作ってみて下さい。

用意するもの

- 音素材（授業音声の録音など）
- 文字起こし原稿（Word形式）
- Wordの使用できるパソコン

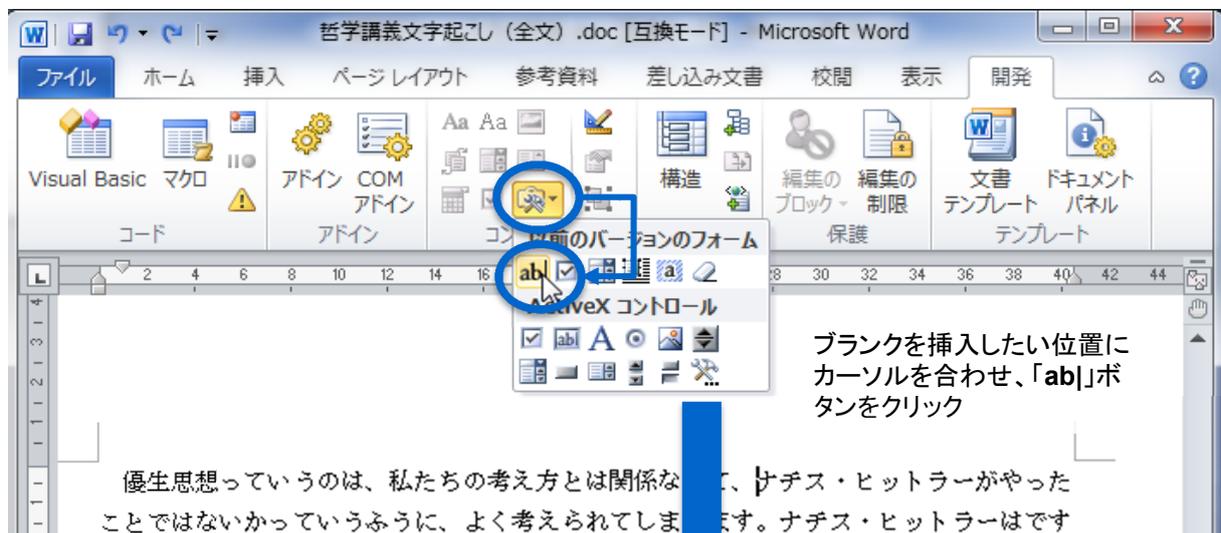
まず、フォーム機能を利用するための準備として、「ファイル」→「オプション」→「リボンのユーザー設定」を開き、「開発」リボンを表示させる設定にします。

Word 2010の場合

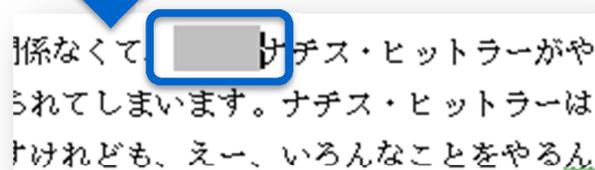


「開発」リボンが表示される

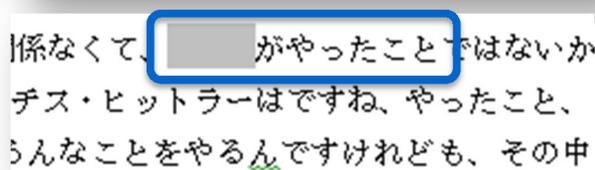
あらかじめ作成しておいた文字起こし原稿ファイルを開き、空白を挿入したい言葉の前にカーソルを合わせて、「ab|」ボタン(テキストフィールド(フォームコントロール))をクリックします。その後、穴埋めにしたい言葉を削除すれば、問題文が作成できます。



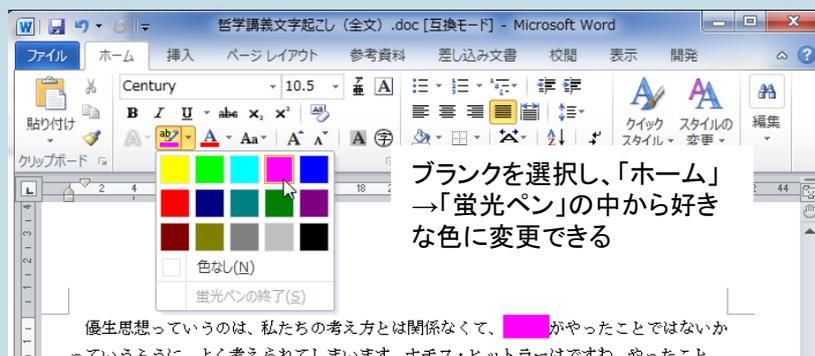
カーソルのあった位置に、グレーのスペースが表示される。これが回答欄になる。



問題としたい箇所を削除して完成。



必要に応じて、空白に色をつけることも可能です。



問題をすべて作り終わったら、次は、回答欄以外の場所に入力できないよう設定をします。これにより、「Tab」キーや「カーソル↑↓」キーで、ブランクの間を簡単に移動できるようになり、入力をスムーズに行うことができます。

「ファイル」→「情報」から「文書の保護」をクリックし、「編集の制限」を選択

アクセス許可
すべてのユーザーがこの文書を開いてコピーや変更を行うことができます。

最終版にする(E)
文書を最終版とし、読み取り専用を設定します。

パスワードを使用して暗号化(E)
この文書を開くためにパスワードを要求します。

編集の制限(D)
この文書に対してユーザーが行える変更の種類を管理します。

デジタル署名の追加(S)
表示されないデジタル署名を追加して、文書の完全性を確保します。

サイドバーが表示されたら、「2. 編集の制限」より「ユーザーに許可する編集の種類を指定する」にチェックを入れ、「フォームへの入力」を選択

1. 書式の制限
 利用可能
設定...

2. 編集の制限
 ユーザーに許可する編集の種類を指定する:
フォームへの入力
変更履歴
コメント
フォームへの入力
変更不可(読み取り専用)
無効(できません)

はい、保護を開始します

「保護の開始」をクリック

保護の開始

新しいパスワードの入力(省略可)(E): *****
パスワードの確認入力(C): *****
OK キャンセル

パスワードの入力が求められるため、任意のパスワードを設定して、OKをクリック

「文書の保護」を解除するには？

「文書の保護」を解除し、再度編集したいときには、下記の手順で操作します。

「ファイル」→「情報」→「文書の保護」から「編集の制限」を選択

アクセス許可
すべてのユーザーがこの文書を開いてコピーや変更を行うことができます。

最終版にする(E)
文書を最終版とし、読み取り専用を設定します。

パスワードを使用して暗号化(E)
この文書を開くためにパスワードを要求します。

編集の制限(D)
この文書に対してユーザーが行える変更の種類を管理します。

デジタル署名の追加(S)
表示されないデジタル署名を追加して、文書の完全性を確保します。

サイドバーが表示されるので、「保護の中止」をクリック

権限
この文書は誤って編集されています。
この領域ではフォームが有効です。

保護の中止

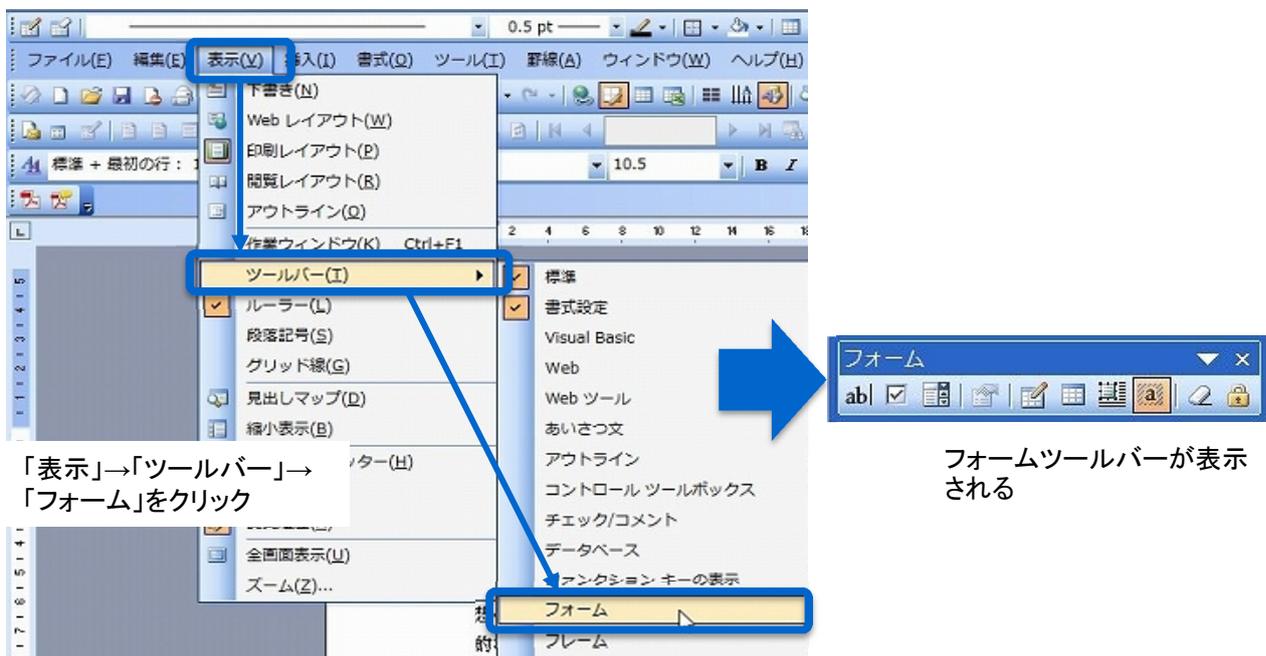
文書保護の解除

パスワード(P): *****
OK キャンセル

作成時に設定したパスワードを入力してOKをクリック

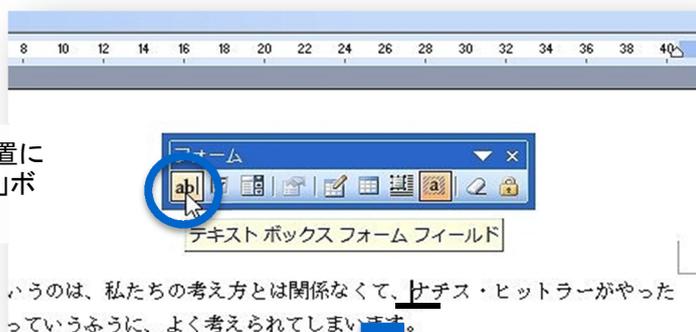
Word 2003の場合

まず、メニューの「表示」→「ツールバー」→「フォーム」をクリックし、フォームツールバーを表示させます。



あらかじめ作成しておいた文字おこし原稿ファイルを開き、空白を挿入したい言葉の前にカーソルを合わせて、「ab|」ボタン(テキストボックスフォームフィールド)をクリックします。その後、穴埋めにした言葉を削除すれば、問題文が作成できます。

空白を挿入したい位置にカーソルを合わせ、「ab|」ボタンをクリック



カーソルのあった位置に、グレーのスペースが表示される。これが回答欄になる。

係なくて、 ナチス・ヒットラーがやられてしまいます。ナチス・ヒットラーはけれども、えー、 らんなことをやるん

問題としたい箇所を削除して完成

係なくて、 がやったことではないかチス・ヒットラーはですね、やったこと、 らんなことをやるんですけれども、その中

問題をすべて作り終わったら、次は、回答欄以外の場所に入力できないよう設定をします。これにより、「Tab」キーや「カーソル↑↓」キーで、ブランクの間を簡単に移動できるようになり、入力をスムーズに行うことができます。

「ツール」から、「文書の保護」を選択

サイドバーが表示されたら、「2. 編集の制限」より「ユーザーに許可する編集の種類を指定する」にチェックを入れ、「フォームへの入力」を選択

「保護の開始」をクリック

パスワードの入力が求められたら、任意のパスワードを設定して、OKをクリック

保護の方法

- パスワード(A)
(パスワードを知っているユーザーは、この文書の保護を解除することができます。文書は、暗号化されていません。)
新しいパスワードの入力 (省略可)(E): *****
確認のため、パスワードをもう一度入力してください(P): *****
- ユーザー認証(D)
(認証化された所有者は、文書の保護を解除することができます。この文書は、暗号化されていて、配布禁止と指定されています。)

OK キャンセル

「文書の保護」を解除するには？

「文書の保護」を解除し、再度編集したいときには、下記の手順で操作します。

「ツール」から「文書保護の解除」を選択

作成時に設定したパスワードを入力してOKをクリック

単独入力練習の方法②

穴埋めドリルによって文章入力に慣れてきたら、次は一人で文章全体を入力していく練習をしてみましょう。といっても、教材によってはスピードが速く、とても一人では入力しきれないものがあります。そこで、練習用素材の話速を自由に変化させて、自分にあったスピードで入力練習ができる方法を紹介します。

この方法では、話速調整ソフトを利用します。このソフトがあれば、「もう少しゆっくりした教材がほしい！」とか「もっと速い教材で練習したい！」というニーズに応えてくれます。

やってみよう！入力－話速調整

では、実際に話速調整ソフトを使って入力練習を行っていきましょう。ここでは、「聞々(ぶんぶん)ハヤえもん」というフリーソフトを用います。

まず、ホームページから「聞々ハヤえもん」をダウンロードし、パソコンにインストールして下さい。

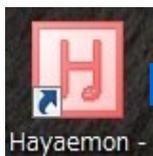
次に、「聞々ハヤえもん」を立ち上げ、ファイルメニューから練習素材を開きます。ここでは、テキストに付属しているCD-ROMから入力練習用教材を開いてみましょう。

聞々ハヤえもんとは？

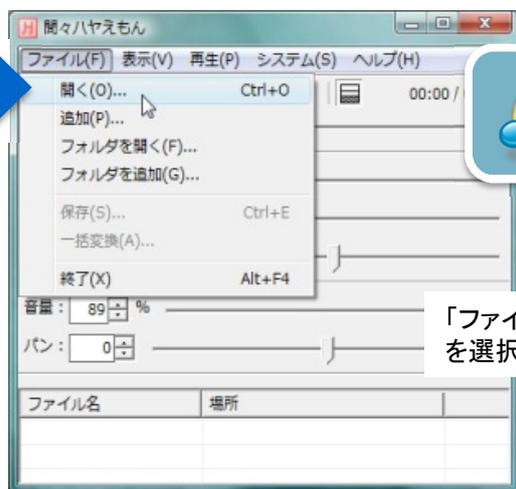


聞々ハヤえもん
フリーソフト(無料)
(<http://soft.edolfzoku.com/hayaemon2/>)

再生速度や周波数、音程を自由に変更できるMP3プレーヤ。元々はテープ起こしや語学学習等を目的に作成されたソフトで、WAVE, MP3, Ogg Vorbis, WMA など各種フォーマットの読み込みに対応している。



アイコンをダブルクリックして「聞々ハヤえもん」を開く

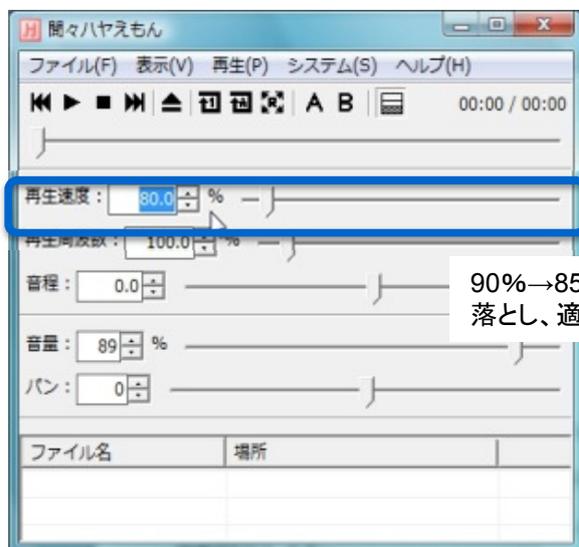


CD-ROM
法学①.mp3

「ファイル」→「開く」から、CD-ROMを選択し、素材ファイルを開く

まずは、通常の話速で入力してみましょう。速すぎる場合には、「再生速度」のバーのインジケータを動かして、速度を遅くします。はじめは90%、それでも早ければ、85%、80%、75%・・・と調整して、集中して入力すればついていける速さに設定しましょう。

再生速度が調整できたら、そのまま冒頭から5分程度、入力を続けて下さい。



90%→85%、80%、75%と話速を落とし、適切なスピードを選択

書き起こし文と入力例は巻末に掲載しているよ。



練習素材：入力－話速調整

入力練習には、以下の素材を用意しています。テキストに付属のCD-ROMから自分の目的に合うものを選択し、繰り返し練習してみましょう。

授業名	特徴	話速	1分間あたりの文字数						
			160字	180字	200字	220字	240字	260字	280字
情報科学 ①②	話速はゆっくりで聞き取りやすい。情報系の専門科目で用語も用いられるが話はわかりやすい。 書き起こし文 p.120,p.122	80%	90%	標準	110%	120%			
		★	①						
		難易度			80%	90%	標準	110%	120%
法学①	発音明瞭で文章もはっきりしている。教養科目だが法律用語も用いられる。 書き起こし文 p.118	80%	90%	標準	110%	120%			
		★							
		難易度							
教育学①	障害児教育の内容。内容は比較的わかりやすいが専門用語が用いられる。話速はやや速め。 書き起こし文 p.126	80%	90%	標準	110%	120%			
		★★							
		難易度							
哲学②	発音明瞭で冗語が少ない。内容は授業のイントロダクションなので取り組みやすい。 書き起こし文 p.124	80%	90%	標準	110%	120%			
		★★							
		難易度							
			目標ゾーン						

学習の記録

8月12日
200文字／分
に挑戦！やっば
り速い！！

練習した日付と
感想を記録し
ておこう！



授業名	1分間あたりの文字数						
	160字	180字	200字	220字	240字	260字	280字
情報科学①	80%	90%	標準	110%	120%		
	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	
情報科学②				80%	90%	標準	110%
			月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
法学①	80%	90%	標準	110%	120%		
	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	
教育学①				80%	90%	標準	110%
			月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
哲学②		80%	90%	標準	110%	120%	
	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	

目標ゾーン

連係入力とは？

連係入力の概要

一人で音声を聞きながら入力することに慣れてきたら、次はいよいよ連係入力です。

連係入力とは、パートナーと呼吸を合わせて二人で一つの文章を入力していく方法で、文の前半を自分が入力し、後半をパートナーが入力するなどの分担作業が発生します。これにより、単独で入力する状態と比べて、1.5倍～2倍の入力が可能になります。

では、具体的にどんな方法で入力を行っているのでしょうか？

実際の入力の様子を、イラストを使っていきましょう。



聴覚障害学生の参加している授業で、パソコンノートテイクによる支援が行われています。先生はこんな話をしていますね。

今日の講義は、前回に続いて聴力について...

まだ1年生のBさんは、どんな入力をするのか見てみましょう。



Bさんが最初に行ったのは、「どこから入力するか決めること」です。先生の話聞きながら、先輩の入力の様子を見て、どこから割り込めそうか？を考えます。

新子さんは「聴力について」というフレーズから入力を始めることを決めたようです。



Bさんの入力が始まりました。
「聴力について...」順調に入力していきます。

A	今日の講義は、前回につい
B	聴力について

Bさんの入力が始まった



先輩Aさんの入力が終わわり、文が表示されました。Bさんは、自分の文と先輩の文がつながっているか確認しています。

今日の講義は前回に続いて	
A	
B	聴力についてせつめい

文章がつながっているか確認

大丈夫、このまま入力続けられそうです。

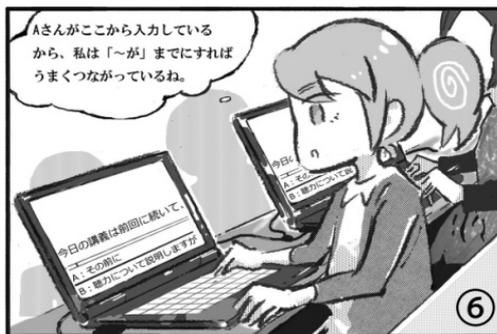


Bさんが続きを入力していると、先輩が次の文章を入力し始めました。

A	その	先輩の入力が始まった
B	聴力について説明しま	

Bさんは、先輩がどこから入力し始めたのかを確認し、その文につながるように自分の入力を調整しています。

2人の文は、重複したり抜けたりせず、うまくつながっているようです。



A	その前に	文章がつながっているか確認
B	聴力について説明しますが、	



文を表示させる前に、Bさんはもう一度、自分の入力を確認しています。漢字変換の間違いやタイプミス、不自然な読点(「、」)などがないか、整合性をチェックします。

ミスがないことが確認できたら、文を表示させます。



今日の講義は前回に続いて聴力について説明しますが、	
A	その前にプリントを配りたいとおも
B	

確定送信

連係入力では、この30秒にも満たない作業を、何度も繰り返して文章を作成していきます。

以上に見てきたように、連携入力には大きくわけて5つのプロセスがあります。



1

割り込み位置の決定

先生の話聞きながらパートナーの入力を見て、どこから入力始めるかを決めます。

- パートナーはどこまで入力しているかな？
- 入力はスムーズに進んでいる？
- 先生の話の中で、区切れのいいところはどこだろう？
- よし、じゃあ次の句の切れ目から入ろう！

2

文頭入力

割り込み位置が決まったら、文頭の入力を始めます。打ちながら、パートナーの様子をよく見て！パートナーが入力を終わったら、自分の文章とつながったかどうか確かめよう。

- ここから入力して大丈夫かな？
- パートナーは入力に気づいているかな？
- あ、パートナーの入力が終わった！
- 自分の入力と文章が重なったり、つながりがおかしくなっていないかな？
- よし、大丈夫そう！このまま入力継続だ！

3

本文入力

文頭がつながったことを確認したら、そのまま入力を続けます。同時にパートナーの様子を見て、入力が始まるのを確認しましょう。

- 先生の話をよく聞いて、入力続けよう。
- 漢字変換にも気を付けて・・・。
- そろそろパートナーが入力してくるころかな？
- あ、パートナーの入力が始まった！

4

文末入力

パートナーの入力が始まったら、その文頭にあわせて自分の入力を調整します。文章に過不足がないかを確認して…、大丈夫なら確定送信しましょう。

- パートナーはどこから入力を始めたかな？
- 自分の入力と文章が重なったり、つながりがおかしくなっていないかな？
- よし、これで大丈夫そう！
- Enterキーを押して、確定送信！

5

整合性の確認

文章を送信したら、もう一度整合性を確認します。文章全体を見渡して、きちんと意味が通る文になっているか確かめましょう。

- パートナーの文章とはきちんとつながっているかな？
- 文全体の意味は通っているかな？
- よし、OK！次の割り込み位置を探そう！

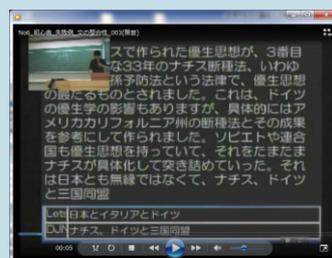


入力した文章が正しくつながったら、すぐに次の割り込みです！のんびり休憩している時間はありませんよ！



CD-ROM
関係入力とは.mpg

テキストに付属のCD-ROMには、実際の入力の様子を撮影した動画が収録されています。ベテランの入力者達がどのように入力を行っているのか、見て学習してみましょう。



実力診断してみよう！ — 連係入力スキル

やってみよう！実力診断

連係入力の仕組みがわかったら、実際に連係入力を体験しながら、現時点での実力を診断してみましょう。

ここでは、バーチャルパートナーという練習ソフトを用いて、実力診断を行います。バーチャルパートナーは、連係入力の練習のために開発されたソフトで、通常二人で行う連係入力を一人で体験することができます。

バーチャルパートナーとは？



バーチャルパートナー
フリーソフト(無料)
開発:三好茂樹氏(筑波技術大学)

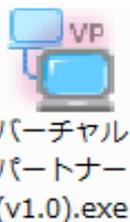
連係入力の練習のために開発されたソフト。通常二人で行う連係入力を、模擬的に体験しながら、一人で繰り返し練習ができる。

あらかじめ収録されている入力パターンの中から、練習したい教材を選択すると、文章にあわせて自動でパートナーの入力文字が表示される。これにあわせて入力を行うことで、パートナーがいなくても自宅で一人で連係入力の練習が行える。



バーチャルパートナーの詳細な機能は82ページ以降に紹介されています。

57ページを参考にバーチャルパートナーをインストールしたら、ソフトを起動して入力方法を確認します。バーチャルパートナーの起動画面は、次のようになっています。



アイコンをダブルクリックして「バーチャルパートナー」を起動する。

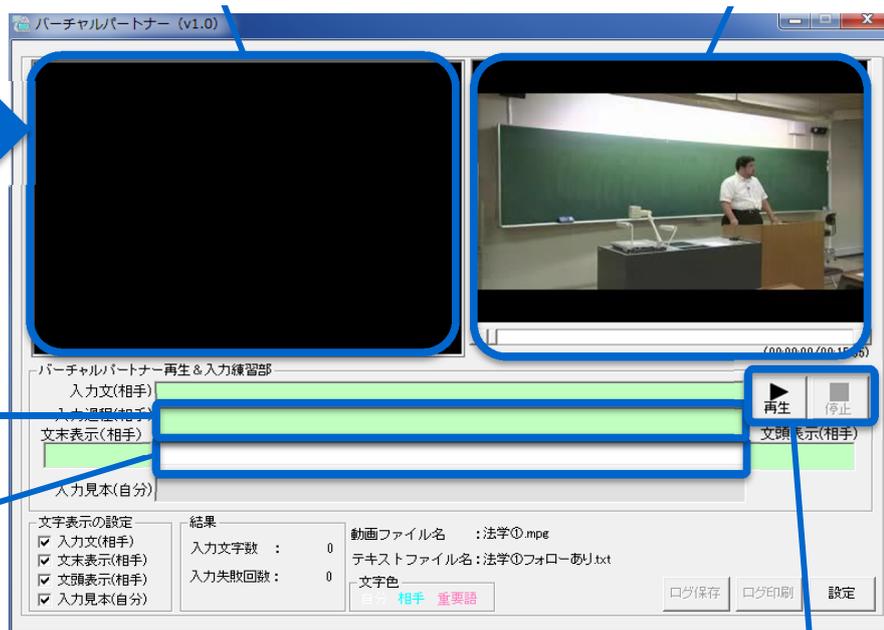
バーチャルパートナーの画面

【表示部】
入力部でEnterを押すと、ここに文字が表示される。

【動画再生部】
練習教材の動画が表示される。スクロールバーを使って位置指定も可能。

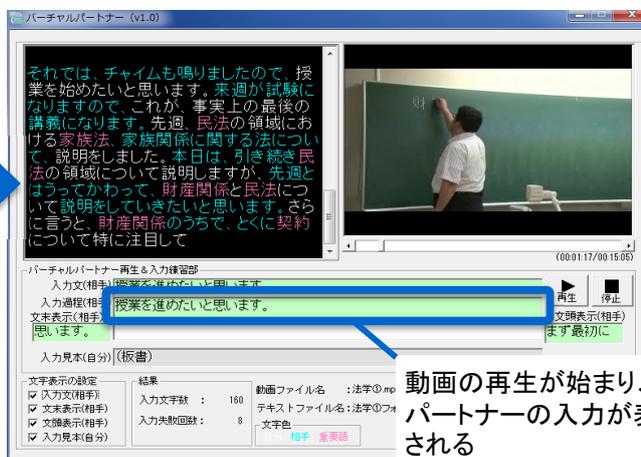
【モニタ部】
パートナーの入力過程が表示される。

【入力部】
ここに文字を入力する。Enterを押すと、それまで入力していた文字は表示部に流れる。



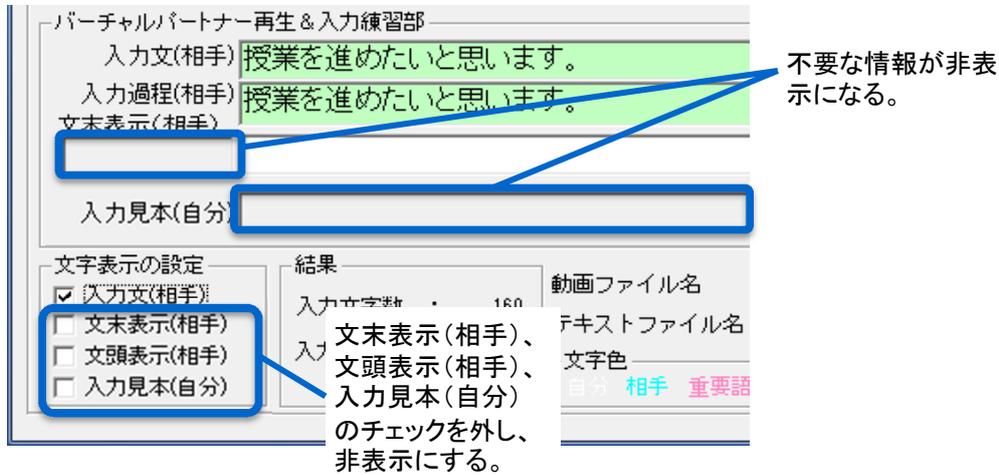
【再生・停止ボタン】
動画の再生・停止をコントロールする

ここで再生ボタンを押すと、動画の再生が始まり、これに対応したパートナーの入力が表示されていきます。

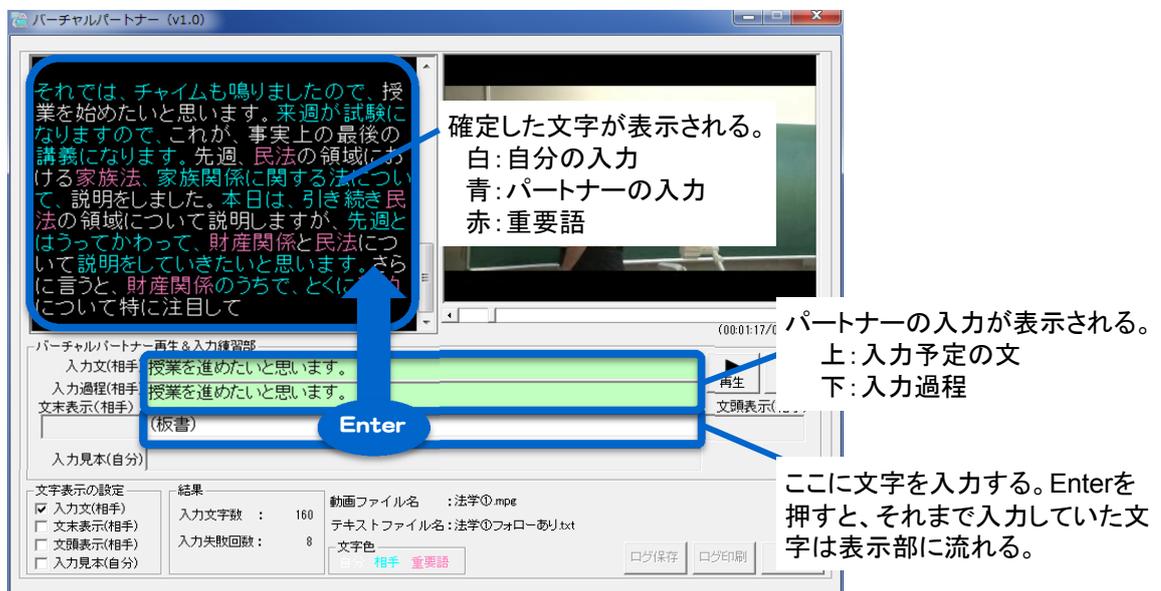


動画の再生が始まり、パートナーの入力が表示される

他に、自分の入力見本や文末・文頭部の手がかりが表示されますが、ここでは使用しないので消しておきます。



この状態で、入力練習を行ってみましょう。入力部の上の緑色の枠には、パートナーの入力が表示されています。下が入力過程を示し、上は入力する予定の文章があらかじめ表示されています。これを手がかりに自分の文章を入力してみましょう。



入力した文字は、Enterを押すと表示部に流れます。自分の入力は白色、パートナーの入力は青、あらかじめ登録してある重要語は赤で表示されます。

どうでしょうか？うまく関係して入力できたでしょうか？

何度か練習して慣れてきたら、実力診断に入ります。ここでは、最初にインストールしたときに表示される動画を用い、冒頭から5分間入力を行ってみましょう。できるだけパートナーの入力に注意して、2人で一つの文章を完成させられるよう、注意して入力してみてください。



初期設定から変更した場合には、以下のファイルを用いて下さい。

動画ファイル: 法学①
テキストファイル:
法学①フォローあり.txt
自分: 192.168.1.02
相手: 192.168.1.01



- 何度か練習して慣れてきたら、診断に入りましょう。
- パートナーの様子をよく見て、うまく文章がつながるように注意！



入力が終わったら採点ページへ

【採点】 関係入力スキル

自分が入力した文章を読み返し、原文と比較して、チェックしてみましょう。

網掛け部が、自分で入力すべき文章の見本、その他がバーチャル・パートナーの入力です。
下線は、あなたが入力すべき重要語です。

- パートナーと交互に入力ができましたか？
入力が間に合わず表示できなかったり、パートナーと順序が入れ替わってしまったりしたところに **波線** を引きましょう。
- パートナーと同じ内容を入力してしまったところはありませんか？
重複したところに **二重線** をつけましょう。
その他、重複以外で文のつながりがうまくいかなかったところに **△** をつけましょう。
- 正しい内容を漏れなく入力できましたか？
脱落したり間違った語を入力したりしたところに **○** をつけましょう。
- 下線を引いた重要語を入力できましたか？ 入力できた重要語に **◎** をつけましょう。
- 入力ミスや変換ミスがあったところに **✓** をしましょう。

♪チャイム♪

それでは、チャイムも鳴りましたので、授業をはじめたいと思います。

来週が試験になりますので、これが、事実上の最後の講義になります。先週民法による**家族法**、**家族関係に関する法**について、説明をしました。

本日は、引き続き民法の領域について説明しますが、先週とはうって変わって、財産関係と民法について、説明をしていきたいと思います。さらに言うと、**財産関係のうちで、特に契約**について特に注目して、**授業を進めていきたい**と思います。(板書)

まず最初に、前回までにこれはもう説明しましたことですが、**民法上の権利の中には、物権と債権**というものがある。

それが**絶対権と相対権の典型**であるという説明はすでにしましたね。特に**契約法上では、債権**が問題になります。

債権と言う権利は、どのようにして生まれるかを**押さえておきたい**。**債権とは、これもすでにやりましたね、相対権**ですから、特定の相手のみに**主張可能な権利**である。相対権ですね。

そして、それに対するものとして、絶対権としての物権、いわゆるものを所有したりする権利ですね、そういうものが存在します。

債権がどういう形で生まれてくるのか。契約あるいは不法行為による。

つまり、契約を結ぶ、もしくはある特定の人から、不法行為を受けることに対して、債権は発生するんだということになります。そこで、今日は特にこのところ、契約に注目するんだ、ということになります。最後のところで不法行為についても述べますが、今日は基本的に契約について主に述べていくことになります。

それでは、2番目。(板書)

私的自治という大原則、パート1。契約は守らなければならない。①契約です。

さきほどから、契約、契約と言っていますが、では契約とは何なのかな、ということです。

契約とは、簡単に言えば、法的に、つまり法律によって、保護される約束です。例えば、いいですか。野菜を買う。

家に帰ってスーパーに行ってお金を払ってレジを通しますね、野菜を。それも契約なんです。

これは、売買契約といいます。(板書)

例えば、今日はほうれん草が特売だ。一束98円で売っている。それをレジに持って行って、ほうれん草を98円お店の人に手渡して自分のものにする。

それは、98円支払うから、ほうれん草を私に下さいという約束をするわけです。そして、お金を支払って、野菜を受け取る。これが約束の実行です。売買契約。

また、業者に家を建ててもらうのは、建築請負契約。

ほとんどのケースは、すべて契約ごとで、物事、世の中が動いていると言っても過言ではありません。

ですから、契約というものは、法的に保護される約束なんだ、というふうに覚えて下さい。

じゃあ、そういったある特定の世の中に存在するいろんな約束事のうち、契約と呼ばれるものをなんで法律が保護するのか。

契約を保護する目的ですね。そのところ、保護の目的について、説明します。目的がないと、法律でわざわざ保護する必要性なんてないわけです。

(板書)

②法的保護の目的

つまり、契約という約束事がきちんと守られるということ、それを法律が保護しているわけですから。つまり、契約がきちんと守られるということは、社会を円滑に運営していく上で不可欠だ、というふうにみなされているからこそ、法的保護が与えられるんです。

約束事を守ってもらう。つまり、契約という形で約束を残せば、相手に対してその約束事が実行されるんだということが期待できるんですね。

相手がもし、約束を守る気がなくなったとしても、法律が強制的に、たとえば相手に守らせてくれるという期待が持てれば、じゃあ約束というものを契約を使って、契約という形で、約束事をなす、行っていくと考えることができるようになるんです。

そして、一方で先ほどいったように、約束が守られないということ、債務不履行といいます。さきほど、債権、と呼びました。権利の一種だ、民法上の権利の一種だと言いました。一方で、約束を守らなければいけない義務の方を債務といいます。権が務めるという字に変わっているだけです。その債務をきちんと実行に移さない、債務をきちんと実行に移さない、履行しない、ということ、債務不履行というわけです。

法的保護ということは、債務の履行、つまり約束事の実行を国家が保証してくれる。強制的に履行させる、ということもしてくれるんだということです。

先ほど私が言った、つまり、そうすることで、契約という制度、契約という方法に対する皆さんの信頼が担保される。同じ約束でも、契約という形にしておけば、相手は、国家が例えば強制的に守らせるという形で保護してくれることが期待できますから、では契約という形を取ろうと事実上誘導できるということですね。(板書)

国家が契約の履行を保護するということは、すなわち、契約という制度への信頼の維持につながるんだ、ということです。そうすればみなさん使いやすくなるでしょ。

契約は国家が保証してくれるから。契約という形式で約束事をかわせば、その履行、実行を国家が保護してくれる、では、契約を使おうではないか、という形になる。まさに、その契約という形式で約束事を交わしてほしい、といういわば、意思のあらわれですね。
国家がそれを保護する。法律という形で保護する、ということです。

入力の失敗(波線の数)..... 回

入力の重複(二重線の数)..... 箇所

脱落・間違った語(○の数)..... 箇所

不自然な文のつながり(△の数)..... 箇所

重要語の入力(◎の数)..... / 43箇所

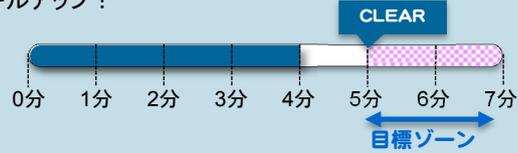
入力ミス・変換ミス(✓の数)..... 箇所

確認が終わったら診断ページへ

【実施日】

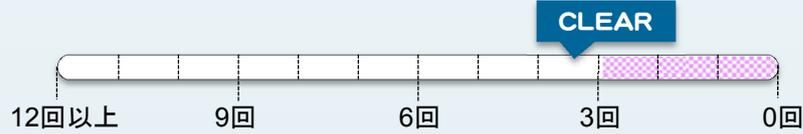
1回目	2回目	3回目	4回目	5回目

項目によって、できたところまで色を塗りましょう。
苦手な項目は、次ページからの練習教材を使って、スキルアップ！

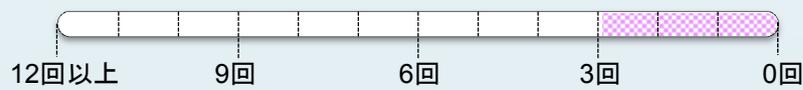


【診断】 関係入力スキル

1 パートナーと交互に文を入力することができましたか？ (波線の数)

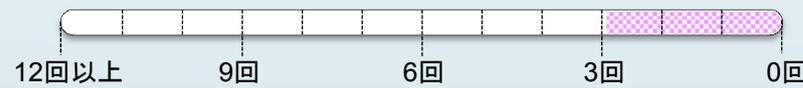


2 パートナーと入力内容の重複はありませんでしたか？ (二重線の回数)

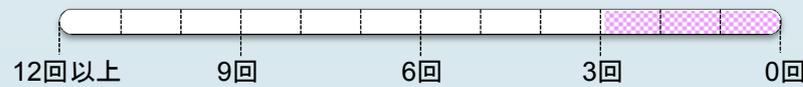


3 パートナーに合わせ、自然で間違いのない文章を入力できましたか？

(不自然なつながりの数)



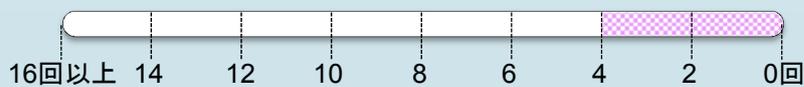
4 内容の脱落や間違いはありましたか？



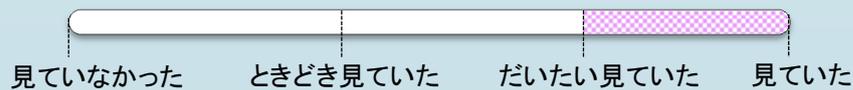
5 重要語を漏らさず入力できましたか？



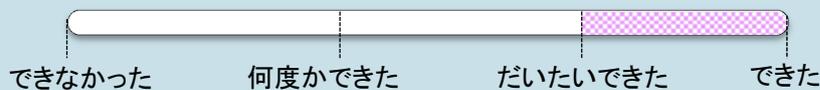
6 入力ミスや漢字変換ミスはありましたか？



7 パートナーのモニター (入力過程) をよく見ていましたか？



8 失敗しそうになった時に対処できましたか？



クリアできない項目がある・・・58 ページからの練習へ

【解説】 連係入力スキル実力診断

連係入力スキルをマスターするためには、いくつかの重要なポイントがあります。
ここでは、54ページで行った実力診断を元に、この内容を解説していきます。

2人で文を完成させる

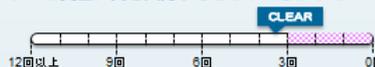
連係入力は、速く多くの情報を伝えられる半面、パートナーとうまく文章をつなげていくために、細心の注意を払わなければいけません。

まず、パートナーと交互に入力すること。そして、内容が重複したり不足したり、文がねじれたりしないように留意して、2人で1つの文章を完成させることが重要です。

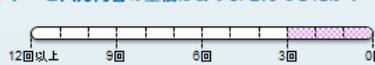
CHECK MORE

- パートナーの文とのつながりでどんなミスがありましたか？
(例：自分の文末とパートナーの文頭がうまく合わない、いつも言葉が抜けてしまう、etc.)

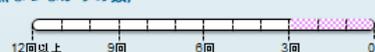
- 1 パートナーと交互に文を入力することができましたか？ (失敗の数)



- 2 パートナーと入力内容の重複はありませんでしたか？ (重複の回数)



- 3 パートナーに合わせて、自然で間違いのない文章を入力できましたか？ (不自然なつながりの数)



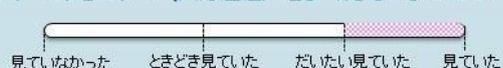
パートナーの状況をつかむ

連係入力ではパートナーと協力して文章を入力していきますが、どちらがどこまで入力し、いつ交代するか、合図したり声をかけたりするわけではありません。パートナーの入力モニターをよく見て、状況を判断しながら入力を行うことがとても大切です。

CHECK MORE

- パートナーの入力モニターをあまり見られなかった時の原因は？
どうすればモニターをよく見て入力を進められるようになりますか？

- 7 パートナーのモニター（入力過程）をよく見ていましたか？



つまずきに対処する

連携入力の過程では、2人の入力内容が重複したり交代がうまくいかなかったり、さまざまなつまずきが起こります。

実力診断の中でも、先生の話のスピードに応じて、バーチャル・パートナーが早めに割り込んだり、交代の間隔を短くしたりして対処することがありました。パートナーのモニターをよく見ながら、文章が破綻しないようにお互いが失敗を未然に防ぐことが大切です。



どのぐらいできたかな？
苦手なところは、
58ページ以降の練習で
強化しよう！

8 失敗しそうな時に対処できましたか？



CHECK MORE

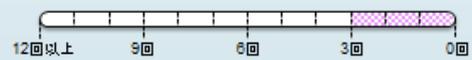
- どんな失敗をしそうになりましたか？その時の対処は？または対処できなかった原因は？

正確・忠実な入力

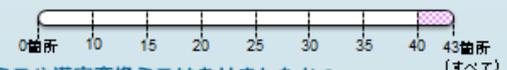
連携入力をスムーズに進めるには、これまで練習してきたタイピングスキル、単独入力スキルの力が必要になります。連携作業に集中するあまり、ミスタイプや変換ミス、重要な語の聞き漏らしをしませんか？

CLEARに届かなかった人は、自分のミスの傾向を分析して、「タイピングスキル」「単独入力スキル」をもう一度復習しましょう。

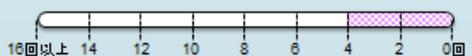
4 内容の脱落や間違いはありましたか？



5 重要語を漏らさず入力できましたか？



6 入力ミスや漢字変換ミスはありましたか？



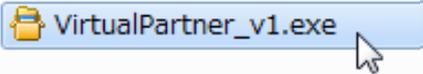
CHECK MORE

- 特にミスしやすいキーはありましたか？
- 変換ミスした漢字は？ミスの原因は？(言葉を知らなかった、慌てていた、etc.)

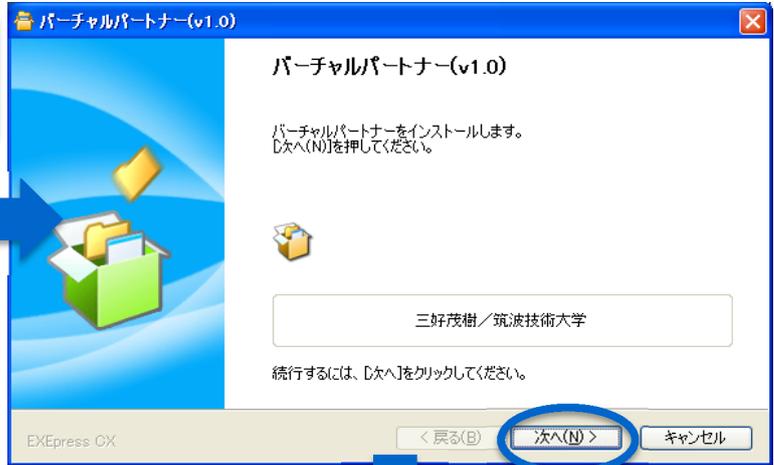
- 間違って入力した言葉は？入力できなかった言葉は？ミスの原因は？

バーチャルパートナーのインストール

テキストに付属しているCD-ROMから、バーチャルパートナーのフォルダを開き、ソフトをインストールします。

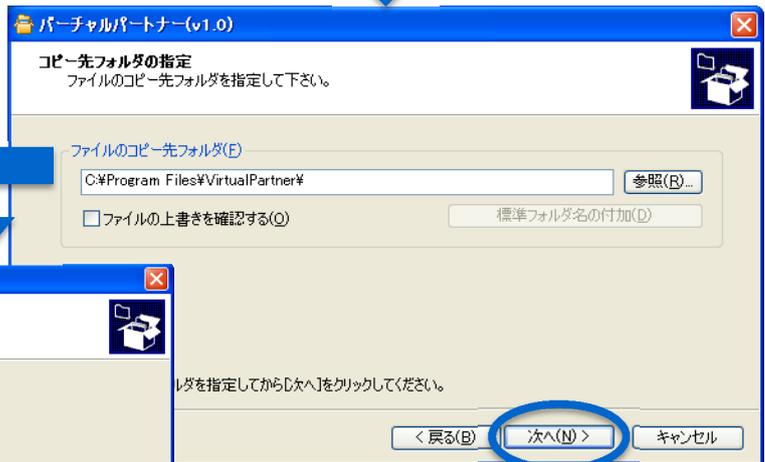


アイコンをダブルクリックして「バーチャルパートナー」をインストール

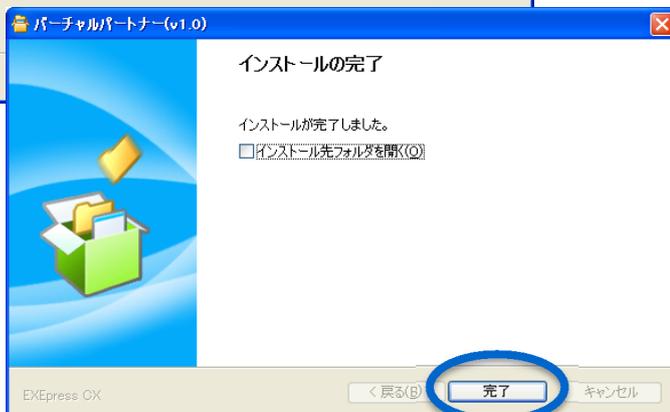
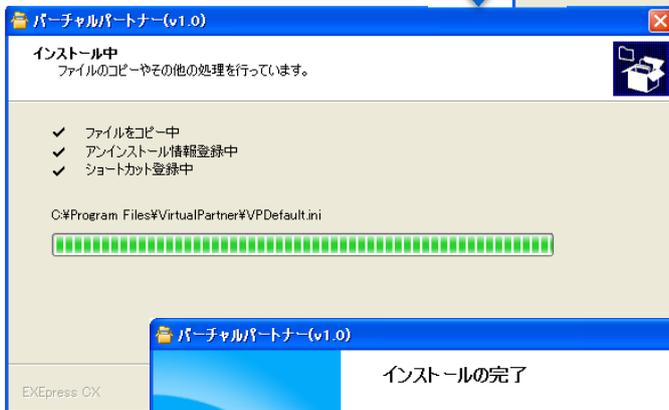


「次へ」をクリック

インストールが開始される



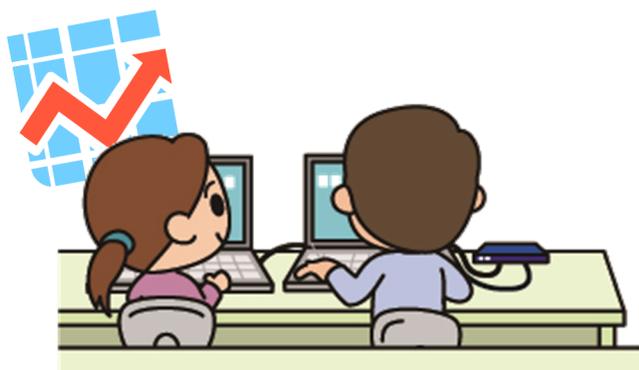
インストール先のフォルダを指定し、「次へ」をクリック



「完了」ボタンを押せば、インストールが完了する。

連係入力練習をしよう！

連係入力スキルとは？



連係入力には、これまで練習してきたタイピングスキルや単独入力スキルの他、パートナーと呼吸を合わせて文章を完成させたり、入力中、絶えずパートナーの入力状況を観察するなど、さまざまな技術が求められます。

最初のうちは少し難しいかもしれませんが、繰り返し練習しているうちにコツがつかめてきますので、あきらめずにがんばっていきましょう。

学習のポイント！

パートナーに合わせて文章を入力する

文のつながりがうまくいかなかった人は、「パートナーの文末→自分の文頭」、「自分の文末→パートナーの文頭」とが間違いなく自然につながるように、意識して練習しましょう。穴埋めドリルでは、最初からパートナーの入力文が見えていますので、文の整合性に注意しながら入力練習ができます。

パートナーの入力状況を把握する

文の整合性を取りながら入力するコツをつかんだら、次は、刻々と変化するパートナーの状況を把握しながら、様子に合わせて入力する力をつけましょう。交互入力練習やバーチャル・パートナーで、交互に入力していく練習をすることができます。

入力のつまずきに対処する

連係入力の途中で、入力作業につまずきそうになっても、授業は止まってくれません。限られた時間の中で、できるだけ文をつなげ、情報が脱落しないように対処が必要です。

対処例の映像やバーチャル・パートナーの練習で、さまざまな状況への判断力、対応力をつけましょう。

関係入力の力をつけよう！

関係入力練習の方法①

関係入力に慣れるためには、まず二人で一つの文章を作っていく感覚をつかむことが大切です。そのためには、パートナーがどこまで入力しているのかを把握し、自分はどこからどこまで入力すれば、きちんと文章がつながるのかを意識して入力していく習慣が必要でしょう。

ここでは、そうした感覚を身につけるため、Wordのフォーム機能を用いた穴埋めドリルを使って練習をしてみましょう。

方法は、単独入力の練習で使用した穴埋めドリルと同じです。聞こえてくる音声を元に、空欄に文字を入力していきます。ただし、今回は関係入力の練習を意識し、入力の単位ごとに空欄を作成しています。すでに入力してある部分をパートナーの入力、空欄を自分の入力と見立て、きれいに文章がつながるよう前後の流れを見ながら入力してください。

問題作成の方法は34ページに示した通りです。
必要に応じて各大学で問題を用意し、担当する授業内容に合わせて練習をしてみると良いでしょう。



やってみよう！穴埋めドリル

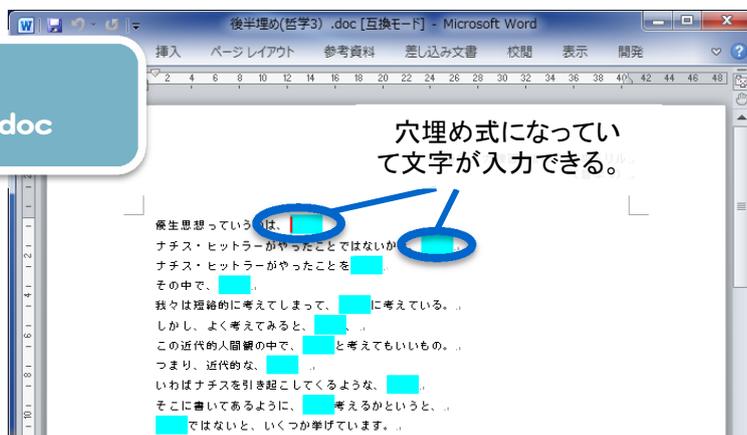
では、実際に穴埋めドリルを使った練習をしてみましょう。まず、テキストに付属しているCD-ROMから、ドリル素材を開きます。ファイルを見ると、文章の前半や後半が穴埋めになっているのがわかると思います。



CD-ROM
哲学③後打ち.doc

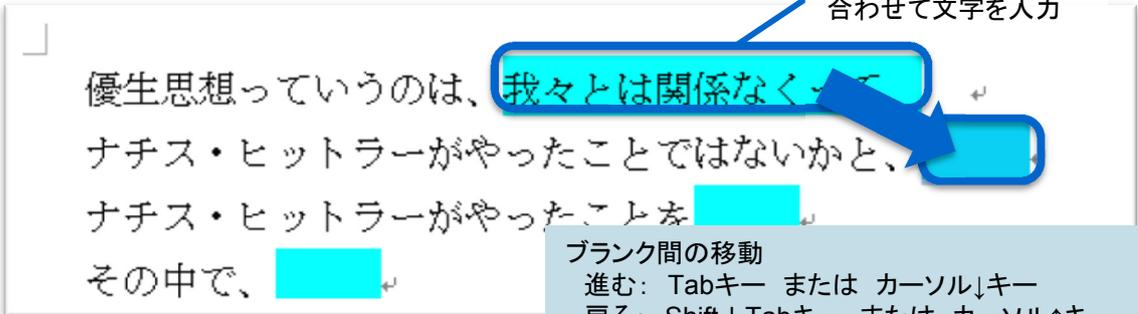


初級ドリル（情報
科学1）.doc



はじめのブランクにカーソルを合わせ、何か文字を入力してみましょう。

入力が終わったら、次のブランクに移ります。ブランク間の移動はTabキーまたは、カーソルキーを用いて行います。

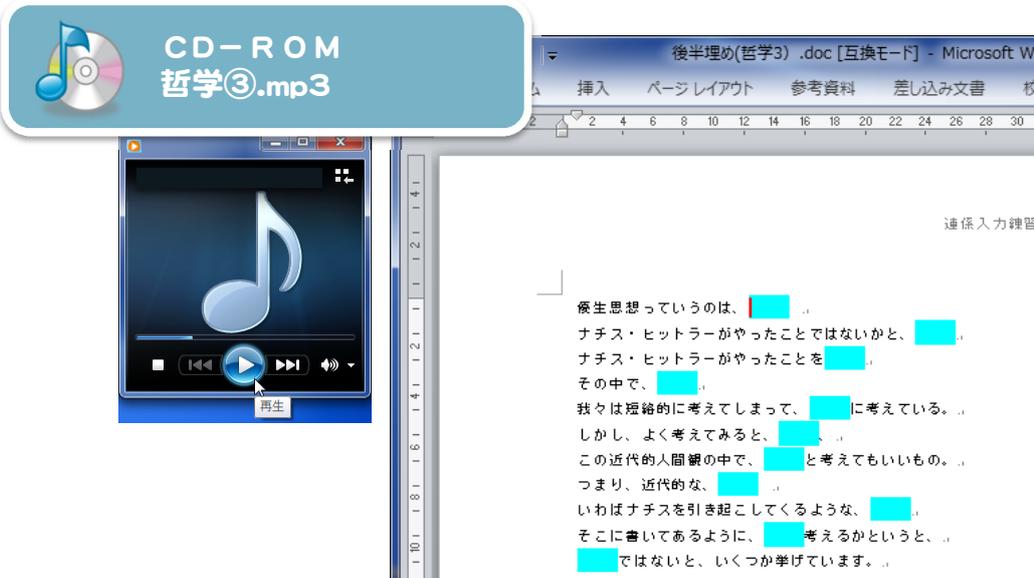


優生思想っていうのは、我々とは関係なくって、
ナチス・ヒットラーがやったことではないかと、
ナチス・ヒットラーがやったことを
その中で、

ブランクにカーソルを合わせて文字を入力

ブランク間の移動
進む: Tabキー または カーソル↓キー
戻る: Shift+Tabキー または カーソル↑キー

入力操作に慣れたら、実際に練習を行ってみましょう。テキストに付属しているCD-ROMから音声ファイルを再生し、これを聞きながら順にブランクを埋めていって下さい。ブランクがたくさん空いている箇所は、聞き漏らさないようにしっかり注意して入力しましょう。



CD-ROM
哲学③.mp3

後半理め(哲学3) .doc [互換モード] - Microsoft W
挿入 ページレイアウト 参考資料 差し込み文書 校

関係入力練習

優生思想っていうのは、
ナチス・ヒットラーがやったことではないかと、
ナチス・ヒットラーがやったことを
その中で、
我々は短絡的に考えてしまって、に考えている。
しかし、よく考えてみると、
この近代の人間観の中で、と考えてもいいもの。
つまり、近代的な、
いわばナチスを引き起こしてくるような、
そこに書いてあるように、考えるかという、
ではないと、いくつか挙げています。

いかがでしたか？音声に追いついて入力できましたか？

採点方法は62ページに。解答例は巻末に掲載しているよ。



練習素材：穴埋めドリル

穴埋めドリルの練習教材には、比較的やさしいものから難しいものまでいくつかのレベルを用意しました。

下表を参考に、自分の力に合った問題を選択し、繰り返し練習してみてください。

後打ち担当

主に文章の後半を入力する穴埋め問題。前半の文とのつながりを見ながら、文章を完成させることを目指しましょう。

先打ち担当

主に文章の前半を入力する穴埋め問題。後半の文とうまくつなげるにはどこまでどのように入力すればいいかに注意して、入力していきましょう。

授業名	特徴		Step1(後打ち)	Step2(先打ち)
法学	発音明瞭で文章もはっきりしている。教養科目だが法律用語も用いられる。	話速	 法学②.mp3	 法学②.mp3
		★	 法学②後打ち.doc	 法学②先打ち.doc
		難易度		
教育学	障害児教育の基礎的な内容だが、専門用語も用いられる。話速はやや速めだが間がある。	話速	 教育学②.mp3	 教育学②.mp3
		★★	 教育学②後打ち.doc	 教育学②先打ち.doc
		難易度		
哲学	冗語が少なく間が少ないが、発音明瞭。教養的な内容で聞きやすい。	話速	 哲学③.mp3	 哲学③.mp3
		★★	 哲学③後打ち.doc	 哲学③先打ち.doc
		難易度		
情報科学	話し言葉の自然な話速。情報系の専門科目で専門用語が用いられるが内容は比較的わかりやすい。	話速	 情報科学②.mp3	 情報科学②.mp3
		★★	 情報科学②後打ち.doc	 情報科学②先打ち.doc
		難易度		

採点方法

巻末の解答例を見ながら、次の基準にしたがって採点してみましょう

- 聞き漏らした or まったく入力できなかった… 0点
- 入力や変換ミスがあった or 前後の文とうまくつながらなかった…1点
(例: 絶対権→絶対kん/絶対?/ぜったいけん など)
- 正しい漢字変換で、文がつながるように入力できた…3点
- スペシャル
ポイント と表示されている箇所を入力できた…5点

評価基準は、目的に応じてアレンジして下さい。



後打ち担当

- (1) じゃあ、法的に保護する、つまり国家がその履行を、実行を強制する理由ですね。
- (2) なぜ契約は履行を強制されるのかということ。
- (3) これ一番、ある意味、単純な理由です。理由は、当事者同士の合意に基づくから。
- (4) つまり、約束を交わした本人同士の合意なんでしょう。
- (5) だったら、その約束は守りなさいよと。
- (6) この授業の一番最初のところで触れた、いわば

後打ち担当の練習では、特に文頭の繋がりに気をつけながら入力します。

解答例では、原文に忠実に、必要に応じて書き言葉に整えた文の例を提示していますが、省略や言い換えをしても意味が通じる場合は正解としてもよいでしょう。

先打ち担当

- (1) じゃあ、法的に保護する、つまり国家がその履行を、実行を強制する理由ですね。
- (2) なぜ契約は履行を強制されるのかということ。
- (3) これ一番、ある意味、単純な理由です。理由は、当事者同士の合意に基づくから。
- (4) つまり、約束を交わした本人同士の合意なんでしょう。
- (5) それなら、その約束は守りなさいよと。
- (6) この授業の最初のところで触れた、いわば道徳的な意味もこの中には含まれてますね。

先打ち担当のドリルでは、特に文末の繋がりに気をつけながら文を入力します。

一部、文の途中に空白があり、文頭の繋がりにも注意すべき箇所も含まれています。

採点例

- (1)じゃあ、法的に保護する、つまり国家がその履行を、実行を強制する理由ですね。
- (2)なぜ契約は履行を共生されるのか。 ← 漢字を間違えた
- (3)これ一番、ある意味、単純な理由です。理由は、当事者… ← 追いつかなくなった
- (4)つまり、約束を交わした ← 聞き取れなかった
- (5)だったら、その約束は守りなさいと。 ← 少し違うけど意味は変わらないのでOK!
- (6)この授業の一番最初のところで触れた、…道徳的な この中には含まれてますね。
↑ 一部しか打てなかった

採点表

各ブランクの点数を記入し、合計点を計算しましょう。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
3	1	1	0	1	1				

最後まで採点して合計点を書き込もう!

合計

★★☆☆

40点

88点

残念ながら、★2つ。
まだまだ練習が必要!
頑張るぞ～～!

★★★★ 80点～88点
★★★ 60点～79点
★★ 35点～59点
★ 0点～34点



どのくらいできましたか?
星4つがとれるまで、繰り返し
練習してみましょう!

練習した日付や点数、気づいたポイント等を記録しておこう！

8/12	110点	まあまあ
8/18	120点	記録更新!



学習の記録

授業名	後打ち担当			先打ち担当		
		点	コメント		点	コメント
法学	1回目	点		1回目	点	
	2回目	点		2回目	点	
	3回目	点		3回目	点	
教育学	1回目	点		1回目	点	
	2回目	点		2回目	点	
	3回目	点		3回目	点	
哲学	1回目	点		1回目	点	
	2回目	点		2回目	点	
	3回目	点		3回目	点	
情報科学	1回目	点		1回目	点	
	2回目	点		2回目	点	
	3回目	点		3回目	点	

日付	次回に向けたポイント
月 日	
月 日	
月 日	
月 日	
月 日	
月 日	
月 日	

関係入力練習の方法②

次に、実際にパートナーと二人で組んで関係入力の練習をしていきましょう。

穴埋めドリルと違い、パートナーの入力は途中でつまづいたり、漢字変換に戸惑ったりすることがあるかもしれません。モニタ部でお互いの様子をしっかりと見ながら、入力していくことが大切なポイントです。

二人で入力することに慣れるため、まずは、区切りのはっきりとわかる文章を聞きながら、パートナーと交代で入力をしてみます。練習教材には、交代するタイミングに合わせて音声に間をあけています。この間を手掛かりに、パートナーと交互に入力しながら一つの文章を作っていきます。

テキストにはいくつかの教材を収録していますが、各大学で独自に練習するときには、大学の専門に合わせ、文章を読み上げる形で練習してもいいでしょう。最初は短めに区切ってはっきりと間をあけ、だんだん普通の読み方に近づけていくのがポイントです。



やってみよう！交互入力

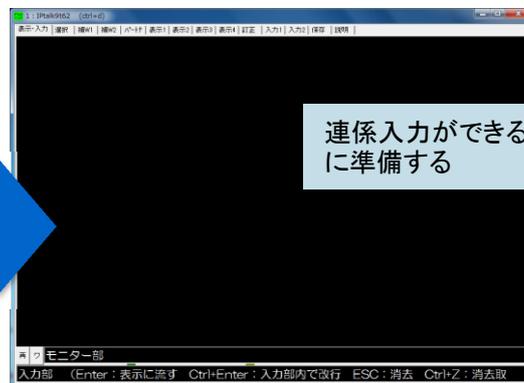
では、実際に練習を行ってみましょう。

IPtalkを立ち上げ、関係入力ができるようにパートナー設定を行います。

アイコンをダブルクリックしてIptalkを立ち上げる



パートナータブを開き、パートナーを選択



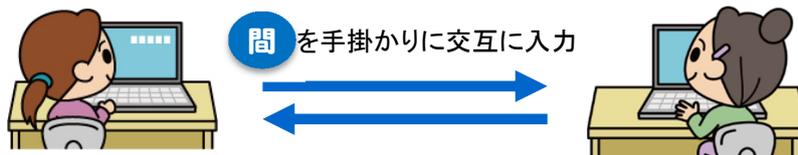
関係入力ができる状態に準備する

次に、パートナーと入力する順番を決めます。先に入力する人は、文章の開始時や段落のはじめなど、入力に間が空いて二人の手が止まり、再度入力を開始するような場面で、最初に打ちはじめの担当になります。

テキストに付属しているCD-ROMから、練習用教材を再生します。練習教材では、交代するタイミングで少し音声に間をあけています。この間を手掛かりに、パートナーと交互に入力していきましょう。



【原文】 それに対して、**間** 診断知的検査とい
うのは、**間** そういうすべての課題を **間** 解決
するための **間** 一般的な共通する能力というの
は **間** ありません、という考え方に **間**



それに対して、	診断的知的検査というのは、
そういうすべての課題を	解決するための
一般的な共通する能力というのは	ありません、という考え方に



「パソコンノートテイク導入支援ガイド
やってみよう！パソコンノートテイク
ー初心者版 これだけは！」
発行：日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク
(PEPNet-Japan)

IPtalkの接続・設定や、詳しい使い方については、
こちらの冊子をご覧ください。



練習素材：交互入力

交互入力の練習教材には、比較的やさしいものから難しいものまでいくつかのレベルを用意しました。

下表を参考に、自分の力に合った問題を選択し、繰り返し練習してみてください。



パートナーの入力状況をよく見て、順番が入れ替わらないよう注意しよう！

授業名	特徴	教材	
教育学	障害児教育の内容だが、専門用語は少ない。話速はやや速めだが聞きやすい。	話速 ★★	 教育学②交互入力.mp3 書き起こし文 p.148
		難易度 ★	
哲学	発音明瞭。冗語が少なく間が少ないが、内容は授業のイントロダクションなので取り組みやすい。	話速 ★★	 哲学④交互入力.mp3 書き起こし文 p.150
		難易度 ★	
情報科学	スピードはゆっくりで聞き取りやすいが、理工系の内容なので、なじみのない人には難しい。	話速 ★	 情報科学③交互入力.mp3 書き起こし文 p.152
		難易度 ★★★	

**区切り間隔
長め**

間隔を比較的長めにしています

**区切り間隔
短め**

間隔を比較的短めにしています

書き起こし文は、巻末に掲載されているよ。



【解説】 関係入力つまづきのポイント

関係入力では、パートナーの入力状況をよく見て、2人で1つの文章を完成させていく意識がとても大切です。でも、慣れないうちはパートナーの入力を見過ごし、うっかりこんなミスをしてしまいがちです。

1 割り込み位置の決定

先生の話聞きながら、どこから入力を始めるか決めるところですが…

- 先生の話、よく聞いてなかった(汗) どこから割り込んだらいいんだろう？
- よくわからないから、とりあえずこの辺から入力しちゃえ！
- あれ？パートナーの入力が止まった。困ったなあ…
その先の話、ちゃんと聞いてなかったよ。



2 文頭入力

文頭部の入力を始めたら、パートナーの入力状況をよく見て、文章がつながったかどうか確かめなくてはいいませんが…

- 自分の入力で精一杯。モニタを見てる余裕なんて…。
- あ、パートナーも同じ内容を入力してる。え～、でも今さら修正できないよ。
- あれ、今度はパートナーの入力が短すぎる。情報が抜け落ちているけど、余裕がないからこのままいっちゃえ。

3 本文入力

次に、パートナーの入力が始まるまで、そのまま入力を継続しますが…

- ああ、漢字変換に気をとられてて、なんて打てばいいのか忘れちゃった。
- 先生の話、早すぎて追いつけないよ。

4 文末入力

パートナーの入力が始まったら、内容にあわせて自分の入力を調整しますが…

- 気づいたらパートナーが入力している。しかも、自分と同じ内容を入力してるよ。
- 重複に気づいて消したら、パートナーも入力を消しちゃった。えっと、なんて入れてたんだっけ？
- え？そんな先から入力するの？その前の文章、忘れちゃったよ。

5 整合性の確認

文章を送信したら、もう一度整合性を確認しますが…

- よくわからなくなったから、とりあえず確定しちゃおう。
- あ、なんかやっぱりおかしかかったけど、もう仕方ない…。





次も、入力の重複が生じた場合の事例です。先ほどと違って、少し重複の回避に手惑いながら、何とか意味の通る文章に修復しています。

原文



えー、ナチズムですね。ナチス・ヒトラーですね。皆さん方も、ヒトラーのですね、映画だといろいろ観ると思います。それからシンドラーのリストだとかっていうですね、映画なんかを観ると思うんですが、...

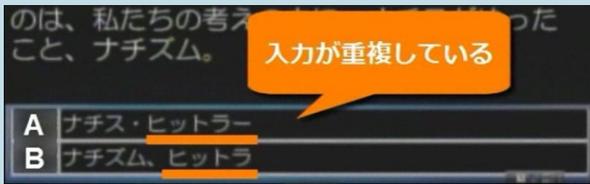
先輩Aさん



初心者Bさん



入力過程



「ナチズム」まで既に表示されているから、「ナチス・ヒトラーですね」と入力しよう。

えっと、先生は「ナチズム、ヒトラー」と言ったのね。その通り、入力しよう。

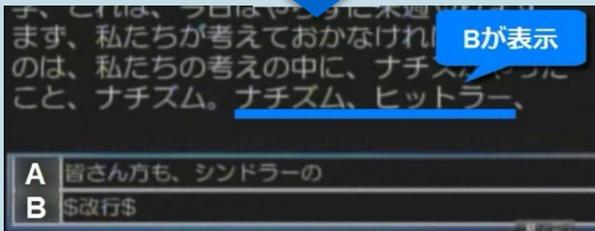
あ！入力が重なってしまいました。しかも、Bさんは気づかず入力を続けています。



あ、Bさんの入力が重複してる！でも、消さないなあ...気づいてないのかな。



仕方がない。じゃあこちらはとりあえず消去して...



Bさんの文章につながるように入力を始めよう。

入力完了！あれ、もしかして繋がりがおかしい？

なんとか文はつながったけど、Aがフォローしたこと、Bは気づいていたかな？



ちょっと繋がりがおかしいけど、まあ理解できるかな。

表示文



Aさん
ナチズム、ヒトラー、皆さん方も、シンドラーのリストなどの映画...
Bさん



相手の入力モニターをよく見ていないと、入力の重複に気づかず、通り過ぎてしまいます。まずはモニターをよく見て、入力の重複を未然に防げるよう注意しましょう。



入力を始める割り込み位置の判断を誤ってしまった例です。パートナーが前半の文入力に手間取って表示が遅れている状況の中、情報が漏れなく入力できるよう対処しています。

原文



この法律は実は、ドイツの優生学の影響もありますけれども、具体的にはアメリカのカリフォルニア州の断種法と、その成果を参考にして作られたものである。だからナチスが優生思想を、ナチスだけが優生思想を持っていたわけではなくて、…

入力過程

A 具体的にはアメリカカリフォルニア州の断種法
B どちらの
次に表示しなければならないBが入力に時間がかかっている

Bの入力が終わるまで
Aも入力を継続

しかし、先生の話から
いうのは、
アメリカで具体的な
断種法、いわゆる
優生思想が、3番目
にあるカリフォルニア州の断種法、いわゆる
優生思想の最たるものとされました。これは、ドイツ
の優生学の影響もありますが、具体的にはア

ようやく、Bが
入力文を表示

しかしBの表示を待ったので
一回の表示が長文に

続けてAも表示

先輩Aさん



後半の「具体的には」から入力したけど…Bさん、入力が進まないなあ。

しかたない。Bさんが表示するまで入力を続けよう。ずいぶん長い文になっちゃうな。

やっとAさんが表示したから、続きの文を私も表示できる！

文章もつながって入力漏れもなく一安心。でも、先生の話からずいぶん遅れちゃった。

初心者Bさん



「ドイツの…」あれ、先生何て言ったかな。あ、タイプミスしちゃった！！

やっとAさんにつながるまで入力できた！よし表示！！

Bさんの入力が滞っています。でもAさんは普段通りのタイミングで後半の入力を始めています。



なんとか文はつながったけど、AがBの様子に合わせて、早めに割り込めば遅れずに済んだはず。



表示文



これはドイツの優生学の影響もありますが、具体的にはアメリカ
Bさん カリフォルニア州の断種法とその成果を参考にして作られました。
Aさん



どこから割り込んで入力するかを決めるときは、文の区切りがよいかどうかだけでなく、パートナーの様子も見て判断しましょう。入力が遅れているときは、早めに割り込んでフォローしましょう。



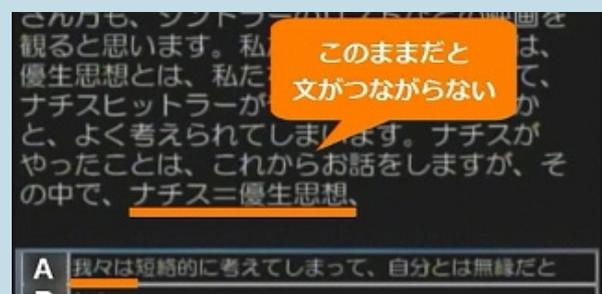
文の整合性に不具合が生じた場合の事例です。文末処理が不十分なために文がうまく繋がらない状況に対して、整合性のとれた文を表示できるよう対応をしています。

原文



ナチス、イコール優生思想っていうふうですね、我々は短絡的に考えてしまって、自分とは無縁だというふうに考えている。しかし、よく考えてみると...

入力過程



先輩Aさん



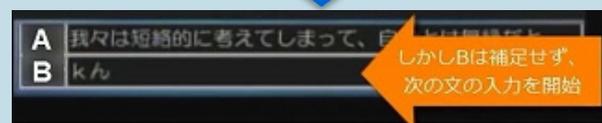
あ、Bさんが表示した。...あれ、私が入力している文と、繋がらないみたい。

初心者Bさん



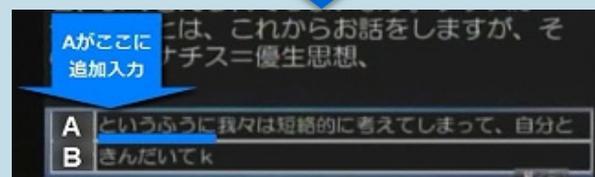
Aさんが後半を入力しているから、「ナチス＝優生思想、」と前半の文を表示して...と。

あ！2人の入力した文が、うまく繋がっていません。何か言葉が抜けているようですが...



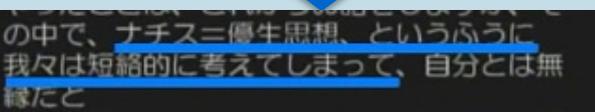
しかもBさん、気づかないで次の入力に進んじゃった！！

さて、次の文を入力しよう。「近代的な思想の中で」だね。よし、「近代...」と。



じゃあ、面倒だけどカーソルを文頭に戻して、「というふうに」と加えよう。

Aのフォローでなんとか文はつながったけど、Bは気づいていないみたいです。



これできちんとした文になった。本当はBさんが文末に補足してくれたらよかったのにな。

表示文



その中で、ナチス＝優生思想、というふうに我々は短絡的に考えてしま**う**。
Bさん Aさん



文を表示させる前に、パートナーの文とのつながりをよく確認しましょう。足りない言葉を補う時は、先に入力している人が文末に付け加えるほうが、短時間に修正できます。



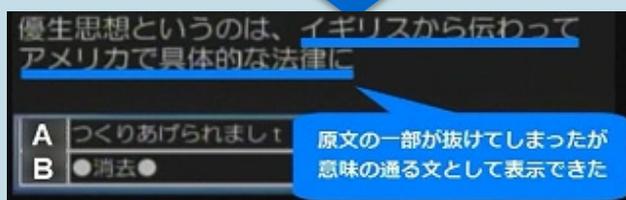
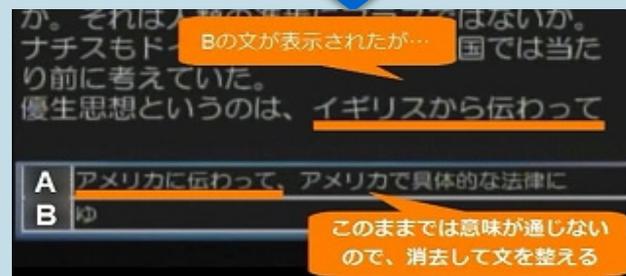
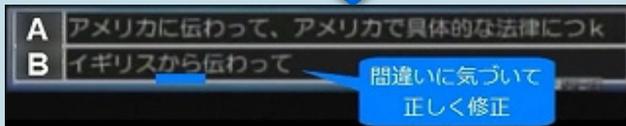
次も、文の整合性が取れていなかった場合の事例です。先ほどと違って言葉の不足はありませんが、内容的に重複してしまった2つの文を、自然につながるように調整しています。

原文



そのイギリスから、いわばアメリカに伝わって、そしてアメリカで具体的な法律として作り上げられていきます。最初のインディアナ断種法っていうのは、...

入力過程



先輩Aさん



あれ、Bさん「イギリスに」と入力しているけど聞き間違いじゃないかしら。

あ、Bさんが文を修正してくれたけど...このまま私の文との繋げたら、「伝わって」が2回繰り返されてちょっとおかしいな。

しかたない。「アメリカに伝わって」を消去しよう。

ちょっと内容が抜けてしまったけど、意味としてはまあ理解できるかな。

初心者Bさん



えっと、「イギリスに伝わって」だったかな。

あ！間違えた。「イギリスから伝わって」なのね。修正しよう。

間違いに気づいてよかった～。さあ、表示しよう。

あ！入力が重なってしまいました。しかも、Bさんは気づかず入力が続けています。



聞き間違いに気づいて直したのは良かったけれど、そこで安心せず、文の繋がり方まで確認が必要でした。



表示文



...イギリスから伝わってアメリカで具体的な法律に作り上げられました。
Bさん



スムーズに連携入力を進めるには、正確に入力することだけでなく、パートナーに合わせて文を入力することが重要です。特に、入力が遅れないように省略や言い換えなどをしながら文を入力した時は、パートナーの文との整合性の確認が欠かせません。



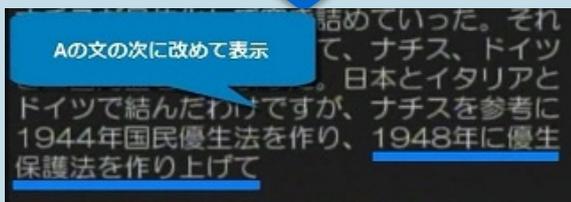
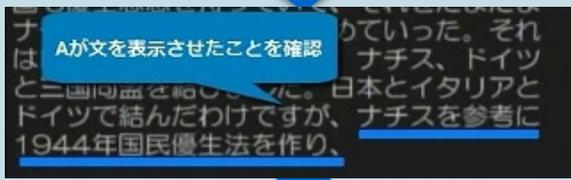
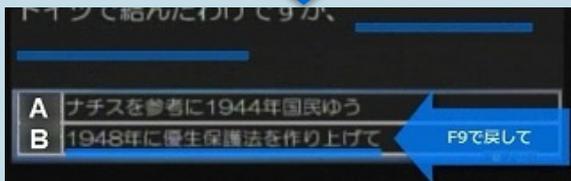
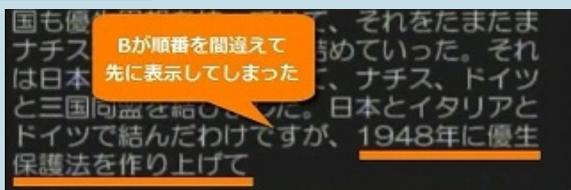
文を表示させる順序を誤ってしまった場合の事例です。F9キーを使って一度表示させた文を戻し、正しい文になるように修正しています。

原文



日本はドイツの断種法をまねて、国民優生法を1940年に作ります。
そして戦後ですね、1948年に、優生保護法というのを作り上げて、...

入力過程



先輩Aさん



私がまだ前半の文を入力中なのに、Bさんが後半の文を表示させちゃった！

あ、BさんがF9キーで戻した。よし、前半の文を入力してしまおう。

入力できた。Bさんの文とのつながりもきちんと確認して、さあ表示しよう。

初心者Bさん



入力が終わったから表示しよう！あれ、Aさんはまだ入力中だった。どうしよう...

F9キーで、表示した文を一度取り下げよう。それで、Aさんの入力が終わるのを待とう。

あ、Aさんが表示したね。この続きに表示すれば、今後こそうまく繋がるはず！

あ！A→Bの順で文を作っていたはずなのに、Bさんが先に表示してしまいました。



F9キーを活用して修正ができました。でも、待っている間に次の文を入力できないから、この後追いつくのが大変そう。



表示文



Aさん
ナチスを参考に1944年国民優生法を作り、1948年に優生保護法を作り上げて...
Bさん



せっかく正しい文を入力していても、順序どおり交互に表示させないと、意味の伝わらない不自然な文章になってしまいます。表示する前に、モニターを見て文の整合性を最終確認する作業は欠かせません。

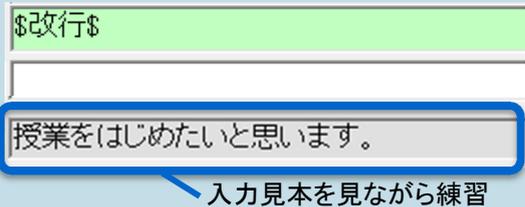
関係入力練習の方法③

パートナーと交互に入力していく練習で、ある程度関係入力の感覚がつかめたら、より実践的な練習をしていきましょう。ここでは、関係入力の練習ソフト「バーチャルパートナー」を使った練習方法を紹介します。

バーチャルパートナーでは、入力の手掛かりを段階的に表示することで、以下のようなさまざまなパターンの練習を行うことができます。

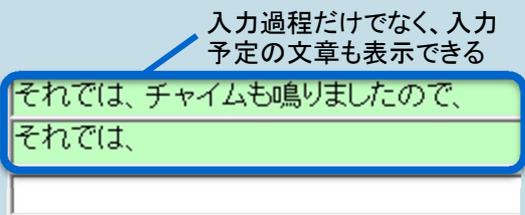
○ 自分の入力見本を表示

どんな風に入力したらよいかわからない場合には、あらかじめ収録されている入力見本を参考に練習ができます。見本通りに入力することを目指すよりも、「どこから打ちはじめるとよいのか?」「どんな風に入力すれば文章がつながるのか?」の手掛かりにするといいでしょう。



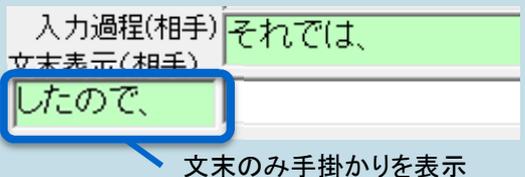
○ パートナーの入力文を表示

通常の関係入力では、パートナーの入力過程を見ながら入力を調整していきます。バーチャルパートナーでは、この入力過程に加えて、パートナーが入力している文の全文を先に表示させることができます。これにより「パートナーがどこからどんな文章で入力する予定なのか?」がわかり、入力の調整がしやすくなります。



○ パートナーの入力文の文末・文頭のみ表示

より現実に近い状態で練習をしたい場合は、パートナーの入力の文末や文頭のみを表示しておくことも可能です。これによりパートナーが「どこから入力する予定なのか?」「どこまで入力する予定なのか?」がわかり、入力の調整がしやすくなります。

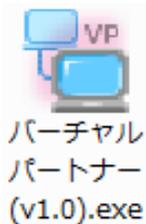


もちろん、これらの手掛かりを用いず、パートナーの入力過程のみを表示させることも可能です。目的に応じて、段階的に練習していきましょう。

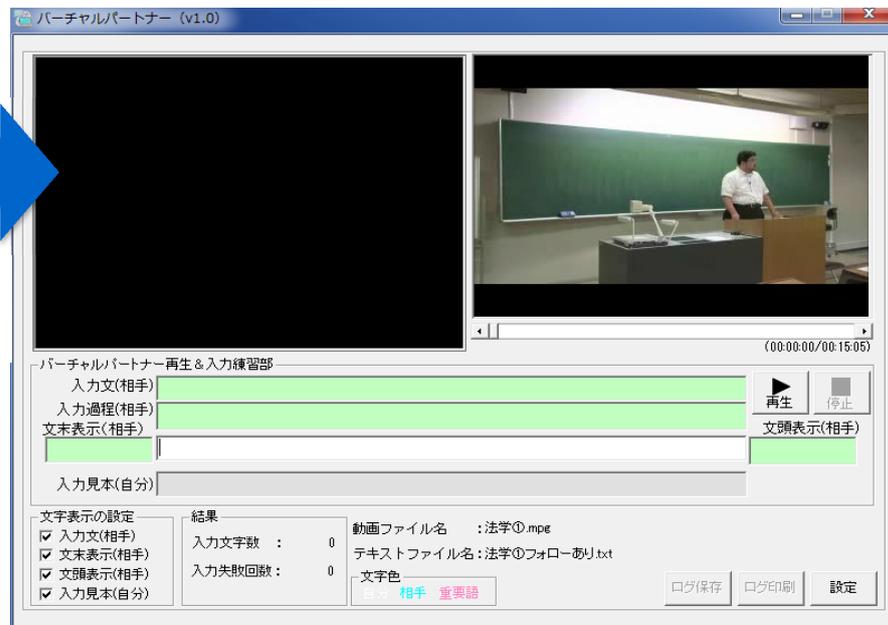


やってみよう！バーチャルパートナー

では、実際にバーチャルパートナーを用いた連係入力の練習を行ってみましょう。
まず、アイコンをダブルクリックし、バーチャルパートナーを開きます。



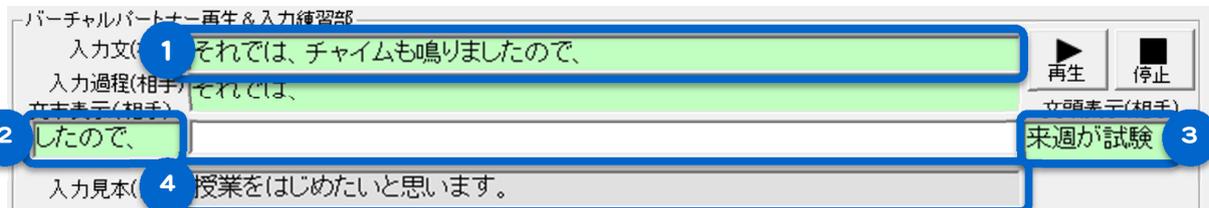
アイコンをダブルクリックして「バーチャルパートナー」を起動する。



次に、練習方法に合わせて表示の設定を選びましょう。

表示させたいものにチェックを入れる。

文字表示の設定	
<input checked="" type="checkbox"/> 入力文(相手)	1 パートナーが入力を予定している文章が表示されます。
<input checked="" type="checkbox"/> 文末表示(相手)	2 パートナーの入力の文末のみが表示されます。
<input checked="" type="checkbox"/> 文頭表示(相手)	3 パートナーが次に入力を予定している文の文頭が表示されます。
<input checked="" type="checkbox"/> 入力見本(自分)	4 自分の入力すべき文章が表示されます。



表示される手がかりが少なくなればなるほど、難易度は高くなります。

以下の設定を参考に、レベルに応じた表示方法を選びましょう。



初心者向け

自分の入力見本とパートナーの入力文を表示。どこから入力すればいいのかわかりやすく、入力のコツがつかみやすい。

文字表示の設定

入力文(相手)

文末表示(相手)

文頭表示(相手)

入力見本(自分)

バーチャルパートナー再生&入力練習部

入力文(相手)

入力過程(相手)

文末表示(相手)

文頭表示(相手)

再生

入力見本(自分)

中級者向け

自分の入力見本は消して、パートナーの入力文のみを表示。パートナーがどこまで入力するのがわかるため、それを手がかりに連係入力が可能。

文字表示の設定

入力文(相手)

文末表示(相手)

文頭表示(相手)

入力見本(自分)

バーチャルパートナー再生&入力練習部

入力文(相手)

入力過程(相手)

文末表示(相手)

文頭表示(相手)

再生

入力見本(自分)

中上級者向け

パートナーの文末と次の文章の文頭のみを表示。パートナーの入力過程を見ながら練習し、必要に応じて手掛かりを参照できる。

文字表示の設定

入力文(相手)

文末表示(相手)

文頭表示(相手)

入力見本(自分)

バーチャルパートナー再生&入力練習部

入力文(相手)

入力過程(相手)

文末表示(相手)

文頭表示(相手)

再生

入力見本(自分)

上級者向け

パートナーの入力過程のみを見ながら練習。通常の連係入力とは異なり、パートナーが自分に合わせてくれることがないため、難易度は高い。

文字表示の設定

入力文(相手)

文末表示(相手)

文頭表示(相手)

入力見本(自分)

バーチャルパートナー再生&入力練習部

入力文(相手)

入力過程(相手)

文末表示(相手)

文頭表示(相手)

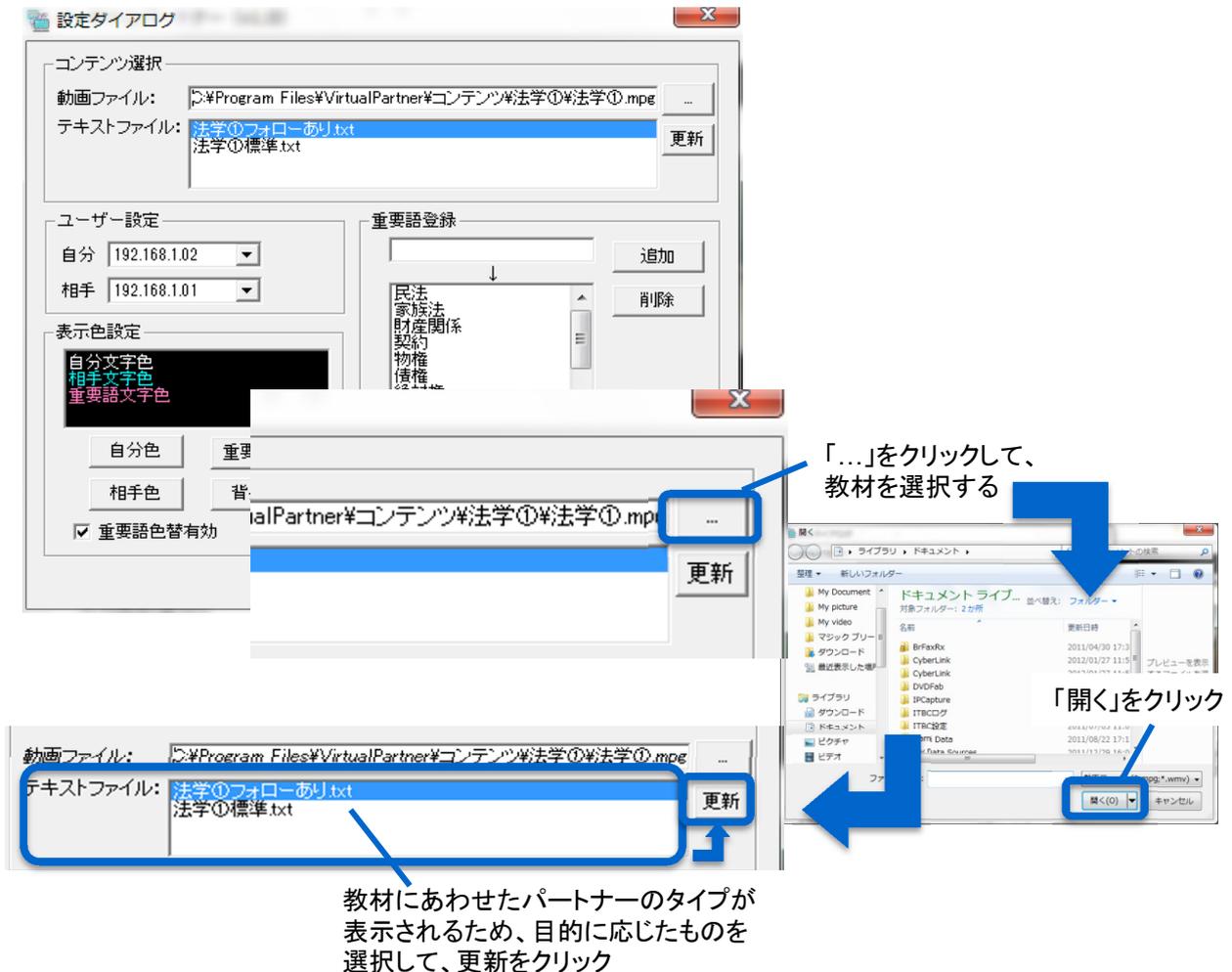
再生

入力見本(自分)

使用する教材を変更するときには、動画を停止し、設定をクリックします。



設定ダイアログが開いたら、動画とパートナーのタイプを選択し、更新をクリック。



ユーザー設定部にIPアドレスが表示されるため、自分と相手のアドレスを選択します。



2人分のIPアドレスが表示されます。どちらを自分が入力するか、選んでクリック

選んだIPアドレスによって、パートナーと自分の入力箇所が入れ替わります。次ページを参考に、どちらを練習するか選択して下さい。



設定ボタンを押すと、入力画面に戻ります。動画を再生し、練習を始めて下さい。



練習素材：連係入力

バーチャルパートナーを使つての連係入力練習には、異なる分野から3種類の授業素材を用意しました。

下表を参考に、自分の力に合った問題を選択し、繰り返し練習してみてください。

標準

先打ちと後打ちがおおむねバランスよく交互に入力しているものです。

フォローあり

先打ちの入力者が、後打ちの入力者をフォローしながら入力している素材。どちらを選択するかで入力量が異なります。

授業名	特徴		標準	フォローあり
法学①	発音明瞭で文章もはっきりしている。法律用語も用いられるが、板書や間が多く取り組みやすい。	話速	 法学①.mpg	 法学①_重要語.txt
		★		
		難易度		
法学②	発音明瞭だが話速は①よりやや速め。専門用語の解説や条文の読み上げへの対応が必要になる。	話速	 法学②.mpg	 法学②_重要語.txt
		★★★		
		難易度		
情報科学①	話し言葉の自然な話速。情報系の専門科目で専門用語が用いられるが内容は比較的わかりやすい。	話速	 情報科学①.mpg	 情報科学①_重要語.txt
		★★		
		難易度		

先打ち・後打ちの設定



先打ちを練習したいときは、末尾が「01」のIPアドレスを、後打ちを練習したいときは、末尾が「02」のIPアドレスを「自分」として選択します。

自分 192.168.1.01 :先打ち

自分 192.168.1.02 :後打ち

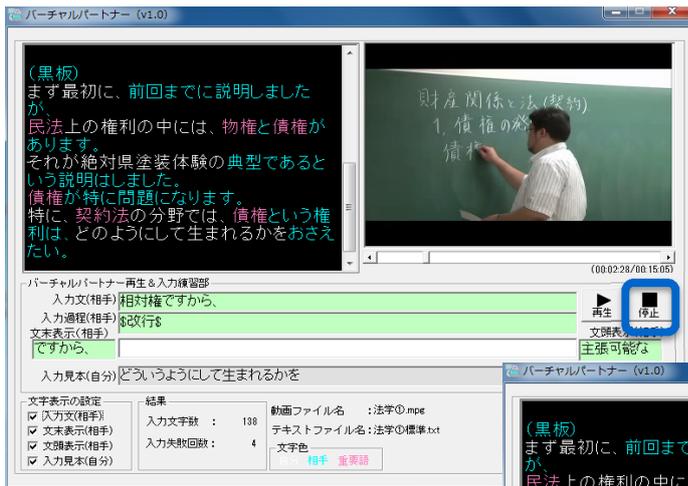
※このIPアドレスは、パソコンのネットワーク設定とは関係ありません。

【参考】バーチャルパートナーの機能

バーチャルパートナーには、関係入力の練習を効果的に行うために、さまざまな機能があります。ここでは、その内容を紹介します。

ログの保存

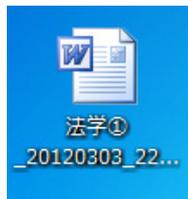
練習をした後、自分が入力した内容を保存しておきたい場合には、「ログ保存」ボタンを押します。これにより、自分とパートナーの入力がリッチテキストファイルで保存されます。



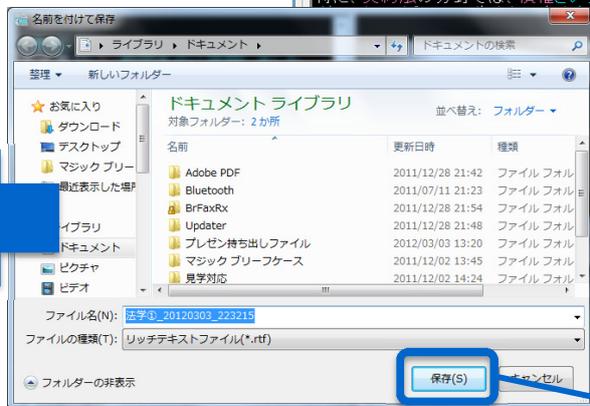
動画が一時停止状態にある場合には、「停止」ボタンをクリック



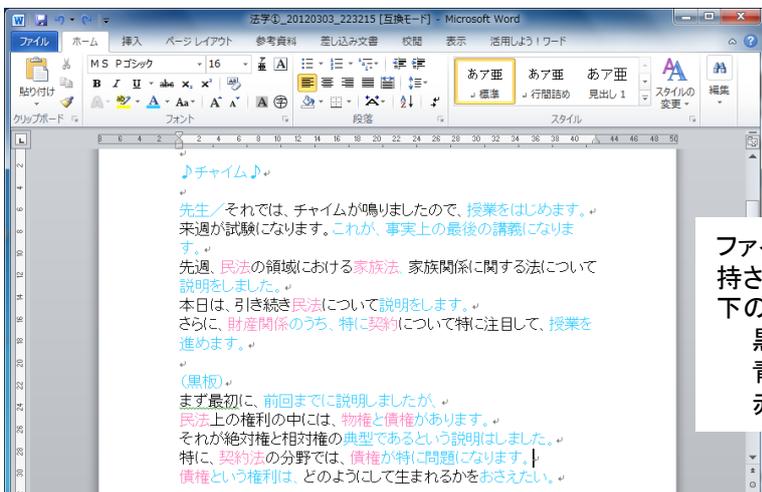
「ログ保存」ボタンを押す



リッチテキストファイル形式で保存される



場所を指定して「保存」ボタンをクリック

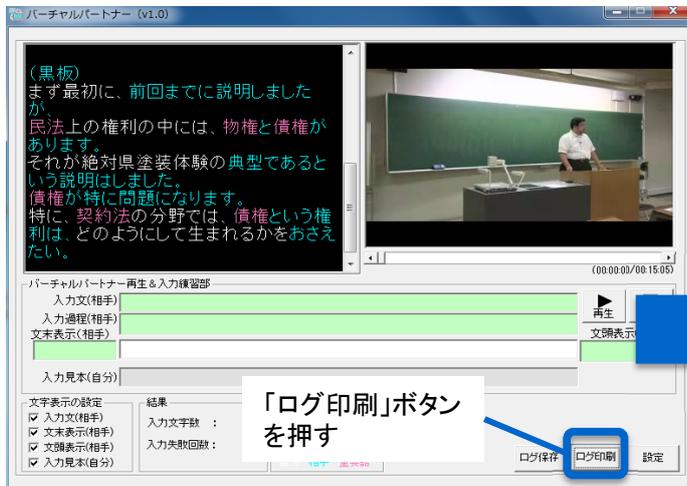


ファイル上では、表示部の色が保持されている。標準の色設定は以下の通り。

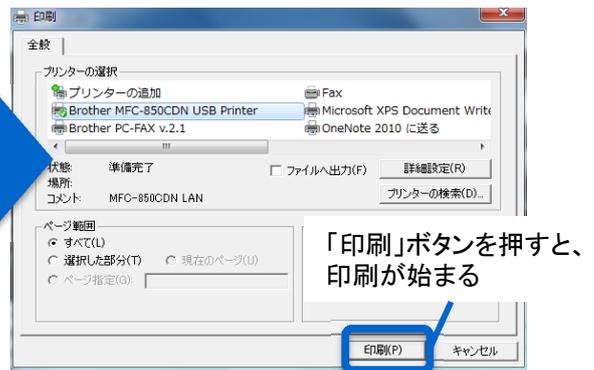
- 黒： 自分の入力
- 青： パートナーの入力
- 赤： 重要語

ログの印刷

練習したログは、印刷してじっくり内容を振り返ることもできます。印刷時にも、表示部の色が保持されます。

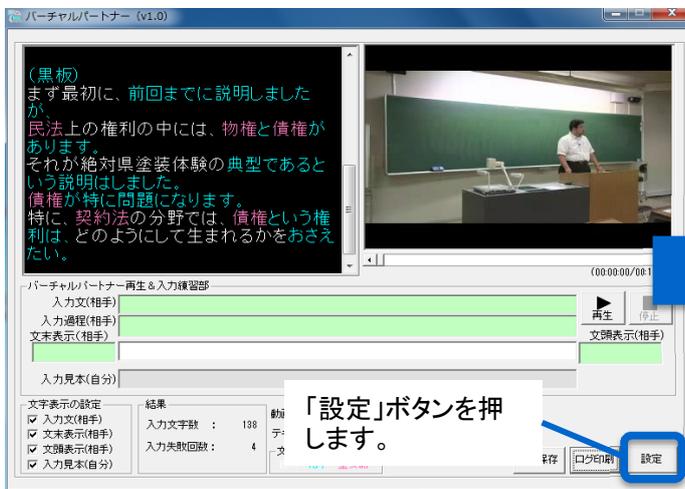


印刷ダイアログが表示される

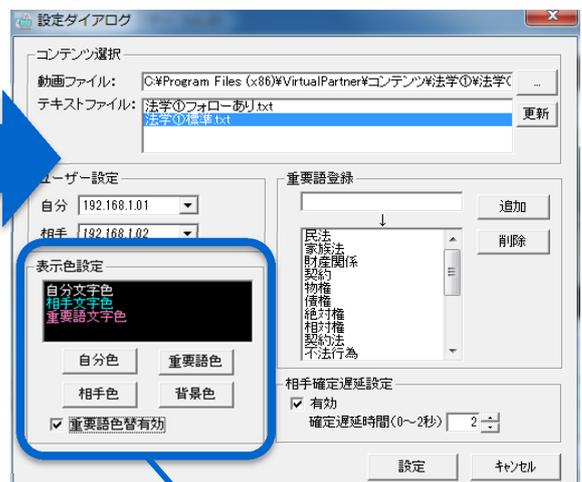


表示色の設定

表示部の色を変えたいときには、設定ダイアログを開きます。自分やパートナー、重要語の文字色のほか、背景色を変えることもできます。



設定ダイアログが開く



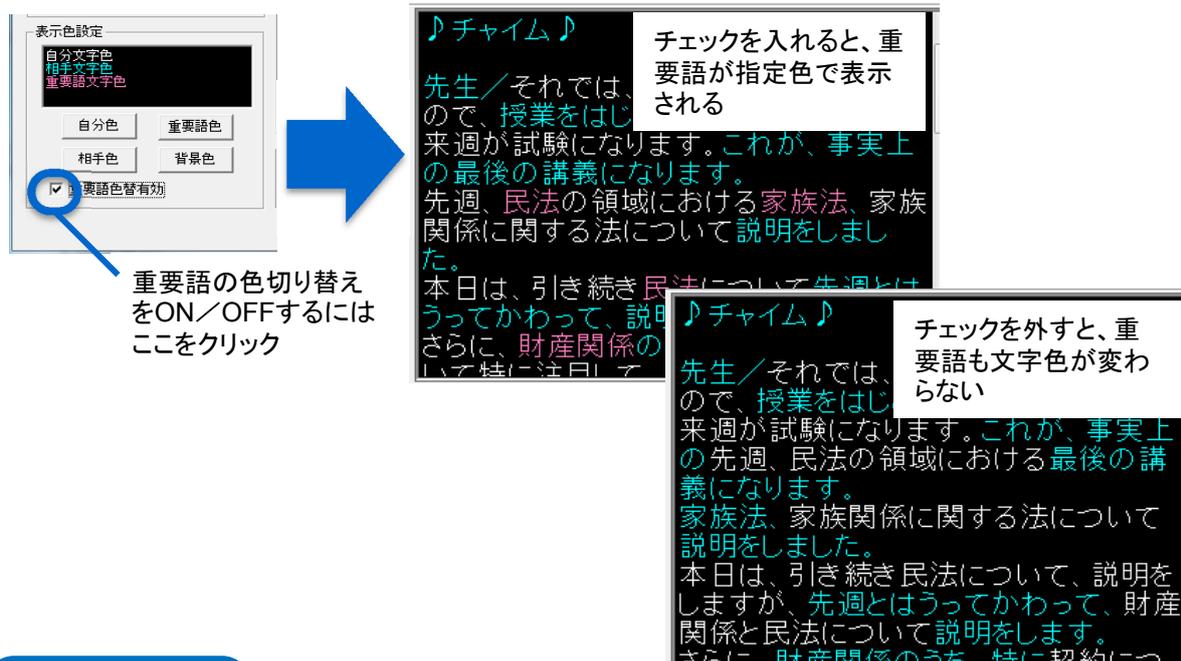
ボタンを押すと、色の設定画面が表示される

好みの色を選択し、OKをクリック



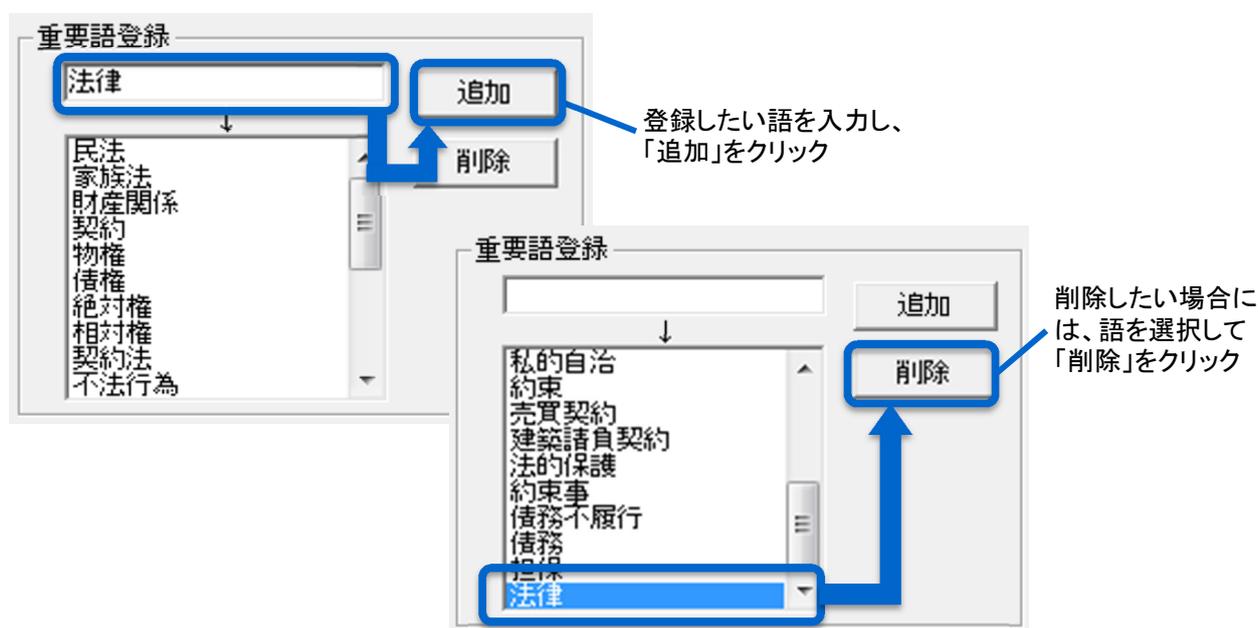
「表示色設定」で色を変更できる
自分色：自分の文字色
相手色：パートナーの文字色
重要語色：重要語の文字色
背景色：背景の色

また、重要語に色をつけるかどうかを選択することもできます。



重要語登録

重要語の追加／削除も設定ダイアログから行うことができます。重要語として色を切り替えたい語があるときには、ここに登録しましょう。



確定遅延設定

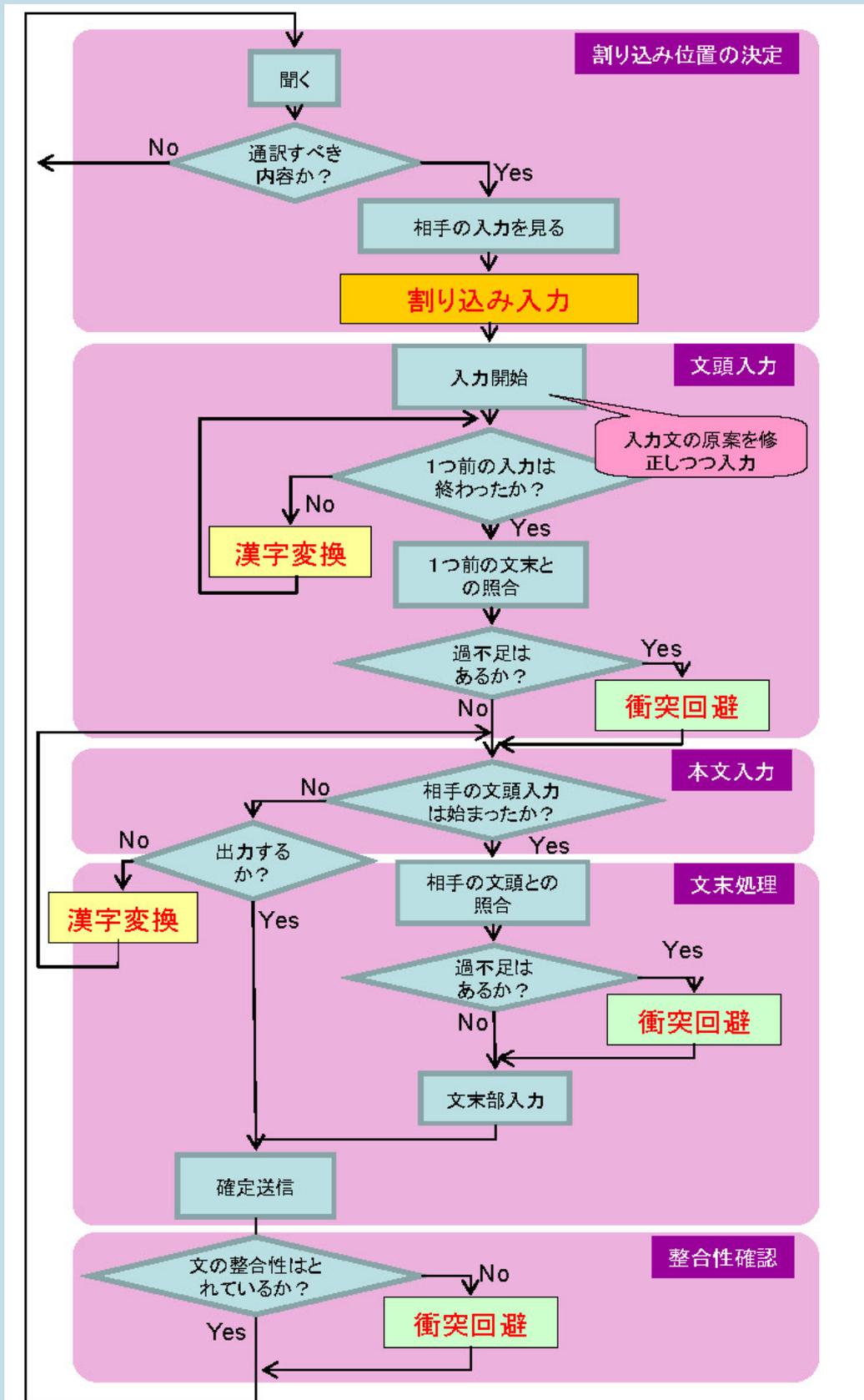
確定遅延設定では、パートナーの入力が終わってから、表示部に流れるまでの時間を設定できます。0～2秒の範囲で変更が可能です。



上下ボタンで、遅延時間を設定

【参考】 関係入力のプロセス

関係入力の練習を始めてみたものの、なかなか思うように上達しない、そんな思いを持っている人は多いかもしれません。それもそのはず、実は関係入力には、とても複雑なプロセスが含まれているのです。ここでは、関係入力のプロセスについて解説するとともに、うまくいかない原因を探っていくことにしましょう。まず、下のフローチャートを見てください。



これは、関係入力の全体像を示したものです。

ここでは、「割り込み入力」から始まる関係入力のステップがさらに細かく示されています。

割り込み位置の決定

まず、割り込み位置の決定部分では、先生の話聞き、通訳すべき内容かどうか判断するところからステップが始まります。

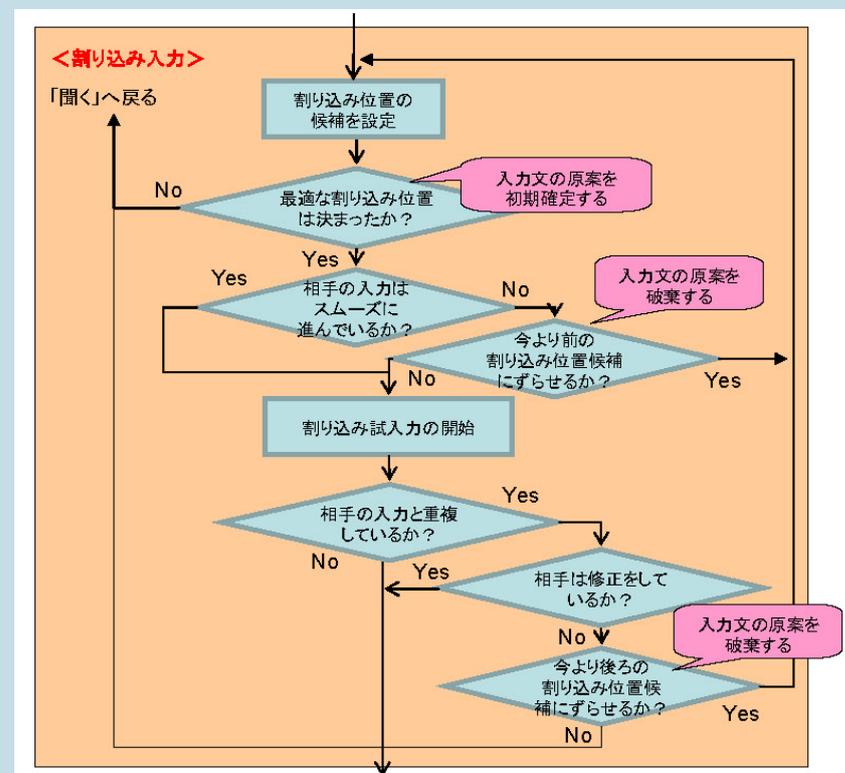
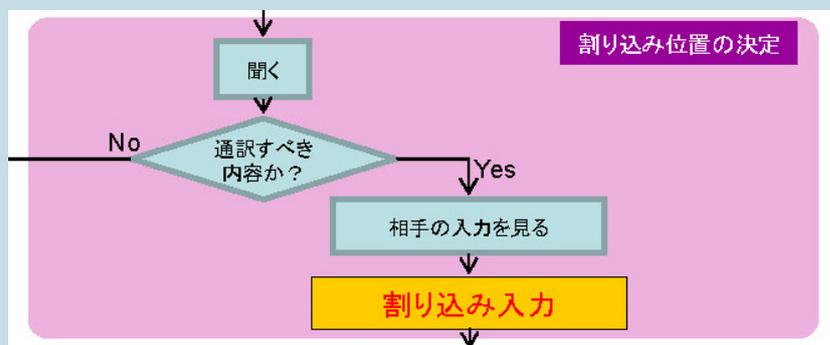
パソコンノートテイクでは、聞こえてきた言葉は取捨選択せず、できるだけ文字にして伝えるのが基本です。でも、中には板書や資料の読み上げなど、そのまま入力する必要がない情報もあります。

この場合は、(板書)などとすることで、効率的に情報が伝えられる例もあるので、入力者による判断が重要です。

次に、相手の入力状況を見て、割り込みを開始します。割り込み入力のプロセスは、さらに右図のように、分解できます。

割り込み位置の候補を複数設定し、相手の入力状況を見ながら試入力を開始する。その上で重複があれば、入力を前後にずらすなどの工夫が必要です。

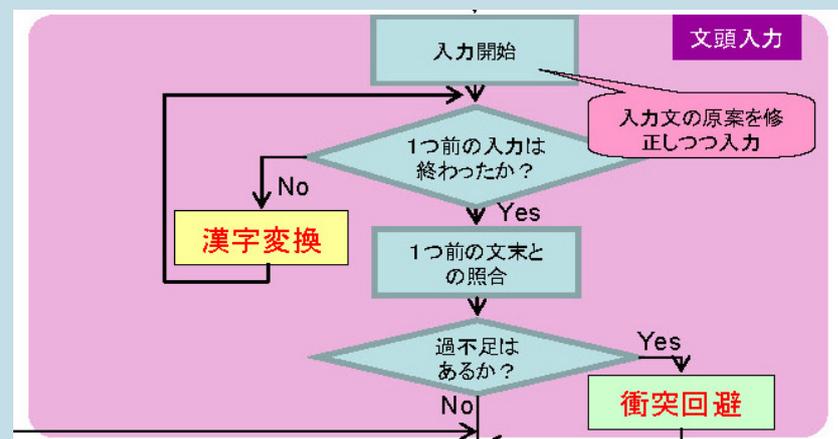
先生の話をよく聞いておかないと、過不足が生じたときに、割り込み位置をずらすことができないので、注意が必要なポイントです。



文頭入力

割り込み位置が決まったら、パートナーが確定した文章と、自分の入力している文章の整合性が取れているかを確認するのが「文頭入力」です。

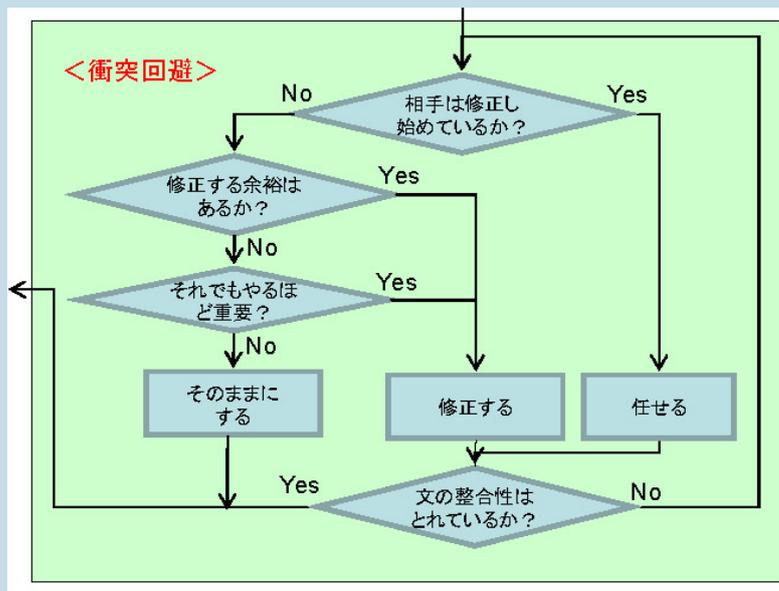
入力を進めながら、パートナーの入力が終了するのを確認し、その文末と自分の入力の文頭に過不足がないかを判断します。



入力が重複していたり、不足がある場合、衝突回避のプロセスに入ることが大切です。

ここでは、パートナーが修正を始めているかを確認し、修正していないようなら、重要性と時間的余裕を鑑みて、文字を追加したり、削除するなどの修正を加えます。

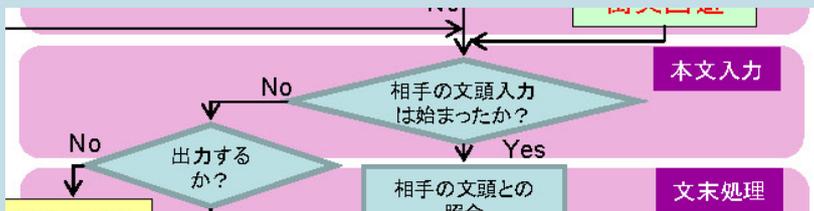
パートナーの入力をしっかり見ていないと、このプロセスを飛ばしてしまいがちです。自分の入力だけに没頭してしまわないよう、絶えずモニター部に注意を払いましょう。



本文入力

文頭の整合性が確認できたら、パートナーの入力が始まるまで、自分の入力を続けます。

途中、文章が長くなってしまふときには、一度表示部に出力してしまうこともあります。

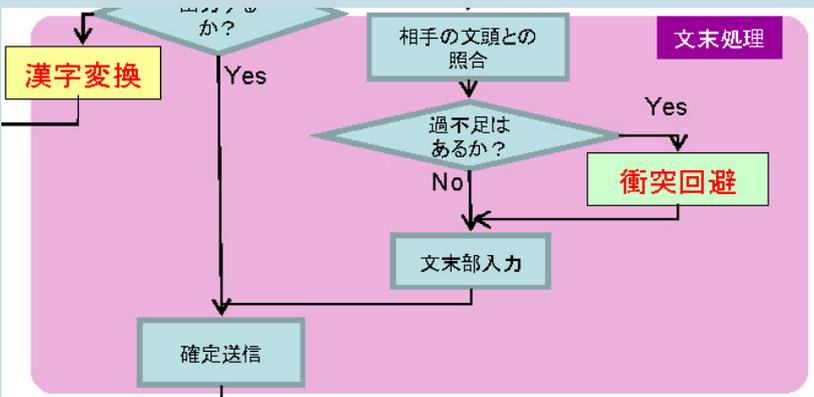


文末処理

パートナーの入力が始まったら、次は文末処理に入ります。

パートナーが入力し始めた文章と、自分の文章を見比べ、重複があれば修正、足りなければ文章がつながるよう、入力を調整します。

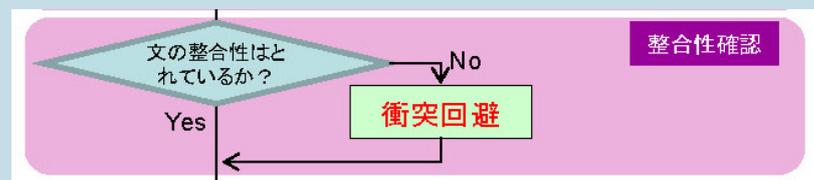
ここでも、衝突回避のプロセスがポイントです。パートナーの文章を確認せずに確定すると、文章が繋がらない結果になるので、要注意です。



整合性確認

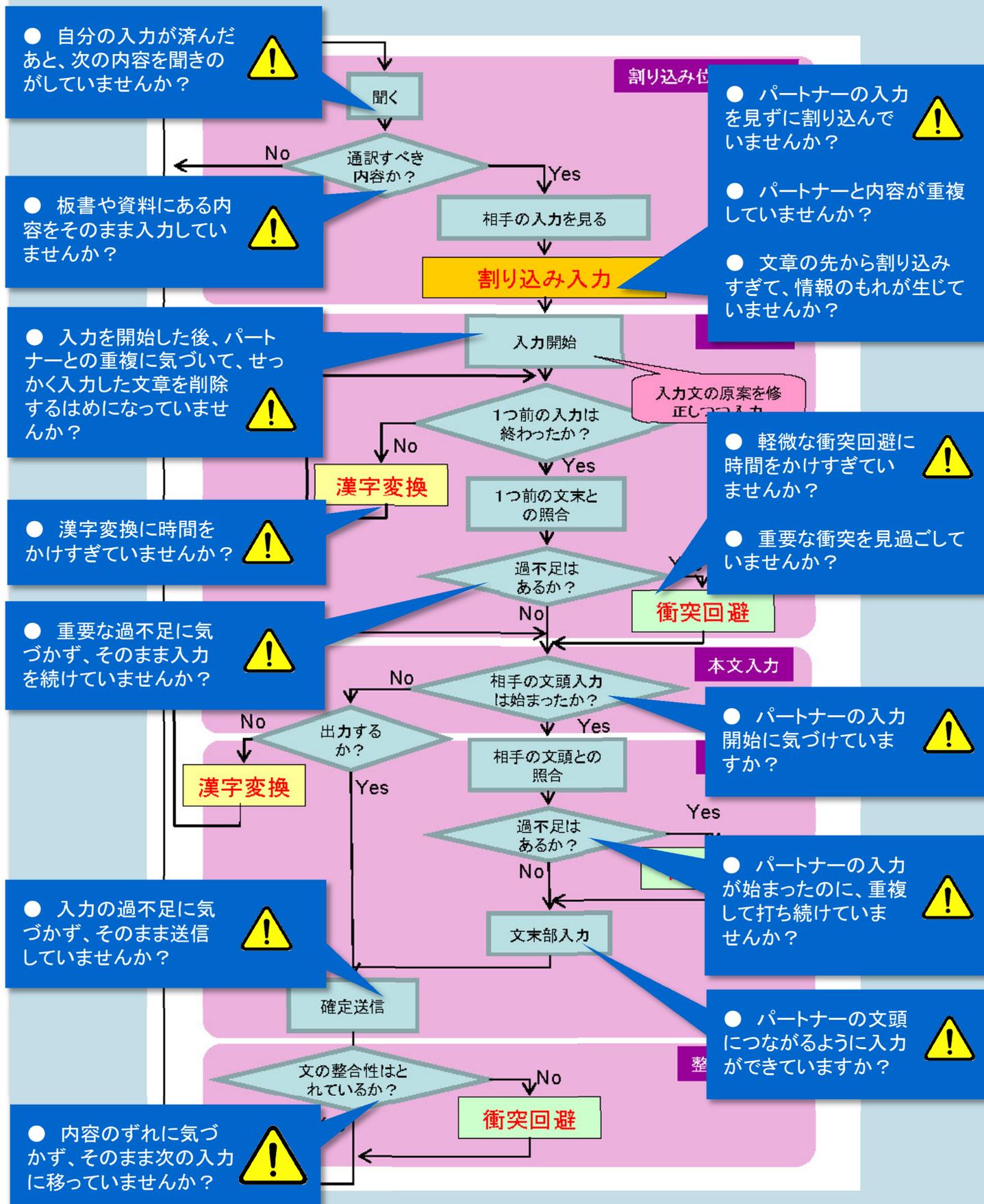
Enterを押して文章を送信したら、最後にもう一度、文章の整合性を確認します。

過不足がなければ、すぐ次の文章の割り込み入力に入りましょう。



これらのプロセスは、常に一つ一つのステップを意識的に行っているとは限りません。場合によっては、割り込み入力と文頭処理がほぼ同時に行われることもあるでしょうし、本文入力の時間がごく短く、すぐ文末処理に入ることもあるでしょう。

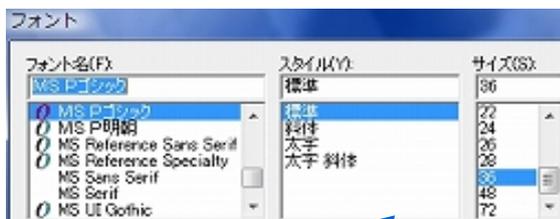
下の図には、よくあるつまづきの例を示してみました。これを参考に、自分がどのステップを飛ばしがちなのかを確認し、そこに注意を向けて練習してみましょう。



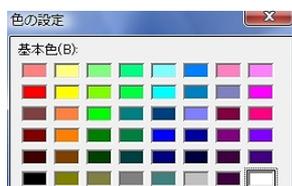
ニーズに応じた工夫・改善

表示画面の設定

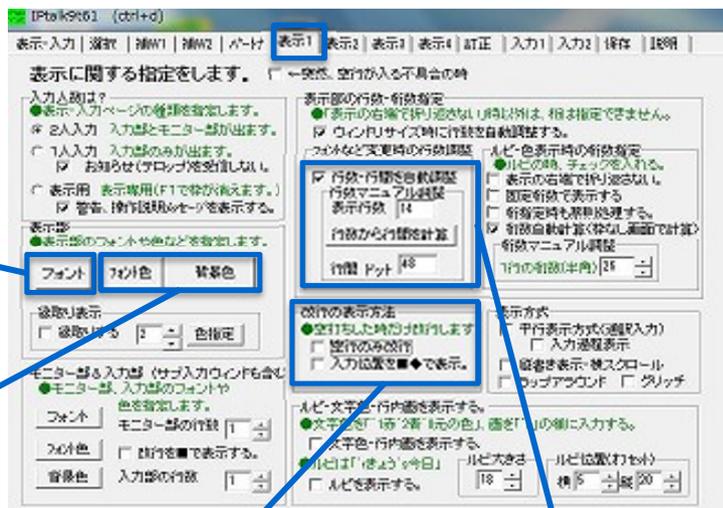
字幕を表示させる表示画面は、文字の大きさ、フォント色、背景色、行数などで、様々なパターンで構成することができます。パソコンノートテイクを利用する聴覚障害学生の見やすさや好みに合わせ、表示画面の設定を工夫してみましょう。IPtalkの「表示1」Tabを操作して、表示画面の設定を変更することができます。



文字のフォント、サイズを設定。



文字・背景の色をそれぞれ指定できます。

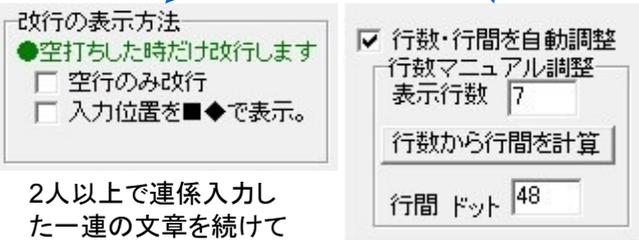


表示の例

相談対応でのトラブル事例

聴覚障害のある高校生から、受験に関する相談窓口として公開している入試課の連絡先に問い合わせがあり、「来年度の受験を検討しているが、難聴があるので面接試験のときに配慮してもらうことはできますか？」との質問がありました。対応した職員は、これまで入学試験時に特別な配慮をしたという記録や経験がないことから、個人的な判断で安易に配慮ができると伝えてしまっは問題になるだろうと考え、本学では今のところそう

A4ノートパソコンでの表示例
 文字:MSPゴシック 30ポイント 白
 背景:黒 12行22文字で表示



2人以上で連係入力した一連の文章を続けて表示するには、「空行のみ改行」にチェックを。

画面の大きさに合わせて表示させる行数を指定できます。行数を変更したら「行数から行間を計算」をクリックして調整を。

【参考】表示画面の設定

同じ文章でも、表示設定を変えると見え方が違ってきます。聴覚障害学生と相談して、その学生、その授業に合った画面設定を見つけてみましょう。

相談対応でのトラブル事例

聴覚障害のある高校生から、受験に関する相談窓口として公開している入試課の連絡先に問い合わせがあり、「来年度の受験を検討しているが、難聴があるので面接試験のときに配慮してもらうことはできますか？との質問がありました。対応した職員は、これまで入学試験時に特別な配慮をしたという記録や経緯がないことから、個人的な判断で安易に配慮ができると伝えてしまっただけでは問題になるだろうと考え、本学では今のところそういった配慮はしていませんと、回答しました。

フォント:HG丸ゴシックM-PRO
色:背景—濃い青 文字—白
行数:13 文字数:28

授業のスピードが速い時は、字幕がどんどん流れてしまうので、文字の大きさを小さめにすると、前の内容を読み返せて使いやすい。フォントは、ゴシック体より細めの丸ゴシック体に。



相談でのトラブル事例

聴覚に障害のある高校生から、受験に関する相談窓口として公開している入試課の連絡先に問い合わせがあり、来年度の受験を検討しているが、難聴があるので、面接試験のときに配慮してもらうことはできますか？との質問がありました。

フォント:MS Pゴシック
色:背景—黒 文字—白
行数:8 文字数:17

一つの画面を2~3人の聴覚障害学生で見るときは、文字の大きさを大き目に、行間を空けて表示行数も少なめにする方法もあります。



こんな意見も



大学の授業は話がどんどん進むし、一度にたくさん情報が見られる方が助かるから、文字や行間はあまり大きすぎない方がいいな。

聴覚に障害のある高校生から、受験に関する相談窓口として公開している入試課の連絡先に問い合わせがあり、来年度の受験を検討しているが、難聴があるので、面接試験のときに配慮してもらうことはできますか？との質問がありました。対応した職員は、これまで

フォント:MS Pゴシック
色:背景—黒 文字—白
行数:9 文字数:26

「空行のみ改行」をチェックしない設定。入力者が一度に表示させた文=1行分になるので、入力者の様子が伝わってくるし、どこまで読んだかわかりやすい。



こんな意見も



文章は最後まで通してまとめて読んだほうが理解しやすいので、この表示方法だとちょっと読みにくい。

相談対応でのトラブル事例

聴覚障害のある高校生から、受験に関する相談窓口として公開している入試課の連絡先に問い合わせがあり、来年度の受験を検討しているが、難聴があるので、面接試験の時に配慮してもらうことはできますか？と質問がありました。対応した職員は、これまで入学試験の時に特別な配慮をしたという記録や経験がないことから、個人的な判断で安易に配慮ができると伝えてしまっただけでは問題になるだろうと考え、本学では今のところそういった配慮はしていませんと、

フォント:MS Pゴシック
色:背景一白 文字一黒
行数:10 文字数:26

使い慣れたWord画面に近い表示で見たかったので、白い背景に黒字で表示してほしい。



こんな意見も



部屋が暗い時は、画面が光ってまぶしく感じることもあるわ。

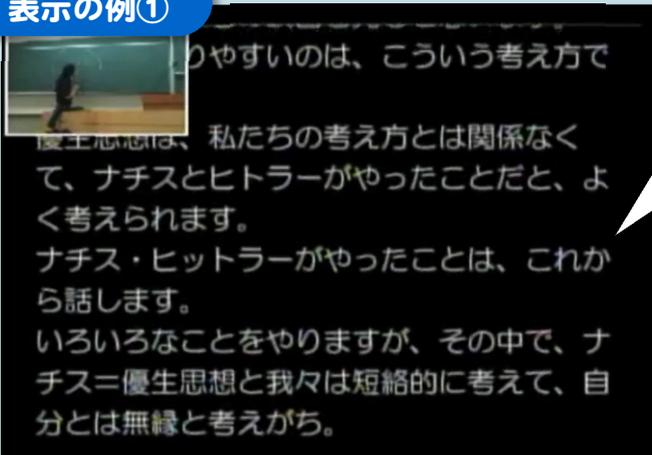
【参考】字幕表示のタイミング

字幕の見え方は、画面設定だけでなく、文章の表示のさせ方そのものでもだいぶ違ってきます。映像で、表示の様子の違いを見比べてみましょう。



CD-ROM
表示の例①～④.mpg

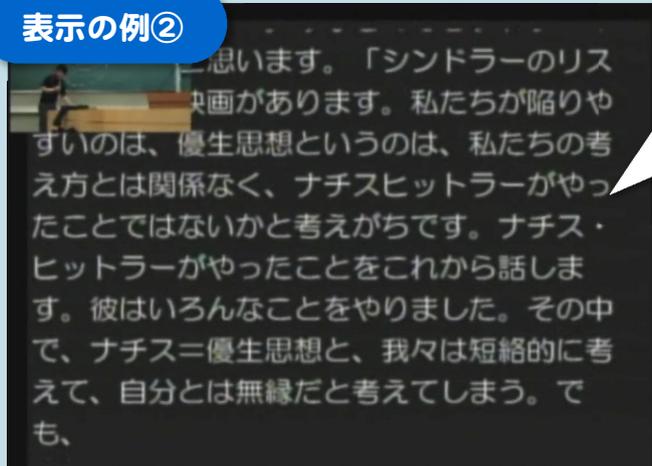
表示の例①



適度に改行を入れて表示しています。文の区切り方が自然で、意味のわかる単位でテンポよく表示されるので、読みやすい字幕になっています。



表示の例②



適度な意味のまとまりで文を区切り、表示させています。

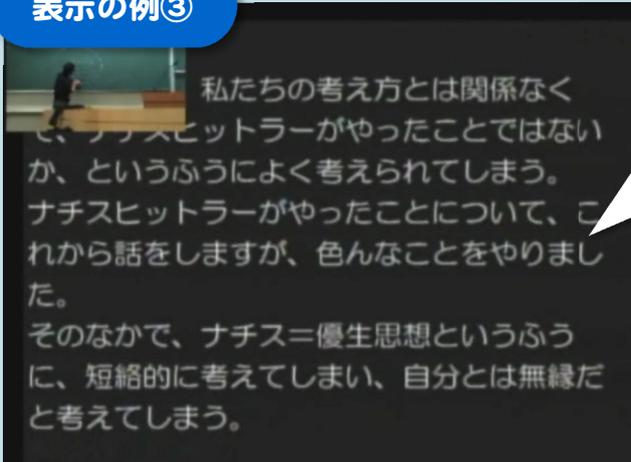
改行が少なく話題の変わり目が伝わりにくいですが、画面上にできるだけ多くの情報が表示された字幕となっています。



【表示の例①～④の表示設定】

フォント:HG丸ゴシックM-PRO
行数:11 文字数:20 背景色:黒 文字色:黒

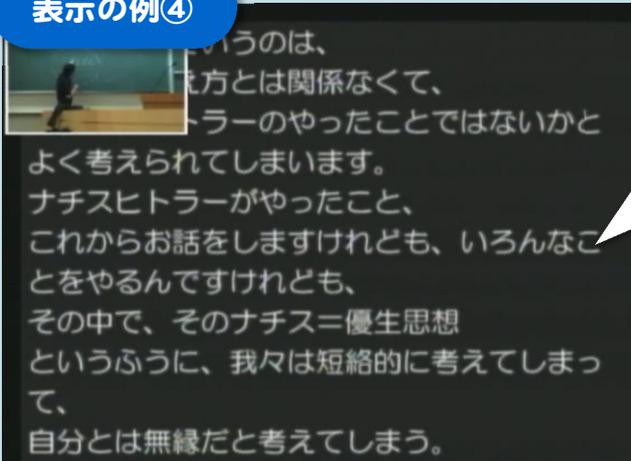
表示の例③



文の区切り方が短く、こまめに交代して
できる限り遅れなく表示することを優先
しています。
適度に改行して、読み返した時にも読み
やすい字幕を心がけています。



表示の例④



「空行のみ改行」にチェックせず、1行あ
たりに1人の入力文が表示されています。
原文に忠実に、できる限り遅れなく表示
することを優先して字幕が作られています。



表示の好みは学生によってさまざま。どんな表示が一番見やすいか、
映像を見ながら、聴覚障害学生と話し合ってみよう。



巻末資料

練習教材 解答例

ここには、本冊子で紹介した各種練習問題の解答例を掲載しています。自分の入力を振り返るとき参考にして下さい。



解答例を見ながら、次の基準にしたがって採点してみましょう。

- 聞き漏らした or まったく入力できなかった… 0点
- 入力や変換のミスがあった or 一部しか入力できなかった…1点
(例: 債務不履行→債務?? / 債務ふりこう など)
- 漢字変換を含めて、話されたとおり正しく入力できた…3点
- スペシャルポイント と表示されている箇所を入力できた…5点

評価基準は、目的に応じてアレンジして下さい。



(1)そして、一方で、先ほど言ったように、約束が守られないということを債務不履行と言います。

(2)先ほど債権と呼びました。権利の一種だ、民法上の権利の一種だって言いましたね。

(3)一方で、約束を守らなければならない義務のほうを債務と呼びます。「権」が「務」という字に変わっているだけです。

同音異議語に要注意。

(4)その債務をきちんと実行に移さない、履行をしないということで債務不履行と言うわけですが、法的保護ということは、その債務の履行、つまり約束事の実行を国家が保証

してくれる。強制的に履行させるということもしてくれるんだということです。

同音異議語に要注意。

(5)つまり、そうすることで、先ほど私が言った契約という制度、契約という方法に対する皆さんの信頼が担保される。

聞き間違えず、正しく漢字変換を。

(6)同じ約束でも、契約という形にしておけば、相手は、国家が、例えば強制的に守らせるという形で保護してくれるということが期待できますから、じゃあ、契約という形をとろうじゃな

いか、というふうに、事実上誘導できるってことですね。

(7)国家が契約の履行を保護するということは、すなわち、契約という制度への信頼の維持につながるんだということ。そうすれば、皆さん、使いやすくなるでしょう。

(8)契約は国家が保証してくれるんだ。契約という形式で約束事を交わせば、その履行、実行を国家が保護してくれるんだ。じゃあ、契約を使おうじゃないか、という形になるんです。

(9)まさにその契約という形式で約束事を交わしてほしいという、いわば意思のあらわれですね。

(10)国家がそれを保護する。法律という形で保護する、ということ。故に、法的に保護をするんだと。

採点表

各ブランクの点数を記入し、合計点を計算しましょう。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
						スペシャル ポイント			
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
			スペシャル ポイント				スペシャル ポイント		
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
31	32	33	34	35					

合計

☆☆☆☆

点 / 111点



どのくらいできましたか？
星4つがとれるまで、繰り返し
練習してみましょう！

- ★★★★★ 100点～111点
- ★★★★ 75点～ 99点
- ★★★ 45点～ 74点
- ★ 0点～ 44点

- 聞き漏らした or まったく入力できなかった… 0点
- 入力や変換のミスがあった or 一部しか入力できなかった…1点
(例: 関心→感心/感しn/かんしん など)
- 漢字変換を含めて、話されたとおりに正しく入力できた…3点
- スペシャルポイント と表示されている箇所を入力できた…5点

(1)まず、レポートの¹テーマは何かという、自分で²テーマを見つけ出して、それについて論
 じることですね。

(2)哲学の授業で扱った³テーマに関連したもので、自分の⁴関心のあるものを1つ取り上げ、
 それについて⁵論じること。

(3)哲学の授業で、大きな柱⁶ですね、いくつかやってきたと思いますが、それに関わって
 自分の⁷関心のあるテーマを取り上げるってことです。

(4)はい、後ろの人。⁸ちゃんと聞いてないと、必ずそういう人は落第するからね。なぜかとい
 うのは後でお話をします。

(5)字数は¹⁰2000字以上ですね。ワープロでも手書きでも構いません。

(6)ただ、手書きの場合ですね、¹¹丁寧に、¹²読んでもらいたいと思うような書き方で、提出をし
 ないといけませんね。

(7)手書きの場合、特に、その人の¹³気分だとか、¹⁴性格だとかいろいろ出てきますから。私に
 読ませるように、¹⁵丁寧にね。

(8)汚い、¹⁶というか、¹⁷下手な字でもいいですが、¹⁸丁寧な字で書いてくださいね。

(9)それから締め切りは¹⁹7月27日ですね。²⁰10時から²¹18時30分の間に、910教室で、レポート
 の表題を付けて提出をします。いいですか？²²質問ありますか？

(10)構成例ですね。レポートを書く場合、ひどい場合には、²³初めから同じ、²⁴終わりまで段落
 のない文章で書いてくる人がいますけれども、²⁵こういう人は、²⁶たぶんちゃんと、²⁷頭の中で構成
 し直して書いているわけではないですね。

(11)レポートというのは²⁸エッセイとは違いますから、自分の考え方を、²⁹柱立てを立てて。

(12)必ず、³¹テーマですね。テーマの³²タイトルが付きますね。³³ナンバーね。「何々について」と
 か。何でもいいんですけども。

(13)例えば今日だったら、³⁴「³⁵優生思想について」という題ですね。そして「³⁶はじめに」とか、
 「³⁷おわりに」とか。というふうに、³⁸構成をしていきます。

数字の連続なので聞き間違え
 ないように注意。

専門用語の漢字変換に注意。

採点表

各ブランクの点数を記入し、合計点を計算しましょう。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
									スペシャル ポイント
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
スペシャル ポイント									
31	32	33	34	35	36	37	38		
				スペシャル ポイント					
							合計	☆☆☆☆	点 / 120点



どのくらいできましたか？
星4つがとれるまで、繰り返し
練習してみましょう！

- ★★★★★ 105点～120点
- ★★★★ 85点～104点
- ★★★ 50点～84点
- ★ 0点～49点

- 聞き漏らした or まったく入力できなかった… 0点
- 入力や変換のミスがあった or 一部しか入力できなかった…1点
(例:IT活用→IY活用/it活用/あいていーかつよう など)
- 漢字変換を含めて、話されたとおり正しく入力できた…3点
- スペシャルポイント と表示されている箇所を入力できた…5点

(1)今日は、ここに¹あるようにですね、実はこの²新聞記事は2008年の7月ですから、ちょうど3年前の³今頃の新聞記事です。

(2)要は、2008年から数えて3年目の2011年に、ここに⁴ある完全デジタル元年になるというマスコミの⁵記事なんですけれど、ここで何を⁶予測していたかっていうと、アップル社の

携帯のiPhoneが⁷ですね、かなり⁸そういう、3年後には普及してくるだろうということを書いています。

(3)デジタルの放送番組を10回まで複製できる⁹ダビング10とかですね、それからさらに、2011年の7月には¹⁰地上放送がすべてデジタル化される。

聞き漏らし、入力ミスに注意。

(4)まさしく¹¹次世代のデジタルネットワークの¹²インフラが整うということになっているわけですね。

(5)アナログ放送の電波の¹⁴帯域ですね、これは、¹⁵要はユビキタスの無線の¹⁶帯域に使われます。

(6)無線ですから、ワイヤレスでいつでもどこでも¹⁷デジタルのデータ通信が使えるようになる、ということなんです。より¹⁸便利になる。

(7)さらに、¹⁹こういうソフトバンクなどの新参入で、もう既に²⁰ソフトバンク、かなり参入して儲かっていますけれど、日本のネット環境は²¹世界一速く、安くなるというふう²²にここでは予測していますね。

(8)ところが²⁵課題もあって、ここに書いてあるけれど、²⁶実際の日本の競争力というのは、世界的にIT活用の²⁷ランキングで、今、日本は2008年で²⁸14位だったんですね。

数字を正確に。

(9)あ、さらに2008年の場合は、³⁰14位から³¹19位へ落ちていったって言っていますね。³²デジタル活用をしているという意味では。

(10)そういう意味で、日本は、³³インフラはかなり発達しているけれど、その³⁴インフラを使ってですね、³⁵土台を使って本当にそれを活用しているかという意味では、³⁶まだまだ³⁷世界のトップ10にも入っていないということが³⁸3年前に言われていました。

(11)果たして今、³⁹どうなのかというのがありますが、依然として⁴⁰世界には追いつけてないので、⁴¹追いつこうとして努力しているという状況ということですね。

採点表

各ブランクの点数を記入し、合計点を計算しましょう。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
11	12	13 スペシャル ポイント	14	15	16	17	18	19	20	
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30 スペシャル ポイント	
31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	
41						合計	☆☆☆☆	点 / 127点		



どのくらいできましたか？
星4つがとれるまで、繰り返し
練習してみましょう！

- ★★★★★ 115点～127点
- ★★★★ 90点～114点
- ★★★ 50点～ 89点
- ★ 0点～ 49点

- 聞き漏らした or まったく入力できなかった… 0点
- 入力や変換のミスがあった or 一部しか入力できなかった…1点
(例: ビネー式→びねー式/ピネエ式/??式 など)
- 漢字変換を含めて、話されたとおりに正しく入力できた…3点
- スペシャルポイント と表示されている箇所を入力できた…5点

(1)それから2つ目。知能検査、日本で今いろんなものが出版されてますけれども、知能検査は、実は大きく分けて2つのタイプに分類することができます。

(2)それは、1つは、一般知能検査と呼ばれるものと、診断知能検査というふうには呼ばれるものに分かれる。

(3)この一般知能検査の代表が、田中ビネー式知能検査と言われるビネー式の知能検査。これはどんなタイプの検査かという、実は、いろいろなタイプの課題を、年齢だけを基準に並べてあるものなんです。

(4)こんなふうに、例えば、ちょうどこの問題は4歳の子供だったら解決することができますよというような課題を、例えば6つ、ここに4歳のところに並べてある。

(5)で、次に5歳のところにも、5歳の子供ならだいたい解決できる課題が6つ並べてあるっていう形の、年齢を基準にした並び方になっていまして、そして、どの年齢段階の課題までが達成できるかということで、その子の知的な発達の水準を測定しようとする。

(6)これがこの一般知能検査と呼ばれるものなんですね。

正確に聞き取って入力。

(7)ですから、ここに挙げられた課題ってね、本当にいろいろあるんですよ。ちょっと見て下さい。これ、田中ビネー式知能検査の6歳レベルの課題です。

固有名詞。表記を正確に。

(8)はい。1番目の問題。絵の不合理を見つけましょうと。例えばこの絵なんです。この絵はどこがおかしいですか。

(9)雨が降っているのに、外にいることだね。それで合格、OKです。こういう問題、だいたい6歳くらいになると正しく答えられるようになってくる。

(10)それから、次の問題は、2番目の問題は、3つの数を言って、その言った3つの数を聞いて、反対に言ってくださいということです。

(11)それから、菱形を、要するに見本をみて模写する。それから、理解の問題。もしあなたが、電車に乗り遅れたらどうしますか。そういう理解の問題。

(12)それからこれ、打数数えっていうのはね、検査者がこういうふうに叩きます、机を。コンコンコン。いくつ叩きましたか。4回と答えれば、それでOK。

(13)そして、最後が曜日の理解。金曜日の前の日は、何曜日ですか。木曜日と答えればOKということ。こういう形で問題が並んでいるんですよ。

(14) そうすると、この中は、³⁸言葉で説明する課題とか、³⁹耳で聞いて記憶する課題とか、⁴⁰こういう視覚的な刺激を見てその内容を理解したり、⁴¹不合理を指摘したりする課題とか、⁴²菱形を模写する課題とか、⁴³いろいろなタイプの課題が入っているでしょう。
スペシャルポイント **入力が連続するので要注意。**

(15) これ、⁴⁴一個一個全部違うタイプの問題なんですよ。今挙げたように、⁴⁵全部違うタイプの問題なんです。

(16) しかし実は、⁴⁶一般知能検査というのは、⁴⁷確かに一個一個は違う問題なんだけれども、実はこういろいろな問題を解決するための⁴⁸一般的な能力、知的能力がありますよ、という考え方に立っています。

(17) で、この一般的な能力のことを⁴⁹一般知能というふうと呼ぶので、⁵⁰一般知能検査という呼び方がされるわけです。

採点表

各ブランクの点数を記入し、合計点を計算しましょう。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
					<small>スペシャルポイント</small>			<small>スペシャルポイント</small>	
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
	<small>スペシャルポイント</small>								
							合計	☆☆☆☆	点 / 156点



どのくらいできましたか？
 星4つがとれるまで、繰り返し練習してみましょう！

- ★★★★★ 140点～156点
- ★★★★ 105点～139点
- ★★★ 60点～104点
- ★ 0点～59点

- 聞き漏らした or まったく入力できなかった… 0点
- 入力や変換のミスがあった or 一部しか入力できなかった…1点
(例: 債務不履行→債務?? / 債務ふりこう など)
- 漢字変換を含めて、話されたとおり正しく入力できた…3点
- スペシャルポイント と表示されている箇所を入力できた…5点

① (1) そして、一方で、先ほど言ったように、② 約束が守られないということを債務不履行と言います。

(2) 先ほど③ 債権と呼びました。権利の一種だ、④ 民法上の権利の一種だって言いましたね。

(3) 一方で、約束を守らなければならない⑤ 義務のほうを⑥ 債務と呼びます。「権」が「務」という字に変わっているだけです。

同音異議語に要注意。

(4) その債務をきちんと⑧ 実行に移さない、⑨ 履行をしないということで債務不履行と言うわけですが、⑩ 法的保護ということは、その債務の履行、つまり⑪ 約束事の実行を⑫ 国家が⑬ 保証してくれる。⑭ 強制的に履行させるということもしてくれるんだということです。

同音異議語に要注意。

(5) つまり、⑮ そうすることで、先ほど私が言った⑯ 契約という制度、契約という方法に対する皆さんの⑰ 信頼が⑱ 担保される。

聞き間違えず、正しく漢字変換を。

(6) 同じ⑲ 約束でも、契約という形にしておけば、相手は、国家が、例えば⑳ 強制的に守らせるという形で㉑ 保護をしてくれるということが期待できますから、じゃあ、契約という形をとろうじゃないか、というふうに、事実上㉒ 誘導できるってことですね。

(7) 国家が㉓ 契約の履行を保護するということは、すなわち、契約という制度への㉔ 信頼の維持につながるんだということ。そうすれば、皆さん、㉕ 使いやすくなるでしょう。

(8) 契約は国家が㉖ 保証してくれるんだ。契約という形式で㉗ 約束事を交わせば、その履行、実行を国家が㉘ 保護してくれるんだ。じゃあ、契約を使おうじゃないか、という形になるんです。

(9) まさにその㉙ 契約という形式で㉚ 約束事を交わしてほしいという、いわば㉛ 意思のあらわれですね。

(10) 国家がそれを㉜ 保護する。㉝ 法律という形で保護する、ということ。故に、法的に保護をするんだと。

採点表

各ブランクの点数を記入し、合計点を計算しましょう。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
						スペシャル ポイント			
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
			スペシャル ポイント				スペシャル ポイント		
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
31	32	33	34	35					

合計

☆☆☆☆

点 / 111点



どのくらいできましたか？
星4つがとれるまで、繰り返し
練習してみましょう！

- ★★★★★ 100点～111点
- ★★★★ 75点～ 99点
- ★★★ 45点～ 74点
- ★ 0点～ 44点

- 聞き漏らした or まったく入力できなかった… 0点
- 入力や変換のミスがあった or 一部しか入力できなかった…1点
(例: 関心→感心/感しn/かんしん など)
- 漢字変換を含めて、話されたとおりに正しく入力できた…3点
- スペシャルポイント と表示されている箇所を入力できた…5点

① (1)まず、レポートのテーマは何かという、自分でテーマを見つけ出して、それについて論
② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

(2) 哲学の授業で扱ったテーマに関連したもので、自分の関心のあるものを1つ取り上げ、それについて論じること。

(3) 哲学の授業で、大きな柱ですね、いくつかやってきたと思いますが、それに関わって自分の関心のあるテーマを取り上げるってことです。

(4) はい、後ろの人。ちゃんと聞いてないと、必ずそういう人は落第するからね。なぜかというのは後でお話をします。

(5) 字数は2000字以上ですね。ワープロでも手書きでも構いません。

入力が連続するので聞き漏らさずに。

(6) ただ、手書きの場合ですね、丁寧に、読んでもらいたいと思うような書き方で、提出をしないといけませんね。

(7) 手書きの場合、特に、その人の気分だとか、性格だとかいろいろ出てきますから。私に読ませるように、丁寧にね。

数字の連続なので聞き間違えないように注意。

(8) 汚い、というか、下手な字でもいいですが、丁寧な字で書いてくださいね。

(9) それから締め切りは7月27日ですね。10時から18時30分の間に、910教室で、レポートの表題を付けて提出をします。いいですか？質問ありますか？

(10) 構成例ですね。レポートを書く場合、ひどい場合には、初めから同じ、終わりまで段落のない文章で書いてくる人がいますけれども、こういう人は、たぶんちゃんと、頭の中で構成し直して書いているわけではないですね。

(11) レポートというのはエッセイとは違いますから、自分の考え方を、柱立てを立てて。

(12) 必ず、テーマですね。テーマのタイトルが付きますね。ナンバーね。「何々について」とか。何でもいいんですけども。

専門用語の漢字変換に注意。

(13) 例えば今日だったら、「優生思想について」という題ですね。

そして「はじめに」とか、「おわりに」だとか。というふうに、構成をしていきます。

入力が連続するので聞き漏らさずに。

採点表

各ブランクの点数を記入し、合計点を計算しましょう。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
			スペシャル ポイント						
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
スペシャル ポイント									
31	32	33	34	35					
		スペシャル ポイント		スペシャル ポイント					

合計

☆☆☆☆

点 / 113点



どのくらいできましたか？
星4つがとれるまで、繰り返し
練習してみましょう！

- ★★★★★ 100点～113点
- ★★★★ 80点～99点
- ★★★ 45点～79点
- ★ 0点～44点

- 聞き漏らした or まったく入力できなかった… 0点
- 入力や変換のミスがあった or 一部しか入力できなかった…1点
(例:IT活用→IY活用/it活用/あいていーかつよう など)
- 漢字変換を含めて、話されたとおりに正しく入力できた…3点
- スペシャルポイント と表示されている箇所を入力できた…5点

(1)今日は、ここに¹あるようにですね、実はこの新聞記事は2008年の7月ですから、ちょうど3年前の今頃の新聞記事です。

(2)要は、²2008年から数えて3年目の2011年に、ここに³ある完全デジタル元年になるというマスコミの記事なんですけれど、⁴ここで何を予測していたかっていうと、アップル社の携帯のiPhoneがですね、かなりそういう、3年後には普及してくるだろうということを書いています。

⁵(3)デジタルの放送番組を10回まで複製できるダビング10とかですね、それからさらに、2011年の7月には地上放送がすべてデジタル化される。

聞き漏らし、入力ミスに注意。

(4)まさしく⁶次世代のデジタルネットワークのインフラが整うということになっているわけですね。

(5)アナログ放送の電波の帯域ですね、これは、⁷要はユビキタスの無線の帯域に使われます。

(6)無線ですから、ワイヤレスでいつでもどこでも⁸デジタルのデータ通信が使えるようになる、ということなんです。より便利になる。

(7)さらに、⁹こういうソフトバンクなどの新参入で、もう既にソフトバンク、かなり参入して儲かっていますけれど、日本のネット環境は世界一速く、安くなるというふう¹⁰にここでは予測していますね。

(8)ところが¹¹課題もあって、ここに書いてあるけれど、¹²実際の日本の競争力というのは、世界的にIT活用のランキングで、今、日本は2008年で14位だったんですね。

(9)あ、さらに2008年の場合は、¹³14位から19位へ落ちていったって言っていますね。デジタル活用をしているという意味では。

(10)そういう意味で、日本は、¹⁴インフラはかなり発達しているけれど、そのインフラを使ってですね、¹⁵土台を使って本当にそれを活用しているか¹⁶という意味では、まだまだ世界のトップ10にも入っていないということが¹⁷3年前に言われていました。

入力部分が長いので遅れずに。

(11)果たして今、どうなのかというのがありますがけれど、¹⁷依然として世界には追い付けてないので、追いつこうとして努力しているという状況ということですね。

採点表

各ブランクの点数を記入し、合計点を計算しましょう。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
						スペシャル ポイント				
11	12	13	14	15	16	17				
				スペシャル ポイント						
合計							☆☆☆☆	点 / 55点		



どのくらいできましたか？
星4つがとれるまで、繰り返し
練習してみましょう！

- ★★★★ 50点～55点
- ★★★★ 40点～49点
- ★★★ 20点～39点
- ★ 0点～44点

- 聞き漏らした or まったく入力できなかった… 0点
- 入力や変換のミスがあった or 一部しか入力できなかった…1点
(例:ピネー式→びねー式/ピネエ式/??式 など)
- 漢字変換を含めて、話されたとおりに正しく入力できた…3点
- スペシャルポイント と表示されている箇所を入力できた…5点

(1)それから2つ目。知能検査、日本で今いろんなものが出版されてますけれども、知能検査は、実は大きく分けて2つのタイプに分類することができます。

(2)それは、1つは 一般知能検査と呼ばれるものと、診断知能検査というふうには呼ばれるものに分かれる。

(3)この 一般知能検査の代表が、田中ビネー式知能検査と言われるビネー式の知能検査。これはどんなタイプの検査か というと、実は、いろいろなタイプの課題を、年齢だけを基準に並べてあるものなんです。

(4)こんなふうに、例えば、ちょうどこの問題は4歳の子供だったら解決することができますよ というような課題を、例えば6つ、ここに4歳のところに並べてある。

(5)で、次に5歳のところにも、5歳の子供ならだいたい解決できる課題が6つ並べてあるって いう形の、年齢を基準にした並び方になっていまして、そして、スペシャルポイント どの年齢段階の課題までが達成できるか ということで、その子の知的な発達の水準を測定しようとする。

(6)これがこの 一般知能検査と呼ばれるもの なんです ね。

入力部分が長いので聞き漏らしに注意。

(7)ですから、ここに挙げられた課題ってね、本当にいろいろあるんですよ。ちょっと見てください。これ、田中ビネー式知能検査の6歳レベルの課題です。

(8)はい。1番目の問題。絵の不合理を見つけましょう と 例えばこの絵なんです。
この絵はどこがおかしいですか。

(9)雨が降っているのに、外にいることだね。それで合格、OKです。こういう問題、だいたい 6歳くらいになると正しく答えられるようになってくる。

(10)それから、次の問題は、2番目の問題は、3つの数を言って、その言った3つの数を聞いて、反対に言ってください ということです。

(11)それから、菱形を、要するに見本を見て模写する。それから、理解の問題。もしあなたが、電車に乗り遅れたらどうしますか。そういう理解の問題。

(12)それからこれ、打数数えっていうのはね、検査者がこういうふうには叩きます、机を。コンコンコン。いくつ叩きましたか。4回と答えれば、それでOK。

(13)そして、最後が曜日の理解。金曜日の前の日は、何曜日ですか。木曜日と答えればOK ということ。こういう形で問題が並んでいるんですよ。

(14) そうすると、この中には、²²言葉で説明する課題とか、²³耳で聞いて記憶する課題とか、²³視覚的な刺激を見てその内容を理解したり、不合理を指摘したりする課題とか、菱形を模写する

課題とか、²⁴いろいろなタイプの課題が入っているでしょう。

(15) これ、一個一個全部²⁵違うタイプの問題なんですよ。今挙げたように、全部違うタイプの問題なんです。

(16) しかし実は、一般知能検査というのは、確かに²⁶一個一個は違う問題なんだけれども、実は²⁷こういういろいろな問題を解決するための一般的な能力²⁷ 知的能力がありますよ、という考え方に立っています。

(17) で、この一般的な能力のことを²⁸一般知能というふうに呼ぶので、²⁸一般知能検査という呼び方がされるわけです。

前の入力との間が少ないので聞き漏らさず正確に。

採点表

各ブランクの点数を記入し、合計点を計算しましょう。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
							スペシャルポイント		
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28		
						スペシャルポイント			
合計							☆☆☆☆	点 / 88点	

- ★★★★★ 80点～88点
- ★★★★ 60点～79点
- ★★★ 35点～59点
- ★ 0点～34点



どのくらいできましたか？
星4つがとれるまで、繰り返し練習してみましょう！

- 聞き漏らした or まったく入力できなかった… 0点
- 入力や変換のミスがあった or 一部しか入力できなかった…1点
(例: 債務不履行→債務?? / 債務ふりこう など)
- 漢字変換を含めて、話されたとおり正しく入力できた…3点
- スペシャル
ポイント と表示されている箇所を入力できた…5点

(1)そして、一方で、先ほど言ったように、約束が守られないということを債務不履行と言います。

(2)先ほど債権と呼びました。権利の一種だ、民法上の権利の一種だって言いましたね。

(3)一方で、約束を守らなければならない義務のほうを債務と呼びます。「権」が「務」という字に変わっているだけです。

(4)その債務をきちんと実行に移さない、履行をしないということで債務不履行と言うわけですが、法的保護ということは、その債務の履行、つまり約束事の実行を国家が保証

してくれる。強制的に履行させるということもしてくれるんだということです。

(5)つまり、そうすることで、先ほど私が言った契約という制度、契約という方法に対する皆さんの信頼が担保される。

(6)同じ約束でも、契約という形にしておけば、相手は、国家が、例えば強制的に守らせるといって保護をしてくれるということが期待できますから、じゃあ、契約という形をとろうじゃないか、というふうに、事実上誘導できるってことですね。

やや話速が早まるので、遅れずに。

(7)国家が契約の履行を保護するということは、すなわち、契約という制度への信頼の維持につながるんだということ。そうすれば、皆さん、使いやすくなるでしょう。

接続詞や熟語を省略せず忠実に。

(8)契約は国家が保証してくれるんだ。契約という形式で約束事を交わせば、その履行、実行を国家が保護してくれるんだ。じゃあ、契約を使おうじゃないか、という形になるんです。

(9)まさにその契約という形式で約束事を交わしてほしいという、いわば意思のあらわれですね。

(10)国家がそれを保護する。法律という形で保護する、ということ。故に、法的に保護をするんだと。

採点表

各ブランクの点数を記入し、合計点を計算しましょう。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
									スペシャル ポイント
11	12	13	14	15	16	17	18		
	スペシャル ポイント								
合計							☆☆☆☆	点 / 58点	



どのくらいできましたか？
星4つがとれるまで、繰り返し
練習してみましょう！

- ★★★★ 50点～58点
- ★★★★ 40点～49点
- ★★★ 20点～39点
- ★ 0点～19点

- 聞き漏らした or まったく入力できなかった… 0点
- 入力や変換のミスがあった or 一部しか入力できなかった…1点
(例: 関心→感心/感しn/かんしん など)
- 漢字変換を含めて、話されたとおりに正しく入力できた…3点
- スペシャルポイント と表示されている箇所を入力できた…5点

1 (1)まず、レポートのテーマは何かという、自分でテーマを見つけ出して、それについて論
2 3 じることですね。

4 (2)哲学の授業で扱ったテーマに関連したもので、自分の スペシャルポイント 5 関心のあるものを一つ取り上げ、
6 スペシャルポイント 7 それについて論じること。 入力箇所が続くので、聞き漏らしや入力ミスに注意。

8 (3)哲学の授業で、大きな柱ですね、いくつかやってきたと思いますが、それに関わって自分の関心のあるテーマを取り上げるってことです。

9 (4)はい、後ろの人。ちゃんと聞いてないと、必ずそういう人は落第するからね。なぜかとい
10 うのは後でお話をします。

11 (5)字数は2000字以上ですね。ワープロでも手書きでも構いません。

12 (6)ただ、手書きの場合ですね、丁寧に、読んでもらいたいと思うような書き方で、提出をし
13 14 ないといけませんね。

15 (7)手書きの場合、特に、その人の気分だとか、性格だとかいろいろ出てきますから。私に
16 読ませるように、丁寧にね。

17 (8)汚い、というか、スペシャルポイント 18 下手な字でもいいですが、丁寧に書いてくださいね。 数字を正確に。

19 (9)それから締め切りは7月27日ですね。20 10時から18時30分の間に、スペシャルポイント 21 910教室で、レポート
22 の表題を付けて提出をします。いいですか？質問ありますか？

23 (10)構成例ですね。レポートを書く場合、ひどい場合には、初めから同じ、終わりまで段落
24 のない文章で書いてくる人がいますけれども、こういう人は、たぶんちゃんと、頭の中で構成
25 し直して書いているわけではないですね。

26 (11)レポートというのはエッセイとは違いますから、自分の考え方を、柱立てを立てて。

27 (12)必ず、テーマですね。テーマのタイトルが付きますね。28 タイトルね。29 ナンバーね。「何々
について」とか。何でもいいんですけども。

30 スペシャルポイント (13)例えば今日だったら、「優生思想について」という題ですね。そして「はじめに」とか、
31 「おわりに」だとか。というふうに、構成をしていきます。 専門用語の漢字変換に注意。

採点表

各ブランクの点数を記入し、合計点を計算しましょう。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
				スペシャル ポイント	スペシャル ポイント				
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
スペシャル ポイント									スペシャル ポイント
31									

合計

☆☆☆☆

点 / 101点



どのくらいできましたか？
星4つがとれるまで、繰り返し
練習してみましょう！

★★★★ 90点～101点
★★★ 70点～89点
★★ 40点～69点
★ 0点～39点

- 聞き漏らした or まったく入力できなかった… 0点
- 入力や変換のミスがあった or 一部しか入力できなかった…1点
(例:IT活用→IY活用/it活用/あいていーかつよう など)
- 漢字変換を含めて、話されたとおりに正しく入力できた…3点
- スペシャル
ポイント と表示されている箇所を入力できた…5点

(1)今日は、ここに¹あるようにですね、実はこの¹新聞記事は2008年の7月ですから、²ちょうど3年前の²今頃の新聞記事です。

(2)要は、2008年から数えて3年目の2011年に、³ここに³ある完全デジタル元年になるというマスコミの記事なんですけれど、⁴ここで何を⁴予測していたか⁵っていうと、

⁶アップル社の⁶携帯のiPhoneが⁶ですね、かなり⁶そういう、⁶3年後には⁶普及してくる⁶だろう⁶ということ⁶を書いて⁶います。

(3)デジタルの放送番組を10回まで複製できる⁷ダビング10⁷とか⁷ですね、それからさらに、⁸2011年の7月には⁸地上放送が⁸すべて⁸デジタル化⁸される。

(4)まさしく⁹次世代の⁹デジタルネットワークの⁹インフラが⁹整う⁹ということ⁹になっている⁹わけ⁹ですね。

(5)アナログ放送の電波の帯域¹⁰ですね、これは、¹¹要は¹¹ユビキタスの¹¹無線の¹¹帯域¹¹に使われ¹¹ます。

(6)無線¹²ですから、ワイヤレス¹²で¹²いつでも¹²どこでも¹²デジタルの¹²データ通信¹²が¹²使える¹²ようになる、¹³ということ¹³なんです。¹³より便利¹³になる。

(7)さらに、¹⁴こういう¹⁴ソフトバンクなどの¹⁴新参入¹⁴で、¹⁴もう既に¹⁴ソフトバンク、¹⁴かなり¹⁴参入¹⁴して¹⁴儲かっ¹⁴て¹⁴います¹⁴けれど、¹⁵日本の¹⁵ネット環境¹⁵は¹⁵世界一¹⁵速く、¹⁵安くなる¹⁵という¹⁵ふう¹⁵に¹⁵ここ¹⁵では¹⁵予測¹⁵して¹⁵いま¹⁵す¹⁵ね。

(8)ところが¹⁶課題¹⁶も¹⁶あって、¹⁶ここに¹⁶書いて¹⁶ある¹⁶けれど、¹⁶実際の¹⁶日本の¹⁶競争力¹⁶という¹⁶のは、¹⁶世界的¹⁶に¹⁶IT¹⁶活用¹⁶の¹⁶ランキング¹⁶で、¹⁶今、¹⁶日本¹⁶は¹⁶2008年¹⁶で¹⁶14位¹⁶だっ¹⁶たん¹⁶です¹⁶ね。

¹⁷文頭の¹⁷接続詞¹⁷ので¹⁷
¹⁷聞き漏ら¹⁷さない¹⁷ように。

(9)あ、¹⁸さらに¹⁸2008年¹⁸の場合¹⁸は、¹⁸14位¹⁸から¹⁸19位¹⁸へ¹⁸落ち¹⁸て¹⁸い¹⁸った¹⁸って¹⁸言¹⁸っ¹⁸て¹⁸いま¹⁸す¹⁸ね。¹⁸デジ¹⁸タル¹⁸活¹⁸用¹⁸を¹⁸して¹⁸いる¹⁸とい¹⁸う¹⁸意¹⁸味¹⁸で¹⁸は。

(10)そういう¹⁹意味¹⁹で、¹⁹日本¹⁹は、¹⁹インフラ¹⁹は¹⁹かなり¹⁹発¹⁹達¹⁹して¹⁹いる¹⁹けれど、²⁰その²⁰インフラ²⁰を²⁰使²⁰っ²⁰て²⁰
²¹ですね、²¹土台²¹を²¹使²¹っ²¹て²¹本²¹当²¹に²¹そ²¹れ²¹を²¹活²¹用²¹して²¹いる²¹か²¹とい²¹う²¹意²¹味²¹で²¹は、²¹ま²¹だ²¹ま²¹だ²¹世²¹界²¹の²¹トッ

²²プ10²²にも²²入²²っ²²て²²い²²ない²²とい²²う²²こ²²と²²が²²3年²²前²²に²²言²²わ²²れ²²て²²い²²ま²²し²²た。

(11)果た²³して²³今²³、²³どう²³な²³のか²³とい²³う²³の²³が²³あ²³り²³ま²³す²³けれど、²⁴依然²⁴として²⁴世²⁴界²⁴に²⁴は²⁴追²⁴い²⁴付²⁴け²⁴て²⁴い²⁴ない²⁴
²⁵ので、²⁵追²⁵い²⁵つ²⁵こ²⁵う²⁵と²⁵し²⁵て²⁵努²⁵力²⁵して²⁵い²⁵る²⁵とい²⁵う²⁵状²⁵況²⁵とい²⁵う²⁵こ²⁵と²⁵で²⁵す²⁵ね。

スペシャル
ポイント 入力箇所が長いので、よく聞いて遅れずに。

採点表

各ブランクの点数を記入し、合計点を計算しましょう。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
								スペシャル ポイント	
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
				スペシャル ポイント					
31									

合計

☆☆☆☆

点 / 88点



どのくらいできましたか？
星4つがとれるまで、繰り返し
練習してみましょう！

★★★★ 80点～88点
★★★★ 60点～79点
★★★ 35点～59点
★ 0点～34点

- 聞き漏らした or まったく入力できなかった… 0点
- 入力や変換のミスがあった or 一部しか入力できなかった…1点
(例:ピネー式→びねー式/ピネエ式/??式 など)
- 漢字変換を含めて、話されたとおりに正しく入力できた…3点
- スペシャルポイント と表示されている箇所を入力できた…5点

(1)それから2つ目。知能検査、日本で今いろんなものが出版されてますけれども、知能検査は、実は大きく分けて2つのタイプに分類することができます。

(2)それは、1つは、一般知能検査と呼ばれるものと、診断知能検査というふうには呼ばれるものに分かれる。

(3)この一般知能検査の代表が、田中ビネー式知能検査と言われるビネー式の知能検査。これはどんなタイプの検査かという、実は、いろいろなタイプの課題を、年齢だけを基準に並べてあるものなんです。

(4)こんなふうに、例えば、ちょうどこの問題は4歳の子供だったら解決することができますよというような課題を、例えば6つ、ここに4歳のところに並べてある。

(5)で、次に5歳のところにも、5歳の子供ならだいたい解決できる課題が6つ並べてあるって

いう形の、年齢を基準にした並び方になっていまして、そして、どの年齢段階の課題までが達成できるかということで、その子の知的な発達の水準を測定しようとする。

(6)これがこの一般知能検査と呼ばれるものなんですね。

(7)ですから、ここに挙げられた課題ってね、本当にいろいろあるんですよ。ちょっと見て下さい。これ、田中ビネー式知能検査の6歳レベルの課題です。

(8)はい。1番目の問題。絵の不合理を見つけましょう。例えばこの絵なんです。この絵はどこがおかしいですか。

(9)雨が降っているのに、外にいることだね。それで合格、OKです。こういう問題、だいたい6歳くらいになると正しく答えられるようになってくる。

(10)それから、次の問題は、2番目の問題は、3つの数を言って、その言った3つの数を聞いて、反対に言ってくださいということです。

(11)それから、菱形を、要するに見本を見て模写する。それから、理解の問題。もしあなたが、電車に乗り遅れたらどうしますか。そういう理解の問題。

(12)それからこれ、打数数えっていうのはね、検査者がこういうふうに叩きます、机を。コンコンコン。いくつ叩きましたか。4回と答えれば、それでOK。

(13)そして、最後が曜日の理解。金曜日の前の日は、何曜日ですか。木曜日と答えればOKということ。こういう形で問題が並んでいるんですよ。

前の文と混乱しないように

数字を正確に。続きの文とのつながりにも注意。

問題の内容がわかるように、よく聞いて入力を。

やや聞き取りにくいので要注意。

書き起こし文

そして、一方で、先ほど言ったように、約束が守られないということを債務不履行と言います。先ほど債権と呼びました。権利の一種だ、民法上の権利の一種だって言いましたね。一方で、約束を守らなければならない義務のほうを債務と呼びます。権が務めるという字に変わっているだけですが。その債務をきちんと実行に移さない、履行をしないということで債務不履行と言うわけですが、法的保護ということは、その債務の履行、つまり約束事の実行を国家が保証してくれる。強制的に履行させるということもしてくれるんだということです。つまり、そうすることで、先ほど私が言った契約という制度、契約という方法に対する皆さんの信頼が担保される。同じ約束でも、契約という形にしておけば、相手は、国家が、例えば強制的に守らせるという形で保護をしてくれるということが期待できますから、じゃあ、契約という形をとろうじゃないか、っていうふうに、事実上誘導できるってことですね。国家が契約の履行を保護するということは、すなわち、契約という制度への信頼の維持につながるんだということ。そうすれば、皆さん、使いやすくなるでしょう。契約は国家が保証してくれるんだ。契約という形式で約束事を交わせば、その履行、実行を国家が保護してくれるんだ。じゃあ、契約を使おうじゃないか、っていう形になるんです。まさにその契約という形式で約束事を交わしてほしいという、いわば意思のあらわれですね。国家がそれを保護する。法律という形で保護する、ということ。ゆえに、法的に保護をするんだと。

入力文の例

そして、一方で、先ほど言ったように、約束が守られないということを債務不履行と言います。先ほど債権と呼びました。権利の一種だ、民法上の権利の一種だって言いましたね。一方で、約束を守らなければならない義務のほうを債務と呼びます。権が務めるという字に変わっているだけですが。その債務をきちんと実行に移さない、履行をしないということで債務不履行と言うわけですが、法的保護ということは、その債務の履行、つまり約束事の実行を国家が保証してくれる。強制的に履行させることもしてくれるということです。つまり、そうすることで、先ほど私が言った契約という制度、契約という方法に対する皆さんの信頼が担保される。同じ約束でも、契約という形にしておけば、相手は、国家が、例えば強制的に守らせるという形で保護をしてくれることが期待できますから、じゃあ、契約という形をとろうじゃないかというふうに、事実上誘導できるということ。国家が契約の履行を保護するということは、すなわち、契約という制度への信頼の維持につながる。そうすれば、皆さん、使いやすくなるでしょう。契約は国家が保証してくれる。契約という形式で約束事を交わせば、その履行、実行を国家が保護してくれる。じゃあ、契約を使おうじゃないか、という形になるんです。まさにその契約という形式で約束事を交わしてほしいという、いわば意思のあらわれですね。国家がそれを保護する。法律という形で保護する、ということ。ゆえに、法的に保護をするんだと。

入力文の例について

できるだけ先生の話し方の特徴を残しながら、入力が遅れないように、文末の「～ということです。」「～っていうふうに」等の言い回しを適宜書き言葉に置き換えています。接続詞はできるだけ省略せずに入力しています。

「権」「務」など用語表記に関する説明の時には、余裕があれば「」を入れられると読みやすくなります。

書き起こし文

今日はここにありそうですね、実はこの新聞記事は2008年の7月ですから、ちょうど3年前の今頃の新聞記事です。要は、2008年から数えて3年目の2011年に、ここにあり完全デジタル元年になるというマスコミの記事なんですけれど、ここで何を予測していたかということ、アップル社の携帯のiPhoneがですね、かなりそういう、3年後には普及してくるだろうということを書いています。デジタルの放送番組を10回まで複写できるダビング10とかですね、それからさらに、2011年の7月には地上放送がすべてデジタル化されると。まさしく次世代のデジタルネットワークのインフラが整うということになっているわけですね。アナログ放送の電波の帯域ですね、これは、要はユビキタスの無線の帯域に使われます。無線ですから、ワイヤレスでいつでもどこでもデジタルのデータ通信が使えるようになる、ということなんです。より便利になる。さらに、こういうソフトバンクなどの新参入で、もう既にソフトバンク、かなり参入して儲かっていますけれど、日本のネット環境は世界一速く、安くなるというふうにはここでは予測していますね。ところが課題もあって、ここに書いてあるけれど、実際の日本の競争力というのは、世界的にIT活用のランキングで、今、日本は2008年で14位だったんですね。14位。あ、さらに2008年の場合は、14位から19位へ落ちていったって言っていますね。デジタル活用をしているという意味では。そういう意味で、日本は、インフラはかなり発達しているけれど、そのインフラを使ってですね、土台を使って本当にそれを活用しているかという意味では、まだまだ世界のトップ10にも入っていないということが3年前に言われていました。果たして今、どうなのかというのがありますがけれど。依然として世界には追い付けないので、追いつこうとして努力しているという状況ということですね。

入力文の例

今日はここにあるように、実はこの新聞記事は2008年の7月ですから、ちょうど3年前の今頃の新聞記事です。要は、2008年から数えて3年目の2011年に、ここにある完全デジタル元年になるというマスコミの記事なんですが、ここで何を予測していたかという、アップル社の携帯のiPhoneが、3年後にはかなり普及してくるだろうと書いています。デジタルの放送番組を10回まで複写できるダビング10とか、さらに、2011年の7月には地上放送がすべてデジタル化されると。まさしく次世代のデジタルネットワークのインフラが整うということになっているわけですね。アナログ放送の電波の帯域、これは、要はユビキタスの無線の帯域に使われます。無線ですから、ワイヤレスでいつでもどこでもデジタルのデータ通信が使えるようになる。より便利になる。

さらに、ソフトバンクなどの新参入で、もう既にソフトバンクは、参入してかなり儲かっていますが、日本のネット環境は世界一速く安くなると、ここでは予測していますね。

ところが課題もあって、ここに書いてあるように、実際の日本の競争力は、世界的にIT活用のランキングで、2008年で14位だったんですね。あ、さらに2008年の場合は、14位から19位へ落ちていったとありますね。デジタル活用をしているという意味では。そういう意味で、日本はインフラはかなり発達しているけれど、そのインフラという土台を使って本当に活用しているかという意味では、まだまだ世界のトップ10にも入っていないということが3年前に言われていました。はたして今どうなのか。依然として世界には追いつけてないので、追いつこうと努力している状況ということですね。

入力文の例について

話し言葉特有の、言い直しや文末のあいまいなところなどは、文章として読みやすいように整理して入力しています。

可能であればこの例のように、語尾の「です」「ます」「～ですね」などそのまま入力して先生の雰囲気を変えたいですが、入力が追いつかない場合はそうした文末を短く言い換えて、内容が伝わる文を作ることを優先しましょう。

書き起こし文

今日の、ネットワーク社会の発展というのは、3つのことを説明して、ちょっと下のほうは時間がなくなるかもしれないですけど。1番目はネットワーク。主に、私の講義ですから、通信ネットワークの変化っていうのを説明して、そのネットワークが今後どうなるか。それが皆さんが会社に入った時の企業ネットワークとしてどうなるかっていうのを、3段階で説明します。まず、これは歴史なんですけれど、繰り返し説明しているように、私が社会に出たころは、コミュニケーションの手段というのはみんな電話でした。「もしもし」「はいはい」の世界。それが今、皆さんの時代だと、インターネットになっている。これは、ちょっと後から出てくるんで、これはやめましょう。最初にですね、4ページのスライド、ここが、私が会社に入った頃です。要は、まだインターネットとかそういうふうなデータ通信というのはない、電話の世界です。そのうち、システム中心って言っているのが汎用機ですね。そのうち、皆さんが今使っているパソコンが出てくるようになった。そのパソコンがネットワークにつながって、今はただ単なるネットワークのインフラだけでは意味がなくて、コンテンツ、中身ですね。だから、今はもう、皆さんプログラマーになろうとしている人もいるかもしれないけれど、プログラムだけでは、それではビジネスにならなくて、さらにそのシステムとかサービス、主にサービスですね、にすればビジネス、まあお金儲けになるっていうことですね。要は、これがコンテンツの時代っていうことです。コンピュータっていうのは、ハードというもの、物体であって、それにプログラムというもので魂を入れて、魂を入れただけでは社会的には使い物にならなくて、サービスとかそういうふうな実際に使える、皆さんが利用できる形に変えなきゃならない。具体的には要は、You Tubeのような動画とか、電子書籍とか、あとはニュースの配信とかそういうふうな、あとはコミュニケーションのツールですね、ツイッターとかミクシーとかそういうものです。そういうコンテンツの時代になっている。

入力文の例

今日の、ネットワーク社会の発展というのは、3つのことを説明します。ちょっと下のほうは時間がなくなるかもしれませんが。

1番目はネットワーク。主に、私の講義ですから、通信ネットワークの変化について説明して、そのネットワークが今後どうなるか、皆さんが会社に入った時の企業ネットワークとしてどうなるかについて、3段階で説明します。

まず、これは歴史です。繰り返し説明しているように、私が社会に出た頃は、コミュニケーションの手段というのはみんな電話でした。「もしもし」「はいはい」の世界。それが今、皆さんの時代だと、インターネットになっている。これは後から出てくるのでやめます。

最初に4ページのスライド、ここが、私が会社に入った頃です。要は、まだインターネットのようなデータ通信はない、電話の世界です。そのうち、システム中心というのは汎用機です。そのうち、皆さんが今使っているパソコンが出てきた。そのパソコンがネットワークにつながり、今は単なるネットワークのインフラだけでは意味がなく、コンテンツ、中身です。だから、今はもう、皆さんプログラマーになろうとしている人もいるかもしれないけれど、それだけではビジネスにならない。システムやサービス、主にサービスがあればビジネス、お金儲けになる。要は、これがコンテンツの時代ということです。

コンピュータというのは、ハード、物体であって、それにプログラムで魂を入れて、魂を入れてただけでは社会的には使い物にならないので、サービスなど実際に皆さんが利用できる形に変えなければならない。具体的には、You Tubeのような動画、電子書籍、ニュースの配信、あとはコミュニケーションのツール。ツイッター(Twitter)とかミクシー(mixi)などです。そういうコンテンツの時代になっている。

入力文の例について

話速が速めなので、情報科学1に比べ、繰り返し表現をまとめたり、ところどころ文末をシンプルにしたりして、遅れないように工夫した入力例になっています。

Twitter、You Tubeなどの固有名詞は、正式な表記ができるのが望ましいですが、追いつかないときはカタカナで対応するなど、利用する学生の好みや読みやすさに合わせて判断しましょう。

書き起こし文

それから2番目ですね。よくあの、レポートを書いていく時にですね、皆さん方、「です調」や「ます調」を使う人がいますが、なるたけですね、できるだけ「である調」で書くという訓練をしてください。で、「である調」で訓練をするっていうのはどういうことかっていうと、一つはまず、エッセイと区別をして、これはきちんとですね、自分独りよがりの文章じゃなくて客観的なものですよ、ということを示していくためにまず必要だというふうに思います。それからもう一つは、「である」ということによってね、もう少しこう、論理的に物事を考えてく。「です」というと、非常にいい加減な文章というか、いい加減さが入ったりしていくことがありますので、できるだけ「である」という形で書いていくことが必要だということですね。それから3つ目、言うまでもないことですが、ところがみんなこれがだいたい間違えますね。段落の初めは必ず1文字分空けて書くというね。つまり、文章の段落が変わったら、最初の1文字は空けて書く。これ皆さん方、忘れてますね。で、なぜかっていうのは、それはたぶんメール文章ね。皆さん方がやりとりしているメール文章っていうのは、段落なんかがない形で書いてますから、それは読み手のほうに見づらいわけですね。だから段落をつけていく。それから、誤字や脱字がないように、必ずね、辞書で、国語辞典で点検をしておいてくださいね。必ず間違いがあります。当たり前だと思っているのに、みんな間違ってるのがありますから、そういう間違いが多いとなると、いくら内容が良くても意味が違ってきますから、注意しておいてくださいね。で、国語辞典は皆さん持ってるでしょうね？自分の家に国語辞典がない人いますか？持ってない人は買っといてね。ま、電子辞書には付いてるものもあると思いますけれども、必ず必要になります。それから5番目、重要なところでですね。ホームページからは、統計やデータは使ってもいいです。しかし、それ以外は不可です。まず、ホームページで文章が書いてあるもので、間違っている場合もいっぱいありますから、ま、少なくともデータだとか統計なんかは間違いがない場合が多いので、それは使ってもいいですが、それ以外の文章だとかなんだかを、適当に引っ張ってくるなんていったら、これはD評価ですね。落第です。それから6番目、参考にした文献やホームページは、必ず明記しておくこと。参考文献、どういう文献を参考にしたのか、読んだのか。あるいはホームページで、どのホームページのアドレスから、いつ何月何日に参照したのかっていうのをきちんと明記しておくこと。それから、参考にしたものがない場合にも必ず「なし」と書いておくこと、ですね。

入力文の例

それから2番目。よく、レポートを書いていく時に、です調・ます調を使う人がいますが、できるだけ、である調で書く訓練をしてください。どういうことかという、一つはまず、エッセイと区別をして、これはきちんと独りよがりの文章ではなく客観的なものだということを示していくために、必要だと思います。それからもう一つは、である、ということによって、もう少し論理的に物事を考えていく。です、という、非常にいい加減さが入った文章になることがありますので、できるだけ、であるという形で書いていくことが必要です。

3つ目、言うまでもないことですが、ところがみんなだいたい間違えますね。段落のはじめは必ず1文字分空けて書くこと。つまり、文章の段落が変わったら、最初の1文字は空けて書く。これ皆さん、忘れてますね。なぜかというのは、たぶんメール文章。皆さんがやりとりしているメール文章は段落がない形ですから、それは読み手のほうに見づらいわけです。だから段落をつけていく。

それから、誤字や脱字がないように、必ず国語辞典で点検をしておいてください。必ず間違いがあります。当たり前だと思っているのにみんな間違っているのがあります。そういう間違いが多いと、いくら内容が良くても意味が違ってきますから注意してください。で、国語辞典は皆さん持っているでしょうね？自分の家にはない人いますか？持っていない人は買って置いてね。電子辞書には付いてるものもあると思いますが、必ず必要になります。

5番目、重要なところ。ホームページからは統計やデータは使ってもいいですが、それ以外は不可です。ホームページの文章が間違っている場合もいっぱいありますから。少なくともデータや統計は間違いない場合が多いので使ってもいいですが、それ以外の文章などを適当に引っ張ってくるなんていったら、D評価。落第です。

6番目、参考にした文献やホームページは必ず明記しておくこと。参考文献、どういう文献を参考にしたのか。あるいはホームページで、どのアドレスから、何月何日に参照したかをきちんと明記しておくこと。参考にしたものがない場合にも必ず「なし」と書いておくこと。

入力文の例について

前の文で話したことを引用しながら話す場合には、二度目を省略して遅れないように工夫しています。
「それから」「まず」など、接続詞としてでなく口癖のように話されているところは、省略可能と判断して、書き言葉として自然な流れになるよう意識しています。

書き起こし文

それから2つ目。知能検査、日本で今いろんなものが出版されてますけれども、知能検査は、実は大きく分けて2つのタイプに分類することができます。それは、1つは、一般知能検査と呼ばれるものと、診断知能検査というふうに呼ばれるものに分かれる。この一般知能検査の代表が、田中ビネー式知能検査と言われるビネー式の知能検査なんです。これはどんなタイプの検査かという、実は、いろいろなタイプの課題をですね、

年齢だけを基準に並べてあるものなんです。こんなふうに、例えば、ちょうどこの問題は4歳の子供だったら解決することができますよというような課題を、例えば6つ、ここに4歳のところに並べてある。で、次に5歳のところにも、5歳の子供なら大体解決できる課題が6つ並べてあるっていう形の、年齢を基準にした並び方になっていまして、そして、どの年齢段階の課題までが達成できるかということで、その子の知的な発達の水準を測定しようとする。これがこの一般知能検査と呼ばれるものなんです。ですから、ここに挙げられた課題ってね、本当にいろいろあるんですよ。ちょっと見てください。これ、田中ビネー式知能検査の6歳レベルの課題です。はい。1番目の問題。絵の不合理的を見つけましょう。例えばこの絵なんです。この絵はどこがおかしいですか、と。雨が降っているのに、外にいることやね。それで合格、OKです。こういう問題、大体6歳くらいになると正しく答えられるようになってくる。それから、次の問題、2番目の問題は、3つの数を言って、その言った3つの数を聞いて、反対に言ってくださいということなんです。それから、菱形を、要するに見本をみて模写する。それから、理解の問題。もしあなたが、電車に乗り遅れたらどうしますか。そういう理解の問題。それからこれ、打数数えっていうのはね、検査者がこういうふうに叩きま、机を。コンコンコン。いくつ叩きましたか。4回というふうに答えれば、それでOK。

そして、最後が曜日の理解。金曜日の前の日は、何曜日ですか。木曜日というふうに答えればOKということ。こういう形で問題が並んでいるんですよ。そうするとね、この中は言葉で説明する課題とか、耳で聞いて記憶する課題とか、こういう視覚的な刺激を見てその内容を理解したり、不合理的を指摘したりする課題とか、菱形を模写する課題とか、いろんなタイプの課題が入っているでしょう。これ、一個一個全部違うタイプの問題なんです。ここね、これ、今挙げたように、全部違うタイプの問題なんです。しかし、実は、一般知能検査というのは、確かに一個一個は違う問題なんだけれども、実は、こういういろんな問題を解決するための一般的な能力、知的能力がありますよ、という考え方に立っています。で、この一般的な能力のことを一般知能というふうに呼ぶので、一般知能検査という呼び方がされるわけです。

入力文の例

それから2つ目。知能検査、日本で今いろんなものが出版されていますが、知能検査は実は大きく分けて2つのタイプに分類することができます。一般知能検査と呼ばれるものと、診断知能検査と呼ばれるもの。一般知能検査の代表が、田中ビネー式知能検査と言われるビネー式の知能検査です。これは、年齢だけを基準に並べてあるものです。こんなふうに例えば、ちょうどこの問題は4歳の子供なら解決できますという課題を、例えば6つ、4歳のところに並べてある。で、次に5歳のところにも、5歳のならだいたい解決できる課題が6つ並べてあるという、年齢を基準にした並び方になっています。そして、どの年齢段階の課題まで達成できるかで、その子の知的な発達の水準を測定しようとする。これが一般知能検査。

ですから、ここに挙げられた課題は、本当にいろいろある。ちょっと見てください。これは、田中ビネーの6歳レベルの課題。1番目。絵の不合理を見つけましょう。例えばこの絵はどこがおかしいですか。雨が降っているのに、外にいることだね。それで合格です。こういう問題は、だいたい6歳くらいになると正しく答えられるようになる。それから、2番目の問題は、3つの数を言って、それを聞いて反対に言ってくださいということ。それから、菱形を、要するに見本を見て模写する。それから、理解の問題。もしあなたが電車に乗り遅れたらどうしますか、という理解の問題。それから、打数数えというのは、検査者がこういうふうに机を叩きます。（コンコンコン）いくつ叩きましたか。4回と答えればOK。

そして、最後が曜日の理解。金曜日の前の日は何曜日ですか。木曜日と答えればOK。こういう形で問題が並んでいます。そうすると、この中には言葉で説明する課題、耳で聞いて記憶する課題、視覚的な刺激を見て内容を理解したり、不合理を指摘したりする課題、菱形を模写する課題などいろんなタイプの課題が入っている。これ、一個一個全部違うタイプの問題です。しかし実は、一般知能検査とは、確かに一個一個は違う問題でも、実は、いろんな問題を解決するための一般的な能力、知的能力があるという考え方に立っています。で、この一般的な能力のことを一般知能と呼ぶので、一般知能検査と呼ばれている。

入力文の例について

少し話速が速めの場合、全部話した通りに入力しようとするとうすぐに追いつかなくなってしまう。この例では、省略してはいけない重要な言い回しを残しつつ、冗長な話し言葉の部分は、書き言葉として意味が通るように整理しながら入力しています。特に、次々に例が示される検査の説明部分は、遅れず内容がわかるように伝える工夫が必要です。

- 聞き漏らした or まったく入力できなかった… 0点
- 入力や変換ミスがあった or前後の文とうまくつながらなかった…1点
(例: 絶対権→絶対くん/絶対? / ぜったいけん など)
- 正しい漢字変換で、文がつながるように入力できた…3点
- スペシャルポイント と表示されている箇所を入力できた…5点

(1)じゃあ、法的に保護する、つまり国家がその履行を、実行を強制する理由ですね。

(2)なぜ契約は履行を強制されるのかということ。

(3)これ一番、ある意味、単純な理由です。理由は、当事者同士の合意に基づくから。

(4)つまり、約束を交わした当人同士の合意なんでしょう。

(5)だったら、その約束は守りなさいよと。

(6)この授業の一番最初のところで触れた、いわば道徳的な意味もこの中には含まれてますね。

スペシャルポイント

熟語が連続するので、聞き漏らしや漢字変換に注意。

(7)もちろん、法律によって保護されているから、法的な強制、法的な行為規範にもなってますよ。

(8)でも、その裏側には、やはり、当事者同士が合意して交わした約束なのだから、

(9)守りなさいよという倫理的な、道徳的な行為規範の要素もこの中には含まれているという事です。

(10)そして、この当事者同士の合意に基づくということを基礎づけている考え方として、私的自治の原則というものがあります。

(11)これ、とても大事な原則ですから、よく覚えておいてください。これ大事ですからね。

(12)私的自治の原則とは、まず契約というものを、先ほど言ったように、当人同士の合意と見るわけですが、

(13)自由で平等な個人同士が、自由で平等な個人同士が、

(14)さらに、自由な意思に基づいて作り出した法律関係であるというふうに捉えます。

(15)いいですか。まず契約というものは、先ほど簡単に、当事者同士の合意に基づくから強制されるんだと、

(16)守れと言われるわけだというふうに説明しました。

専門用語なので正確に。同じ語の繰り返しなので2つ目は省略しても可。

(17)その考え方の基礎にあるのが、この私的自治原則、私的自治の原則。

スペシャルポイント

(18)私的自治の原則は、契約をもっと詳しく説明すると、

(19)自由で平等な個人同士が、自由な意志に基づいて作り出した法律関係であるというふうに

(20)契約をとらえた上で、そのような法律関係は尊重、保護すべきという考え方です。

(21)逆に言うと、こういうような関係で結ばれた約束事を、国家の都合でねじ曲げるなり、

(22)違った内容に書き換えるなりしちゃいかんということも含んでいる。

(23)もちろん、当事者同士の合意に基づくわけだから、守りなさいというふうに、国家は強制するということを後押しします。

(24)同時に、こういう形で作られた当事者同士の関係なんですから、それは尊重しなければいけない。

(25)国家の都合等で内容を変えてしまうとか、そういったこと、つまり、国家が手を出していない領域ではない。

(26)だから、自治なんです。何か特定の内容等を押しつけられるわけではない。

(27)約束を交わす本人同士が、どういう内容の約束事をしようかということを決めることができる。まさにこういう関係なんだと、契約は。

(28)だから、尊重、保護しなきゃいけないんですよ、というのが私的自治の原則です。

採点表

各ブランクの点数を記入し、合計点を計算しましょう。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
						スペシャル ポイント			
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
						スペシャル ポイント			
21	22	23	24	25	26	27	28		

合計

点 88点

☆☆☆☆



どのくらいできましたか？
星4つがとれるまで、繰り返し
練習してみましょう！

★★★★ 80点～88点
★★★ 60点～79点
★★ 35点～59点
★ 0点～34点

- 聞き漏らした or まったく入力できなかった… 0点
- 入力や変換ミスがあった or前後の文とうまくつながらなかった…1点
(例: 絶対権→絶対くん/絶対? / ぜったいけん など)
- 正しい漢字変換で、文がつながるように入力できた…3点
- スペシャルポイント と表示されている箇所を入力できた…5点

- (1) それに対して、診断知能検査というのは、そういうすべての課題を解決するための
- (2) 一般的な共通する能力というものはありません、という考え方に立っています。
- (3) そうではなくて、知能というのは、例えば、言語を理解する力とか、
- (4) 記憶する力とか、視覚的な理解力、推理能力とか、その他いろんな能力が、こう寄り集まって、
- (5) 1つの束になったものを知能というふうに考えます、という考え方に立っているんですよ。
- (6) ですから、ここに書いたように、知能をいろいろな能力、あるいは因子とも言うわけですが、
- (7) そういういろんな能力、因子の束としてとらえて、知能を測定するっていうのは、
- この一個一個の束です。
- (8) 束というか、この丸です。これを、それぞれがどのぐらいその子の中で力があるのか
- 調べることで、
- (9) 子供の知的能力の発達の水準とか、発達の様子というのを把握しようというのが、
- 診断知能検査と言われる知能検査です。
- (10) だから、同じ知能検査なんだけど、全然、知能というもののとらえ方が違ってきます。
- (11) こういう診断知能検査の代表が、実は皆さん方がこれまでに勉強してこられたK-ABC、
- (12) あるいは、私のほうでお話するこのWISC-Ⅲという検査なんです。
- (13) ですから、例えばWISC-Ⅲの場合はですね、こういう単因子モデルに基づくテスト
- バッテリーという形をとっています。
- (14) それはどういうことかと言うと、ここに挙げたように、まず人間の知的能力を、
- (15) 言語性の能力、言葉で質問された課題に対して子供が言葉で答えを言うというような、

スペシャルポイント 言葉に関係した能力と、

長い文なので
聞き漏らさないように

テスト名。正確な表記には
知識が必要なため難。

- (16)それから、動作性能力というのは、やり方がわかれば、
- (17)例えば、バラバラの絵を一枚に組み立ててくださいなんていうのは、
- (18)やり方さえわかれば、別に答えるときに言葉を全然必要としないですね。
- (19)そういう、やり方がわかれば解答に言葉を必要としない課題である動作性の能力の、大きく2つに分けて、
- (20)このそれぞれの能力を調べるための、能力に含まれる要因、因子を調べるために、
- (21)言語性能力については6つの下位検査、動作性能力については7つの下位検査で構成されています。
- (22)そしてまた、この13種類の下位検査というのは、
- (23)大きく、言語の理解に関係した因子、それから知覚統合というのは目で見て形を把握したり
- (24)組み立てたりするような知覚統合というような因子、
- (25)それから、注意記憶という、注意や記憶に関係した因子、
- (26)それから、いろいろな記号をスピーディーに処理していく能力に関係した因子、
- (27)また4つを総合して解釈するというような。WISC-Ⅲというのは、こういうメカニズムになっています。

採点表

各ブランクの点数を記入し、合計点を計算しましょう。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15-1	15-2	16	17	18	19
	スペシャル ポイント				スペシャル ポイント				
20	21	22	23	24	25	26	27		

合計

☆☆☆☆

点 / 88点



どのくらいできましたか？
星4つがとれるまで、繰り返し
練習してみましょう！

- ★★★★★ 80点～88点
- ★★★★ 60点～79点
- ★★★ 35点～59点
- ★ 0点～34点

- 聞き漏らした or まったく入力できなかった… 0点
- 入力や変換ミスがあった or前後の文とうまくつながらなかった…1点
(例: 絶対権→絶対くん/絶対? / ぜったいけん など)
- 正しい漢字変換で、文がつながるように入力できた…3点
- スペシャルポイント と表示されている箇所を入力できた…5点

- (1) こういうふうに見てきますと、**実は今日、**
- (2) 私たちが住んでいる社会は**いろいろな課題に直面して**くることになります。
- (3) しかし、その前に皆さん方にもう一つ、**今日お話をしておきたいのは、**
- (4) 皆さん方には、ある論文ですね、**「福祉国家の優生学」という、**
- (5) これは今日やりませんが、**来週やりますが、**読んでおいてもらいたいんですが。
- (6) まず私たちが考えておかなければならないのは、**これまで私たちの考えている中に、**
- (7) ナチスがやったことですね。**ナチズム。ナチス・ヒトラー**ですね。
- (8) 皆さん方も、ヒトラーの映画だとかいろいろ**観ると**思います。
- (9) それからシンドラーのリストなどの**映画なんかを**観ると思うんですが、
- (10) 私たちが陥りやすいのは、**こういう考え方**なんですね。
- (11) 優生思想っていうのは、**私たちの考え方とは関係なくて、**
- (12) ナチス・ヒトラーがやったことではないかと、**よく考えられて**しまいます。
- (13) ナチス・ヒトラーがやったことは**これからお話を**しますけれども、
- (14) いろんなことをやるんですけれども、**その中で、ナチス＝優生思想というふう**に、
- (15) 我々は短絡的に考えてしまって、**自分とは無縁だ**というふう**に**考えている。
- (16) しかし、よく考えてみると、ある意味では、**このナチズム**というのは、
- (17) この近代的な思想の中で、**起こるべくして起こった**というふう**に**考えてもいいものですね。
- (18) つまり、近代的なこの人間観の中に、**いわばナチスを引き起こ**してくるような、
- (19) そういうその考え方が**実はある、**ということですね。

(20)で、そこにまず書いてありますけれども、なぜそういうふうを考えるかというと、

(21)ナチズム＝優生思想なのではないというので、いくつか挙げてますが、

(22)1つは、実は優生思想というのは、スペシャルポイント20世紀から1970年代の頃まで、

(23)いわゆる先進国では疑問視されることがなかった、ということです。

数字を正確に。

疑われることがなかった。

(24)悪質な遺伝子を持っている子供を産ませないようにして、

(25)そして、良質な遺伝子を残していくのは当たり前じゃないか。

(26)それは人類の進歩にとってプラスじゃないか、というふうを考える考え方が、

(27)ナチスのドイツだけではなくて、今日の、私たちの日本の中でも、

(28)1970年代ぐらいまでは当たり前と考えられていた。ということがまず1つですね。

(29)それから2番目に、優生思想というのは、スペシャルポイントフランシス・ゴールトンという人が提唱し始めますが、

人名。できるだけフルネームで

(30)そのイギリスから、いわばアメリカに伝わって、そしてアメリカで具体的な法律として作り上げられていきます。

(31)最初のインディアナ断種法は、1907年にアメリカで作られて、その後、アメリカでは32州で制定されています。

(33)つまり、優生思想は、イギリスを発祥地としながら、アメリカで具体的に作り上げられていくことになります。

採点表

各ブランクの点数を記入し、合計点を計算しましょう。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	28	30
	スペシャル ポイント							スペシャル ポイント	
31	32	33				合計	☆☆☆☆		
							点 / 103点		



どのくらいできましたか？
星4つがとれるまで、繰り返し
練習してみましょう！

- ★★★★ 90点～103点
- ★★★ 70点～ 89点
- ★★ 40点～ 69点
- ★ 0点～ 39点

- 聞き漏らした or まったく入力できなかった… 0点
- 入力や変換ミスがあった or前後の文とうまくつながらなかった…1点
(例: 絶対権→絶対kん/絶対?/ぜったいけん など)
- 正しい漢字変換で、文がつながるように入力できた…3点
- スペシャルポイント と表示されている箇所を入力できた…5点

- (1) 今日の、「ネットワーク社会の発展」というのは、3つのことを説明して、
ちよつと下のほうは時間がなくなるかもしれないですけど。
- (2) 1番目はネットワーク。主に、私の講義ですから、
- (3) 通信ネットワークの変化っていうのを説明して、そのネットワークが今後どうなるか。
- (4) それが皆さんが会社に入った時の企業ネットワークとしてどうなるかというのを、
3段階で説明します。
- (5) まず、これは歴史なんですけれど、繰り返し説明しているように、
- (6) 私が社会に出たころは、コミュニケーションの手段というのはみんな電話でした。
- (7) 「もしもし」「はいはい」の世界。それが今、皆さんの時代だと、インターネットになっている。
- (8) 最初にですね、4ページのスライド、ここが、私が会社に入ったころです。
- (9) 要は、まだインターネットとかそういうふうなデータ通信というのはない、電話の世界です。
- (10) そのうち、システム中心って言っているのが汎用機ですね。
スペシャルポイント 漢字を正確に。
- (11) そのうち、皆さんが今使っているパソコンが出てくるようになった。
- (12) そのパソコンがネットワークにつながって、今はただ単なるネットワークのインフラだけでは意味がなくて、コンテンツ、中身ですね。
- (13) だから、今はもう、皆さんプログラマーになろうとしている人もいるかもしれないけれど、
- (14) プログラムだけでは、それではビジネスにならなくて、
- (15) さらにそのシステムとかサービス、主にサービスですね、そうすればビジネス、
お金儲けになるってということですね。
- (16) 要は、これがコンテンツの時代ということです。

(17) コンピュータっていうのは、ハードというもの、**物体であって、**

(18) それにプログラムというもので**魂を入れて、**

(19) 魂を入れただけでは**社会的には使い物にならず、**

遅れないように。

(20) サービスとかそういうふうな実際に使える、**皆さんが利用できる形に変えなければならない。**

スペシャル
ポイント

(21) 具体的には要は、**You Tubeのような動画とか、**

(22) 電子書籍とか、あとはニュースの配信とか、**あとはコミュニケーションのツールですね、**

(23) ツイッターとかミクシーとかそういうものです。**そういうコンテンツの時代になっている。**

採点表

各 blanks の点数を記入し、合計点を計算しましょう。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
									スペシャル ポイント
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
									スペシャル ポイント
21	22	23							

合計

☆☆☆☆

点 / 73点



どのくらいできましたか？
星4つがとれるまで、繰り返し
練習してみましょう！

- ★★★★ 65点～73点
- ★★★ 50点～64点
- ★★ 30点～49点
- ★ 0点～29点

- 聞き漏らした or まったく入力できなかった… 0点
- 入力や変換ミスがあった or前後の文とうまくつながらなかった…1点
(例: 絶対権→絶対くん/絶対? / ぜったいけん など)
- 正しい漢字変換で、文がつながるように入力できた…3点
- スペシャルポイント と表示されている箇所を入力できた…5点

- (1) じゃあ、法的に保護する、つまり国家がその履行を、実行を強制する理由ですね。
- (2) なぜ契約は履行を強制されるのかということ。
- (3) これ一番、ある意味、単純な理由です。理由は、当事者同士の合意に基づくから。
- (4) つまり、約束を交わした当人同士の合意なんでしょう。
- (5) それなら、その約束は守りなさいよと。
- (6) この授業の最初のところで触れた、いわば道徳的な意味もこの中には含まれてますね。
- (7) もちろん、法律によって保護されているから、法的な強制、法的な行為規範にもなっています。
- (8) でも、その裏側には、やはり、当事者同士が合意して交わした約束なんだから、
- (9) 守りなさいという倫理的な、道徳的な行為規範の要素もこの中には含まれているということですよ。
- (10) そして、この当事者同士の合意に基づくということを基礎づけている考え方として、私的自治の原則というものがあります。
- (11) これ、とても大事な原則ですから、よく覚えておいてください。これ大事ですからね。
- (12) 私的自治の原則とは、まず契約というものを、先ほど言ったように、当人同士の合意と見るわけですが、
- (13) 自由で平等な個人同士が、自由で平等な個人同士がですよ、
- (14) さらに、自由な意思に基づいて作り出した法律関係であるというふうに捉えます。

スペシャルポイント

漢字変換に注意。

- (15) いいですか。まず契約というものは、先ほど簡単に、当事者同士の合意に基づくから強制されるんだ、
- (16) 守れと言われるわけだというふうに説明しました。
- (17) その考え方の基礎にあるのが、この私的自治原則、私的自治の原則。
- (18) 私的自治の原則は、契約をもっと詳しく説明すると、自由で平等な個人同士が、
- (19) 自由な意思に基づいて作り出した法律関係であるというふうに契約をとらえた上で、
- (20) そのような法律関係は尊重、保護すべきという考え方です。
- (21) 逆に言うと、こういうような関係で結ばれた約束事を、
- (22) 国家の都合でねじ曲げるなり、違った内容に書き換えるなりしてはいけないということも含んでいるんですよ。
- (23) もちろん、当事者同士の合意に基づくわけだから、守りなさいというふうに国家は強制するということを後押しします。
- (24) 同時に、こういう形で作られた当事者同士の関係なんですから、それは尊重しなきゃいけない。
- (25) 国家の都合等で内容を変えてしまうと、そういうこと、つまり、国家が手を出していい領域ではない。
- (26) だから、自治なんです。何か特定の内容等を押つけられるわけではない。
- (27) 約束を交わす本人同士が、どういう内容の約束事をしようかということを決めることができる。まさにこういう関係なんだと、契約は。
- (28) だから、尊重、保護しなければいけないのです、というのが私的自治の原則です。

採点表

各ブランクの点数を記入し、合計点を計算しましょう。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28		

スペシャル
ポイント

合計

☆☆☆☆

点 / 86点



どのくらいできましたか？
星4つがとれるまで、繰り返し
練習してみましょう！

- ★★★★ 80点～86点
- ★★★★ 60点～79点
- ★★★ 35点～59点
- ★ 0点～34点

- 聞き漏らした or まったく入力できなかった… 0点
- 入力や変換ミスがあった or前後の文とうまくつながらなかった…1点
(例: 絶対権→絶対くん/絶対? / ぜったいけん など)
- 正しい漢字変換で、文がつながるように入力できた…3点
- スペシャルポイント と表示されている箇所を入力できた…5点

- (1) それに対して、診断知能検査というのは、そういうすべての課題を解決するための
- (2) 一般的な共通する能力というものはありません、という考え方に立っています。
- (3) そうではなくて、知能というのは、例えば、言語を理解する力とか、記憶する力とか、
- (4) 視覚的な理解力とか推理能力とか、その他いろんな能力が、こう寄り集まって、
- (5) 1つの束になったものを知能というふうに考えます、という考え方に立っているんですよ。
- (6) ですから、ここに書いたように、知能をいろいろな能力、あるいは因子とも言うわけですが、
- (7) そういうような能力、因子の束としてとらえて、知能を測定するっていうのは、
この一個一個の束です。
- (8) 束というか、この丸です。これを、それぞれがどのぐらいその子の中で力があるのか、ということ
を調べることで、
- (9) 子供の知的能力の発達の水準とか、発達の様子というのを把握しようというのが、
スペシャルポイント **診断知能検査と言われる知能検査です。** 専門用語を正確に。前の入力との間隔が短いので聞き漏らしにも注意。
- (10) だから、同じ知能検査なんだけど、全然、知能というもののとらえ方が違ってきます。
- (11) こういう診断知能検査の代表が、実は皆さん方がこれまでに勉強してこられたK-ABC、
- (12) あるいは、私のほうでお話するこのWISC-IIIという検査なんです。
- (13) ですから、例えばWISC-IIIの場合は、スペシャルポイント **こういう単因子モデルに基づくテストバッテリーという
形をとっています。** 固有名詞の入力を正確に。
- (14) それはどういうことかと言うと、ここに挙げたように、まず人間の知的能力を、
- (15) 言語性の能力、言葉で質問された課題に対して子供が言葉で答えを言うというような、言葉
に関係した能力と、

- (16) それから、動作性能力というのは、やり方がわかれば、
- (17) 例えば、バラバラの絵を一枚に組み立ててくださいなんていうのは、
- (18) やり方さえわかれば、別に答えるときに言葉を全然必要としないですよ。 スペシャルポイント
- (19) そういう、やり方がわかれば解答に言葉を必要としない課題である**動作性の能力の**、
大きく2つに分けて、
- (20) このそれぞれの能力を調べるための能力に含まれる要因、因子を調べるために、
- (21) 言語性能力については6つの下位検査、動作性能力については7つの下位検査で構成されています。
- (22) そしてまた、この13種類の下位検査というのは、
- (23) 大きく、言語の理解に関係した因子、それから知覚統合というのは目で見て形を把握したり
- (24) 組み立てたりするような知覚統合というような因子、
- (25) それから、注意記憶という、注意や記憶に関係した因子、
- (26) それから、いろいろな記号をスピーディーに処理していく能力に関係した因子、
- (27) また4つを総合して解釈するというような。
- (28) WISC-Ⅲというのは、こういうメカニズムになっています。

長い文なので文の途中でも関係。前後のつながりに注意して。

スペシャルポイント

採点表

各ブランクの点数を記入し、合計点を計算しましょう。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
			<small>スペシャルポイント</small>						
21	22	23	24	25	26	27	28		
							☆☆☆☆		
							合計		
								点	86点



どのくらいできましたか？
星4つがとれるまで、繰り返し練習してみましょう！

- ★★★★ 80点～86点
- ★★★ 60点～79点
- ★★ 35点～59点
- ★ 0点～34点

- 聞き漏らした or まったく入力できなかった… 0点
- 入力や変換ミスがあった or前後の文とうまくつながらなかった…1点
(例: 絶対権→絶対くん/絶対? / ぜったいけん など)
- 正しい漢字変換で、文がつながるように入力できた…3点
- スペシャル
ポイント と表示されている箇所を入力できた…5点

- (1) こういうふうに見てきますと、実は今日、
- (2) 私たちが住んでいる社会はいろんな課題に直面してくることになります。
- (3) しかし、その前に皆さん方にもう一つ、今日お話をしておきたいのは、
- (4) 皆さん方には、ある論文ですね、「福祉国家の優生学」という、
- (5) これは今日やりませんが、来週やりますが、読んでおいてもらいたいんですが。
- (6) まず私たちが考えておかなければならないのは、これまで私たちの考えている中に、
- (7) ナチスがやったことですね。ナチズム。ナチス・ヒトラーですね。
- (8) 皆さん方も、ヒトラーの映画だとかいろいろ観ると思います。
- (9) それからシンドラーのリストなどの映画なんかを観ると思うんですが、
- (10) 私たちが陥りやすいのは、こういう考え方なんですね。
- (11) 優生思想っていうのは、私たちの考え方とは関係なくて、
- (12) ナチス・ヒトラーがやったことではないかと、よく考えられてしまいます。
- (13) ナチス・ヒトラーがやったことはこれからお話をしますが、
- (14) いろんなことをやるんですけれども、その中で、ナチス＝優生思想というふうに、
- (15) 我々は短絡的に考えてしまって、自分とは無縁だというふうに考えている。
- (16) しかし、よく考えてみると、ある意味では、このナチズムっていうのは、
- (17) この近代的な思想の中で、起こるべくして起こったというふうに考えてもいいものですね。
- (18) つまり、近代的なこの人間観の中に、いわばナチスを引き起こしてくるような、
- (19) そういうその考え方が実はある、ということですね。
- (20) で、そこにまず書いてありますけれども、なぜそういうふうに考えるかという、

スペシャル
ポイント

(21) ナチズム＝優生思想なのではないというので、いくつか挙げてますが、

(22) 1つは、実は優生思想というのは、20世紀から1970年代の頃まで、

聞き間違いをしないように注意。
漢字も正確に。

(23) いわゆる先進国では疑問視されることがなかった、ということです。

疑われることがなかった。

(24) 悪質な遺伝子を持っている子供を産ませないようにして、

(25) そして、良質な遺伝子を残していくのは当たり前じゃないか。

(26) それは人類の進歩にとってプラスじゃないか、っていうふうを考える考え方が、

(27) ナチスのドイツだけではなくて、今日の、私たちの日本の中でも、

(28) 1970年代ぐらいまでは当たり前と考えられていた。ということがまず1つですね。

(29) それから2番目に、優生思想というのは、フランシス・ゴルトンという人が提唱し始めますが、

(30) そのイギリスから、いわばアメリカに伝わって、そしてアメリカで具体的な法律として作り上げら

れていきます。

法律名と年号を正確に。

スペシャル
ポイント

(31) 最初のインディアナ断種法は、1907年にアメリカで作られて、その後、アメリカでは32州で

制定されています。

(32) つまり、優生思想は、イギリスを発祥地としながら、アメリカで具体的に作り上げられていく

ことになります。

(34) そのイギリスで作られた優生思想が、3番目に書いてあるように、

(35) 33年のナチス断種法、これがいわゆる遺伝病子孫予防法といわれる法律で、

(36) 優生思想の最たるものとされたものですが、この法律は実は、ドイツの優生学の影響も

ありますけれども、

入力ミスに注意。遅れ
ず正確な入力を。

スペシャル
ポイント

(37) 具体的にはアメリカのカリフォルニア州の断種法と、その成果を参考に作られたものである。

(38) だからナチスが優生思想を、ナチスだけが優生思想を持っていたわけではなくて、

(39) その当時、ソビエトも、連合国とされている国々も、

(40) そういう先進国では優生思想を持っていて、その思想をたまたまナチスが断種法として

具体化をし、

(41) それを突き詰めていった、というふうになるわけです。

採点表

各ブランクの点数を記入し、合計点を計算しましょう。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	28	30
スペシャル ポイント									
31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
スペシャル ポイント						スペシャル ポイント			
41						合計	☆☆☆☆	点 / 135点	



どのくらいできましたか？
星4つがとれるまで、繰り返し
練習してみましょう！

- ★★★★★ 120点～135点
- ★★★★ 95点～119点
- ★★★ 55点～ 94点
- ★ 0点～ 54点

- 聞き漏らした or まったく入力できなかった… 0点
- 入力や変換ミスがあった or 前後の文とうまくつながらなかった…1点
(例: 絶対権→絶対くん/絶対? / ぜったいけん など)
- 正しい漢字変換で、文がつながるように入力できた…3点
- スペシャルポイント と表示されている箇所を入力できた…5点

- (1) 今日の、「ネットワーク社会の発展」というのは、3つのことを説明して、ちょっと下のほうは時間がなくなるかもしれないですけど。
- (2) 1番目はネットワーク。主に、私の講義ですから、
- (3) 通信ネットワークの変化っていうのを説明して、そのネットワークが今後どうなるか。
- (4) それで、皆さんが会社に入った時の企業ネットワークとしてどうなるかっていうのを、3段階で説明します。
- (5) まず、これは歴史なんですけれど、繰り返し説明しているように、
- (6) 私が社会に出たころは、コミュニケーションの手段というのはみんな電話でした。
- (7) 「もしもし」「はいはい」の世界。それが今、皆さんの時代だと、インターネットになっている。
- (8) 最初に、4ページのスライド、ここが、私が会社に入ったころです。
- (9) 要は、まだインターネットとかそういうふうなデータ通信というのはない、電話の世界です。
- (10) そのうち、システム中心って言っているのが汎用機ですね。
- (11) そのうち、皆さんが今使っているパソコンが出てくるようになった。
- (12) そのパソコンがネットワークにつながって、今はただ単なるネットワークのインフラだけでは意味がなくて、コンテンツ、中身ですね。
- (13) だから、今はもう、皆さんプログラマーになろうとしている人もいるかもしれないけれど、
- (14) プログラムだけでは、それではビジネスにならなくて、
- (15) さらにそのシステムとかサービス、主にサービスですね、そうすればビジネス、お金儲けになるっていうことですね。
- (16) 要は、これがコンテンツの時代っていうことです。

- (17) コンピュータというのは、ハードというもの、物体であって、
- (18) それにプログラムというもので魂を入れて、
- (19) 魂を入れただけでは社会的には使い物にならなくて、
- (20) サービスとかそういうふうな実際に使える、皆さんが利用できる形に変えなきゃならない。
- (21) 具体的には要は、You Tubeのような動画とか、電子書籍とか、あとはニュースの配信とか、
- (22) あとはコミュニケーションのツールですね、ツイッターとかミクシーとかそういうものです。
- スペシャルポイント
そういうコンテンツの時代になっている。
- 入力ミスに注意。

採点表

各ブランクの点数を記入し、合計点を計算しましょう。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	12-1	12-2	13	14	15	16	17	18	19
20	21-1	21-2	22	合計			☆☆☆☆		
			スペシャルポイント						
							点	74点	



どのくらいできましたか？
星4つがとれるまで、繰り返し練習してみましょう！

- ★★★★ 65点～74点
- ★★★ 50点～64点
- ★★ 30点～49点
- ★ 0点～29点

それに対して、診断知能検査というのは、**問** そういうすべての課題を解決するための **問** 一般的な共通する能力というものは **問** ありません、という考え方に立っています。

そうではなくて、知能というのは、**問** 例えば、言語を理解する力とか、記憶する力とか、視覚的な理解力とか推理能力とか、**問** その他いろんな能力が、こう寄り集まって、**問** 1つの束になったものを知能というふうに考えます、という **問** 考え方に立っているんですよ。

ですから、ここに書いたように、**問** 知能をいろいろな能力、**問** あるいは因子とも言うわけですが、**問** そういういろんな能力、因子の束としてとらえて、**問** 知能を測定するっていうのは、**問** この一個一個の束です。**問** 束というか、この丸です。**問**

これを、それぞれがどのぐらい **問** その子の中で力があるのか、**問** ということ調べることで、**問** 子供の知的能力の発達の水準とか、**問** 発達の様子というのを把握しようというのが、**問** 診断知能検査と言われる知能検査です。**問** だから、同じ知能検査なんだけど、全然、**問** 知能というもののとらえ方が違ってきます。**問** こういう診断知能検査の代表が、**問**

実は皆さん方がこれまでに勉強してこられた **問** K-ABC、あるいは、私のほうでお話する **問** このWISC-IIIという検査なんです。**問** ですから、例えばWISC-IIIの場合は、**問** こういう単因子モデルに基づく **問** テストバッテリーという形をとっています。**問**

それはどういうことかと言うと、**問** ここに挙げたように、まず人間の知的能力を、**問** 言語性の能力、言葉で質問された課題に対して **問** 子供が言葉で答えを言うというような、言葉に関係した能力と、それから、**問** 動作性能力というのは、やり方がわかれば、**問** 例えば、バラバラの絵を **問** 一枚に組み立ててくださいなんていうのは、**問** やり方さえわかれば、別に答えるときに **問** 言葉を全然必要としないですよ。**問**

そういう、やり方がわかれば **問** 解答に言葉を必要としない課題である動作性の能力の、**問** 大きく2つに分けて、**問** このそれぞれの能力を調べるための能力に **問** 含まれる要因、因子を調べるために、**問** 言語性能力については6つの下位検査、**問** 動作性能力については **問** 7つの下位検査で構成されています。**問**

そしてまた、この13種類の下位検査というのは、**問** 大きく、言語の理解に関係した因子、**問**
それから知覚統合というのは **問** 目で見て形を把握したり組み立てたりするような **問**
知覚統合というような因子、**問** それから、注意記憶という、注意や記憶に関係した因子、**問**
それから、いろいろな記号をスピーディーに **問** 処理していく能力に関係した因子、**問**
また4つを総合して解釈するというような **問** WISC-Ⅲというのは、こういうメカニズムになっ
ています。

もうひとつ、4番目のところに入りますが、**問** 皆さんにお配りした「福祉国家の優生学」という資料ですね。**問** これはまあ、あの来週もやりますけれど。**問** これは、1999年の「世界」という**問** 雑誌に載った論文です。**問** 皆さん方もこれを読んで **問** びっくりすると思いますが、**問** 私も実はこの論文を読んで **問** 驚いた記憶があります。**問** なぜかっていうと、私は、スウェーデンのことについて **問** ある程度勉強していたんですが、例えば、性教育なんかでも、**問** スウェーデンでは知的障害者の結婚なんていうことに **問** ついて **問** 認めていたわけですね。**問** つまり、知的障害者同士が結婚をしていくことについて **問** 国家が認めている、**問** そういう国だというふうに思っていたわけですが、**問** ところが、その福祉国家で最も水準が高いとされている **問** スウェーデンにおいて、実は1970年代に至るまで、**問** 優生学を背景とした強制的な不妊手術が **問** 実施されていたという事実がわかったわけですね。**問** 福祉国家と優生学がなぜ結び付くのか、**問** ということは、テーマになってきます。**問** 福祉国家であるスウェーデンですね、**問** 水準が最も高いとされていたスウェーデンが **問** 1970年代まで、知的障害者に対して、**問** 強制的な手術、不妊手術を行っている。一方では、知的障害者に対しての結婚を **問** 認めるなんていうことをしていながら、**問** 他方では、強制不妊手術を強行していた。**問** どうしてなのかという問題を **問** 考えていく必要があるということですね。**問** で、福祉国家っていうのをどう考えるかっていう問題にも、**問** この問題は実は結び付いてきます。**問** で、福祉国家の問題ですね。**問** そこに書いてあるように、福祉国家っていうのは、**問** こういうふうに考えていいと思いますけれども、**問** そこまで、それ以上に、この文章を見ていきましょうかね。**問** 「スウェーデンの断種法」っていうところがありますね。**問** で、さきほど述べたようにスウェーデンでは、**問** 強制的な不妊手術が行われているということが、**問** 70年代まで起こっていたということがわかってきたわけですが、**問** その中でなんでこういうことが起こっちゃうんだらうか、**問** ということ考えていきますと、**問** そこには、福祉国家の大きな問題が出てきます。**問** で福祉国家っていうのは、皆さん方、単純に **問**

「福祉国家万歳」なんていうふうに考えているとしたら、**問** それは大きな間違いで、**問** 福祉国家といえども様々な **問** 問題点を抱えています。**問** で、どういうことかっていうと、**問** そこに書いてあるように、ひとつに、このレジメのほうですね。**問** 福祉国家っていうのは、各人の **問** 「生の保障」という責務を引き受けるわけですね。**問** で、皆さん方ご存じだと思いますが、**問** 福祉国家っていうのはこういうふうに **問** まず想定されます。**問** 「生の偶然性」ですね。**問** 福祉国家の前提になっているのは **問** 生の偶然性ですね。**問** つまり、私たちが生きている人生では **問** 違うことが起きるかわからない。**問** 順風に行っている人でも、**問** 交通事故にあつて障害を被るかもしれない。**問** あるいは何らかの形で、例えば、**問** 専業主婦で万歳だなんて思っていたら、**問** 離婚されて、シングルマザーで **問** 生きて行かざるを得ない。**問** という風になる場合だって起こる。**問** あるいは男性だって失業が起こるとい、**問** そういうその生の偶然性ですね。**問** で、これがあるから、生の保障をしようということです。**問** 生のセーフティネットを作って、**問** 様々な社会保障をすることによって、生の保障をしましょう、**問** ということを行っているのが福祉国家ですね。**問** ただ、問題は、生の保障をしましょう、**問** ということになってくると、**問** この生の保障をしていく時に、そこに書いてあるように、**問** 各人の生をトータルに把握して、**問** それを国家にとっての経済的な有用性という **問** 観点から評価をしていく。**問** そういふ権利を手に入れてしまう、ということ。 **問** それを国家にとっての経済的な有用性という観点から **問** 評定する権利を手に入れる。**問** つまり君たちの生を保障します、**問** 君たちの権利を保障しますけれども、**問** あなたたちそれは国家にとって有用なのかどうかっていうのは、**問** 国家が評定をしますよ。**問** 生活保護を受けなさい。**問** 受けるには、こういう条件が必要ですよ、**問** こうこうですよ、という形で評定をしていく、ということです。

IT産業というので、**問** 今まではマイクロソフトというのが非常に巨匠でした。**問**
 私が入社したところで、**問** メインフレームで汎用機、**問** ここ、わかりますよね。**問**
 これが汎用機。**問** 一台で何でもやるという、大型計算機センターに**問** 置かれている
 コンピュータです。**問** ここにみんな集まってコンピュータを使っていた。**問**
 そういう時代から、**問** コンピュータ技術の発展に伴って、**問** 第2世代で、要はパソコン、
 パーソナルコンピュータというのが**問** 出てきました。個人でもコンピュータを道具として**問**
 使えるようになった。**問** わざわざ計算機センターとか大学に行っていましたね、**問**
 コンピュータを使うことをしなくても、**問** 自分の部屋で、この時代はまだ**問** 自分の部屋
 ですね、**問** パソコンを使えるようになってきたと。**問** 特に画期的だったのは、ウィ
 ンドウズっていう、**問** ディスプレイの画面ですね、**問** 複数のプログラムを動かせる
 と。**問** この時代はまだプログラム。**問** サービスとかコンテンツになっていないです。**問**
 プログラムを動かせるというのが**問** 画期的だったんです。**問** それで、皆さんの生まれ
 た時代ぐらいからになって、**問** ネットワークっていうのが非常に発展して、**問**
 ネットワークでこのパソコンと大型コンピュータが**問** つながるようになりました。**問**
 そうすると、飛躍的に**問** プログラムもデータも大きくなって、**問** プログラムも大きく
 なっているし、**問** それから取り扱うデータ量もこれは**問** 膨大になっているんですね。
 そうすると、ちょっと下手くそに**問** プログラムを書いてもですね、**問** それなりに大規**問**
 模な計算っていうのはできるんです。**問** 皆さん習ったかどうかかわからないけれど、**問**
 アルゴリズムというのが多少原始的で、**問** 高度でなくてもですね、**問** かなりのたくさん
 の計算ができる。**問** 同じ繰り返しで、要はデータが**問** 膨大になりますし、**問**
 プログラムも大きいですから、**問** かなりの計算ができると。**問**
 そういう時代になってきました。**問** それで、過去のマイクロソフトに今、**問** 取って
 代わりつつあるのが、グーグルですね。**問** これは、だから、取って代われつつある。
 このグーグルが得意として持っている技術というのは、**問** このアルゴリズムで、特に検
 索の**問** アルゴリズムなんです。**問** 検索。検索のアルゴリズム。**問**

そうすると、皆さんが欲しい情報とか、**間** 欲しいサービス、欲しい結果というのを **間** 瞬時にデータの中から取り出して、**間** 皆さんに答えを返してくれるという時代に **間** なってきたわけですよね。**間** だから、下手に自分で考えなくてもよくなってきて、**間** コンピュータができることは **間** コンピュータにやらせようという時代に **間** なってきたってということですね。

実力診断や練習の過程を記録しよう！

項目	採点結果・学習内容・
タイプ ウェル	苦手なキーがわかった。もう少し練習してまた診断する



学習の記録

タイピングスキル

日付	項目 練習内容など	採点結果・学習内容・コメントなど
月 日	実力診断 1回目	
月 日		
月 日		
月 日		
月 日		
月 日		
月 日		
月 日		
月 日		
月 日		
月 日		
月 日		
月 日	実力診断 回目	



単独入力練習へ進む！

実力診断や練習の過程を記録しよう！

項目	採点結果・学習内容・
実力診断2回目	4と5が不合格…。穴埋めドリルで練習しよう。



学習の記録

単独入力スキル

日付	項目 練習内容など	採点結果・学習内容・コメントなど
月 日	実力診断 1回目	
月 日		
月 日		
月 日		
月 日		
月 日		
月 日		
月 日		
月 日		
月 日		
月 日		
月 日		
月 日		
月 日	実力診断 回目	



関係入力練習へ進む！

実力診断や練習の過程を記録しよう！

項目	採点結果・学習内容・
先打ちドリル	後打ちより難しかった。 他の素材でもやってみよう



学習の記録

連係入力スキル

日付	項目 練習内容など	採点結果・学習内容・コメントなど
月 日	実力診断 1回目	
月 日		
月 日		
月 日		
月 日		
月 日		
月 日		
月 日		
月 日		
月 日		
月 日		
月 日		
月 日		
月 日	実力診断 回目	



やったね！
あとは、実践練習
あるのみ！

学習の記録 MEMO

日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク

PEPNet-Japan

日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク(PEPNet-Japan)は、2004年10月に筑波技術大学の呼び掛けにより結成された高等教育機関間のネットワークで、これまでに聴覚障害学生を受け入れ、積極的に支援を行ってきた連携大学・機関によって組織されています。

関係諸機関間のネットワークにより情報や実践を蓄積し、他大学・機関への発信を行うことで、支援体制の全国的な拡充を目指しています。



日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク(PEPNet-Japan) 情報保障評価事業 文字情報保障グループ

原田 美藤 (愛媛大学 アカデミックアドバイザー)

瀬戸今日子 (名古屋大学学生相談総合センター障害学生支援室)

田中 啓行 (早稲田大学障がい学生支援室)

三好 茂樹 (筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター)

河野 純大 (筑波技術大学産業技術学部)

白澤 麻弓 (筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター)

中島亜紀子 (筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター)

石野麻衣子 (筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター)

「パソコンノートテイク スキルアップ教材集 やってみよう！ 関係入力」

発行日 2012年3月30日

発行 筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター
〒305-8520 茨城県つくば市天久保4-3-15

企画 日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク(PEPNet-Japan)
情報保障評価事業(文字情報保障)ワーキンググループ

編集 白澤麻弓・中島亜紀子

※本事業は、文部科学省特別教育研究経費による
拠点形成プロジェクト(筑波技術大学)の一部です。



